

別記様式第1号の2

修文大学短期大学部収容定員関係学則変更届出書

令和6年4月25日

文部科学大臣 殿

学校法人修文学院
理事長 吉田 真人

このたび、修文大学短期大学部の収容定員に係る学則を変更することについて、学校教育法第4条第2項及び学校教育法施行令第23条の2第1項の規定により、別紙書類を添えて届け出いたします。

なお、届出の上は、確実に届出に係る計画を履行いたします。

基本計画書

基本計画									
事項		記入欄						備考	
計画の区分		短期大学の収容定員に係る学則変更							
フリガナ設置者		ガッコウホウジンシュウブンガクイン 学校法人 修文学院							
フリガナ大学の名称		シュウブンダイガクタンキダイガクブ 修文大学短期大学部							
大学本部の位置		愛知県一宮市日光町6番地							
大学の目的		修文大学短期大学部（以下「本学」という。）は、学校基本法（平成18年法律第120号）および学校教育法（昭和22年法律第26号）に則り、高等学校教育の基礎の上に、「国家・社会に貢献できる人材の育成」という教育の基本理念に基づき、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知識、道徳的及び応用的能力を展開し、もって平和社会に貢献できる人材を育成することを目的とする。							
新設学部等の目的		修文大学短期大学部（生活文化学科・幼児教育学科第一部・幼児教育学科第三部）の入学定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、入学定員の見直しについて検討した結果、このことに対する改善方策として、地域社会に果たす役割を再認識し、地域社会の量的ニーズに適合させた入学定員および収容定員に係る学則変更を行う。							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位	学位の分野	開設時期及び開設年次	所在地
		年	人	年次人	人			年 月 第 年次	
	生活文化学科	2	80 (100)	—	160 (200)	短期大学士 (家政学)	家政関係	令和7年4月 第1年次	愛知県一宮市 日光町6番地
	幼児教育学科第一部	2	40 (50)	—	80 (100)	短期大学士 (教育学)	教育学・保育学 関係	令和7年4月 第1年次	
	幼児教育学科第三部	3	70 (80)	—	210 (240)	短期大学士 (教育学)	教育学・保育学 関係	令和7年4月 第1年次	
計	—	190 (230)	—	450 (540)	—	—	—		
同一設置者内における変更状況（定員の移行、名称の変更等）		修文大学 健康栄養学部管理栄養学科 定員減（△20）（令和7年4月）							
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数						卒業要件単位数	
		講義	演習	実験・実習	計				
		科目	科目	科目	科目			単位	
学部等の名称		基幹教員					助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）	
新設	生活文化学科	教授 3人 (2)	准教授 1人 (1)	講師 0人 (0)	助教 2人 (2)	計 6人 (5)	2人 (2)	43人 (25)	
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	()	()	()	()	()		大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 4人	
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	()	()	()	()	()			
	小計（a～b）	()	()	()	()	()			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	()	()	()	()	()			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	()	()	()	()	()			
	計（a～d）	()	()	()	()	()			
	幼児教育学科第一部	2人 (1)	0人 (0)	3人 (2)	0人 (0)	5人 (3)	0人 (0)	20人 (15)	
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	()	()	()	()	()		大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 2人	
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	()	()	()	()	()			
小計（a～b）	()	()	()	()	()				
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	()	()	()	()	()				
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	()	()	()	()	()				
計（a～d）	()	()	()	()	()				

分	幼児教育学科第三部			3人 (0)	1人 (1)	5人 (5)	0人 (0)	9人 (6)	0人 (0)	22人 (17)		
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの			()	()	()	()	()				
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）			()	()	()	()	()				
	小計（a～b）			()	()	()	()	()				
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）			()	()	()	()	()				
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）			()	()	()	()	()				
	計（a～d）			()	()	()	()	()				
計			8人 (3)	2人 (2)	9人 (7)	0人 (0)	20人 (13)	2人 (2)	87人 (57)			
既設				()	()	()	()	()	()	()	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 ○○人	
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの			()	()	()	()	()				
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）			()	()	()	()	()				
	小計（a～b）			()	()	()	()	()				
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）			()	()	()	()	()				
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）			()	()	()	()	()				
	計（a～d）			()	()	()	()	()				
				()	()	()	()	()	()	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 ○○人		
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの			()	()	()	()	()				
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）			()	()	()	()	()				
	小計（a～b）			()	()	()	()	()				
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）			()	()	()	()	()				
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）			()	()	()	()	()				
	計（a～d）			()	()	()	()	()				
計			()	()	()	()	()	()				
分	合 計			8人 (3)	2人 (2)	9人 (7)	0人 (0)	20人 (13)	2人 (2)	87人 (57)	大学事務局 財務施設課 図書館司書 学生の健康管理 看護師	
	職 種			専 属			そ の 他			計		
	事 務 職 員			32人 (12)			0人 (0)			32人 (12)		
	技 術 職 員			1人 (0)			0人 (0)			1人 (0)		
	図 書 館 職 員			1人 (1)			0人 (0)			1人 (1)		
	そ の 他 の 職 員			1人 (1)			0人 (0)			1人 (1)		
	指 導 補 助 者			0人 (0)			0人 (0)			0人 (0)		
	計			33人 (13)			2人 (1)			35人 (14)		
	校 地 等	区 分		専 用	共 用		共用する他の 学校等の専用			計		修文大学短期大 学部(必要面積 5,400㎡)と共用 (収容定員540 人)
		校 舎 敷 地		2,501.69㎡	8,581.38㎡		4,279.62㎡			15,362.69㎡		
		そ の 他		0㎡	22,907.97㎡		0㎡			22,907.97㎡		
		合 計		2,501.69㎡	31,489.35㎡		4,279.62㎡			38,270.66㎡		
	校 舎			専 用	共 用		共用する他の 学校等の専用			計		修文大学短期大 学部(必要面積 4,650㎡)と共用 (収容定員540 人)
				4,441.33㎡ (4,441.33㎡)		9,817.37㎡ (9,817.37㎡)		10,743.69㎡ (10,743.69㎡)		25,002.39㎡ (25,002.39㎡)		
教 室				室	教 員 研 究 室		室					

図書・設備	新設学部等の名称		図書 〔うち外国書〕冊		電子図書 〔うち外国書〕冊		学術雑誌 〔うち外国書〕種		電子ジャーナル 〔うち外国書〕種		機械・器具		標本		
			〔 〕		〔 〕		〔 〕		〔 〕		〔 〕		〔 〕		
			〔 〕		〔 〕		〔 〕		〔 〕		〔 〕		〔 〕		
	計		〔 〕		〔 〕		〔 〕		〔 〕		〔 〕		〔 〕		
スポーツ施設等			スポーツ施設				講堂				厚生補導施設				
			㎡				㎡				㎡				
経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設前年度	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次	生活文化学科 幼児教育学科第一部 幼児教育学科第三部					
		教員 1 人当り研究費等		200千円	200千円	-千円	-千円	-千円	-千円						
		共同研究費等		-千円	-千円	-千円	-千円	-千円	-千円						
		図 書 購 入 費	1,222千円	-千円	-千円	-千円	-千円	-千円	-千円						
		設 備 購 入 費	-千円	-千円	-千円	-千円	-千円	-千円	-千円						
	学生 1 人当り 納付金		第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次							
			1,210千円	1,010千円											
			950千円	750千円											
			700千円	500千円	500千円										
学生納付金以外の維持方法の概要															
既設大学等の状況	大 学 等 の 名 称			修文大学短期大学部											
	学 部 等 の 名 称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	開設年度	所 在 地					
	生活文化学科		年	人	年次人	人	短期大学士 (家政学)	倍	昭和30年度	愛知県一宮市日光町6番地					
	幼児教育学科第一部		2	100	-	200	短期大学士 (教育学)	0.69	昭和37年度						
	幼児教育学科第三部		2	50	-	100	短期大学士 (教育学)	0.23	昭和44年度						
		2	80	-	210		0.86								
既設大学等の状況	大 学 等 の 名 称			修文大学											
	学 部 等 の 名 称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	開設年度	所 在 地					
	健康栄養学部		年	人	年次人	人	学士 (栄養学)	倍	平成20年度	愛知県一宮市日光町6番地					
	看護学部		4	80	-	320	学士 (看護学)	0.46	平成28年度						
	医療科学部		4	100	-	400	学士 (臨床検査学)	1.08	令和2年度						
		4	80	-	320		0.83								
附属施設の概要			なし												

(注)

- 1 共同学科の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「新設分」及び「既設分」の備考の「大学設置基準別表第一イ」については、専門職大学にあっては「専門職大学設置基準別表第一イ」、短期大学にあっては「短期大学設置基準別表第一イ」、専門職短期大学にあっては「専門職短期大学設置基準別表第一イ」にそれぞれ読み替えて作成すること。
- 3 「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 4 私立の大学の学部又は短期大学の学科の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室・教員研究室」、「図書・設備」及び「スポーツ施設等」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室・教員研究室」、「図書・設備」、「スポーツ施設等」及び「経費の見積り及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 6 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 空欄には、「-」又は「該当なし」と記入すること。

学校法人 修文学院 設置認可等に関わる移行表

修文大学

令和 6 年度

学 部 学 科	入学 定員	⇒	収容 定員
健康栄養学部 管理栄養学科	<u>80</u>	⇒	<u>320</u>
看護学部 看護学科	100	⇒	400
医療科学部 臨床検査学科	80	⇒	320
計	<u>260</u>	⇒	<u>1,040</u>

令和 7 年度

学 部 学 科	入学 定員	⇒	収容 定員	変更の事由
健康栄養学部 管理栄養学科	<u>60</u>	⇒	<u>240</u>	入学定員変更（△20） 令和 7 年 4 月
看護学部 看護学科	100	⇒	400	
医療科学部 臨床検査学科	80	⇒	320	
計	<u>240</u>	⇒	<u>960</u>	

修文大学短期大学部

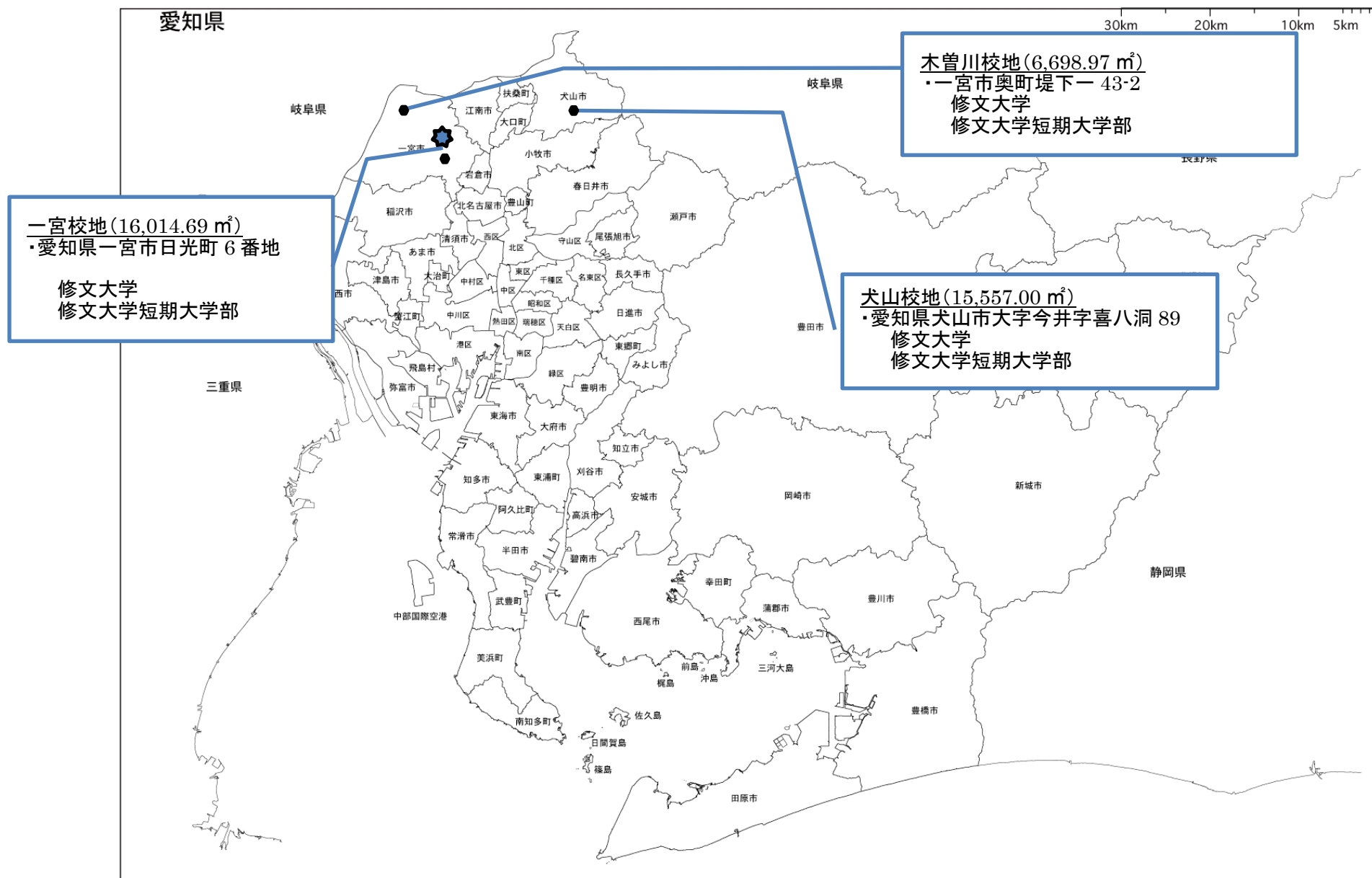
令和 6 年度

学 部 学 科	入学 定員	⇒	収容 定員
生活文化学科	<u>100</u>	⇒	<u>200</u>
幼児教育学科 第一部	<u>50</u>	⇒	<u>100</u>
幼児教育学科 第三部	<u>80</u>	⇒	<u>240</u>
計	<u>230</u>	⇒	<u>540</u>

令和 7 年度

学 部 学 科	入学 定員	⇒	収容 定員	変更の事由
生活文化学科	<u>80</u>	⇒	<u>160</u>	入学定員変更（△20） 令和 7 年 4 月
幼児教育学科 第一部	<u>40</u>	⇒	<u>80</u>	入学定員変更（△10） 令和 7 年 4 月
幼児教育学科 第三部	<u>70</u>	⇒	<u>210</u>	入学定員変更（△10） 令和 7 年 4 月
計	<u>250</u>	⇒	<u>450</u>	

1.都道府県内における位置関係の図面



校地校舎等の図面 1

2.最寄り駅からの距離や交通機関がわかる図面

修文大学 一宮キャンパス(愛知県一宮市日光町 6)へのアクセスマップ

最寄り駅から本学への経路(距離:1.5km、名鉄バス乗場より一宮女学園行定期バスで5分)



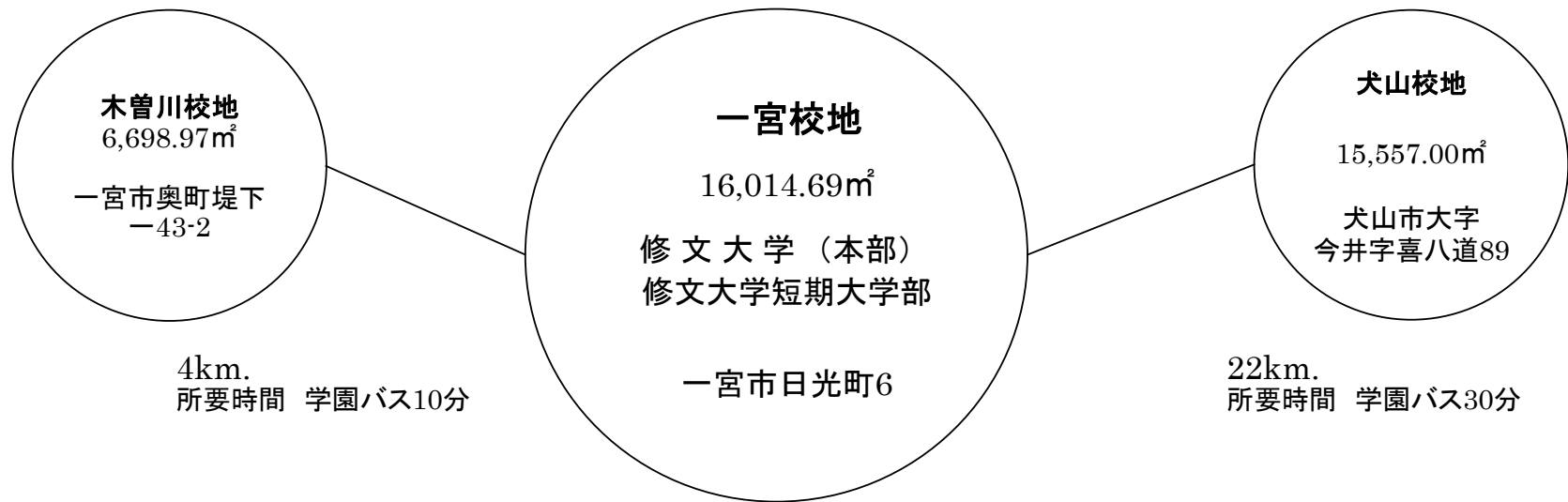
通学圏主要都市から修文大学への所要時間について

名古屋駅から	岐阜駅から	四日市駅から	岡崎方面から	福井 111分	大垣 20分	岐阜 8分	中津川 65分	飯田 134分
JR名古屋	名鉄名古屋	JR岐阜	名鉄岐阜	JR四日市	近鉄四日市	JR岡崎	東岡崎	
尾張一宮	名鉄一宮	尾張一宮	名鉄一宮	尾張一宮	名鉄一宮	尾張一宮	名鉄一宮	
キャンパスまでは、バス・自転車・徒歩				桑名 27分	名古屋 10分	金山 16分	岡崎 42分	
※時間はJR尾張一宮や名鉄一宮駅から各駅までの最短乗車時間です。				津 62分	知多半田 46分	豊橋 65分		

最寄りICから本学への経路(距離=2km、車で5分)



修文大学 校地配置図

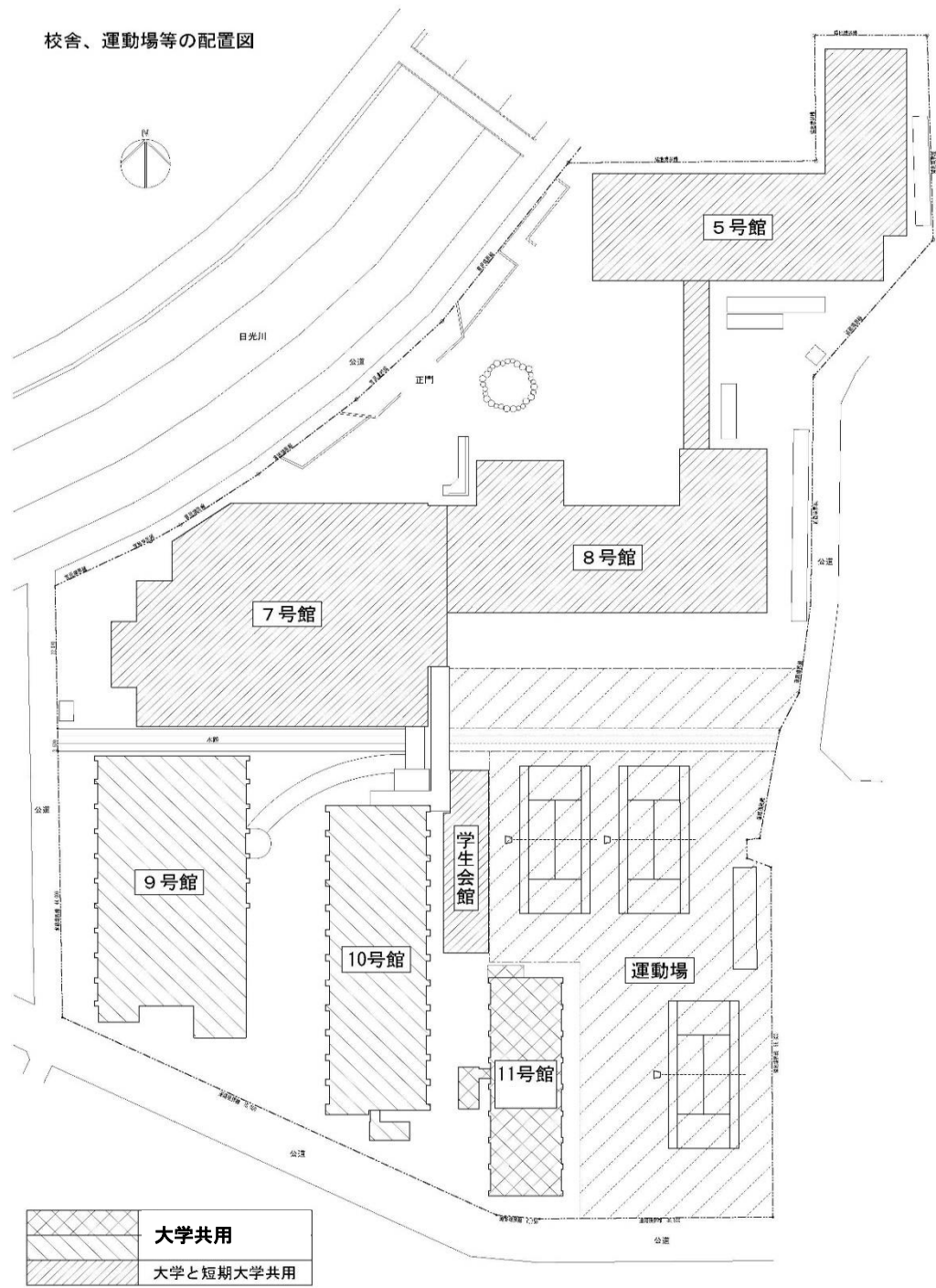


一宮校地、木曽川校地、犬山校地
校地合計＝ 38,270.66m²

基準校地面積

修文大学	健康栄養学部	2, 400m ²
	看護学部	4, 000m ²
	医療科学部	3, 200m ²
修文大学短期大学部		5, 000m ²
大学・短大部合計		14, 600m ²

3.(1) 校舎、運動場等の配置図

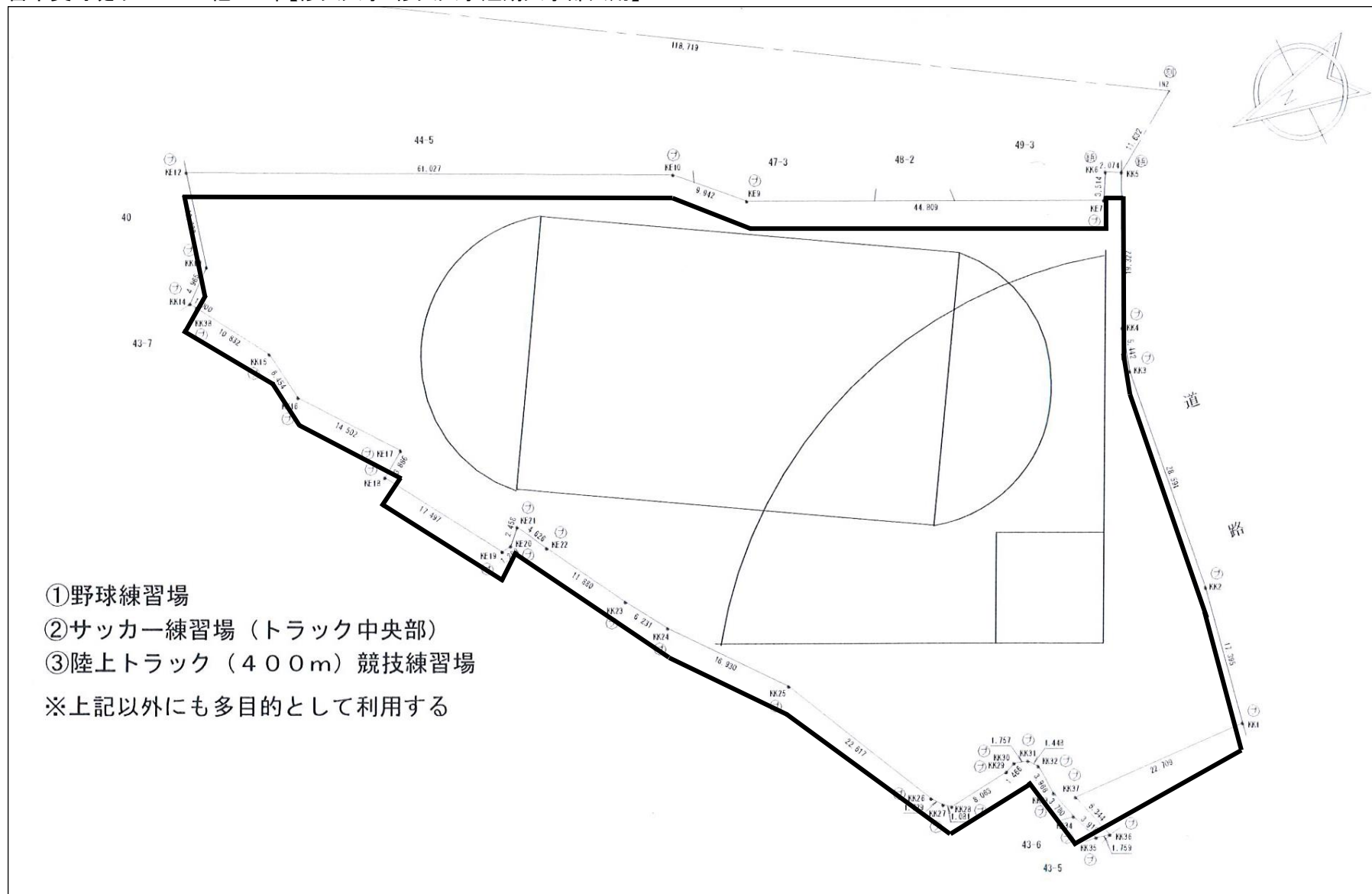


修文大学 一宮キャンパス 建物構造・面積一覧

大学建物	面積(㎡)	構造	区分	用途	権利所属
5号館	3,821.38	鉄筋コンクリート造 4 階建	大学・短大共用棟	教室、研究室、学生ホール等	自己所有
7号館	7,489.87	鉄骨鉄筋コンクリート造 8 階建	大学・短大共用棟	研究室、教室、図書館、体育館、食堂等	自己所有
8号館	4,396.54	鉄筋コンクリート造 4 階建	大学・短大共用棟	教室、医務室、事務室等	自己所有
9号館	3,643.00	鉄骨鉄筋コンクリート造 5 階建	大学共用棟	教室、研究室等	自己所有
10号館	3,788.38	鉄骨造 5 階建	大学共用棟	教室、研究室等	自己所有
11号館	1,925.00	鉄骨造 5 階建	新学部専用棟	教室、研究室等	自己所有
学生会館	273.33	鉄筋コンクリート造 2 階建	大学・短大共用棟	学生ホール等	自己所有

3.(2) 木曽川グラウンド(自己所有 6,698.97 m²)

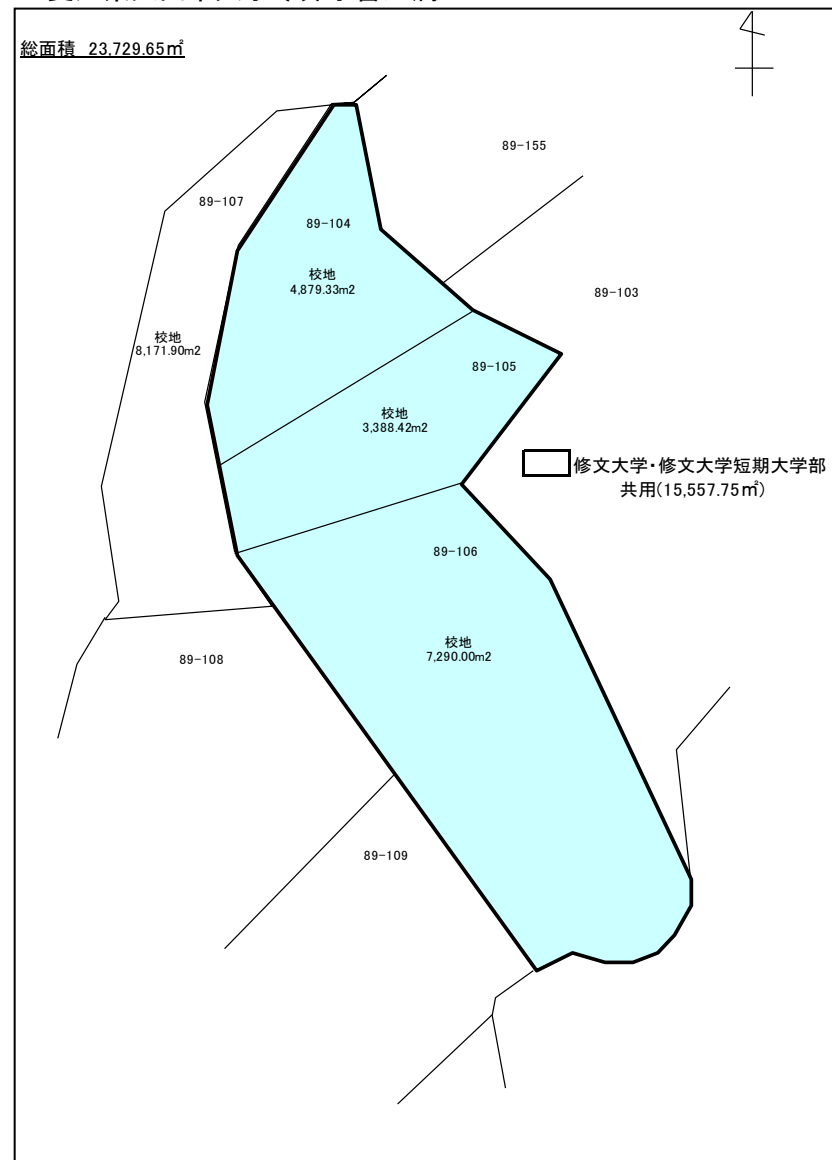
・一宮市奥町堤下一 43-2 他 20 筆【修文大学・修文大学短期大学部共用】



校地校舎等の図面 5

3.(3) 犬山校地(自己所有 15,557.00 m²)

・愛知県犬山市大字今井字喜八洞 89

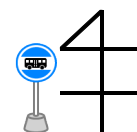


校地校舎等の図面 6

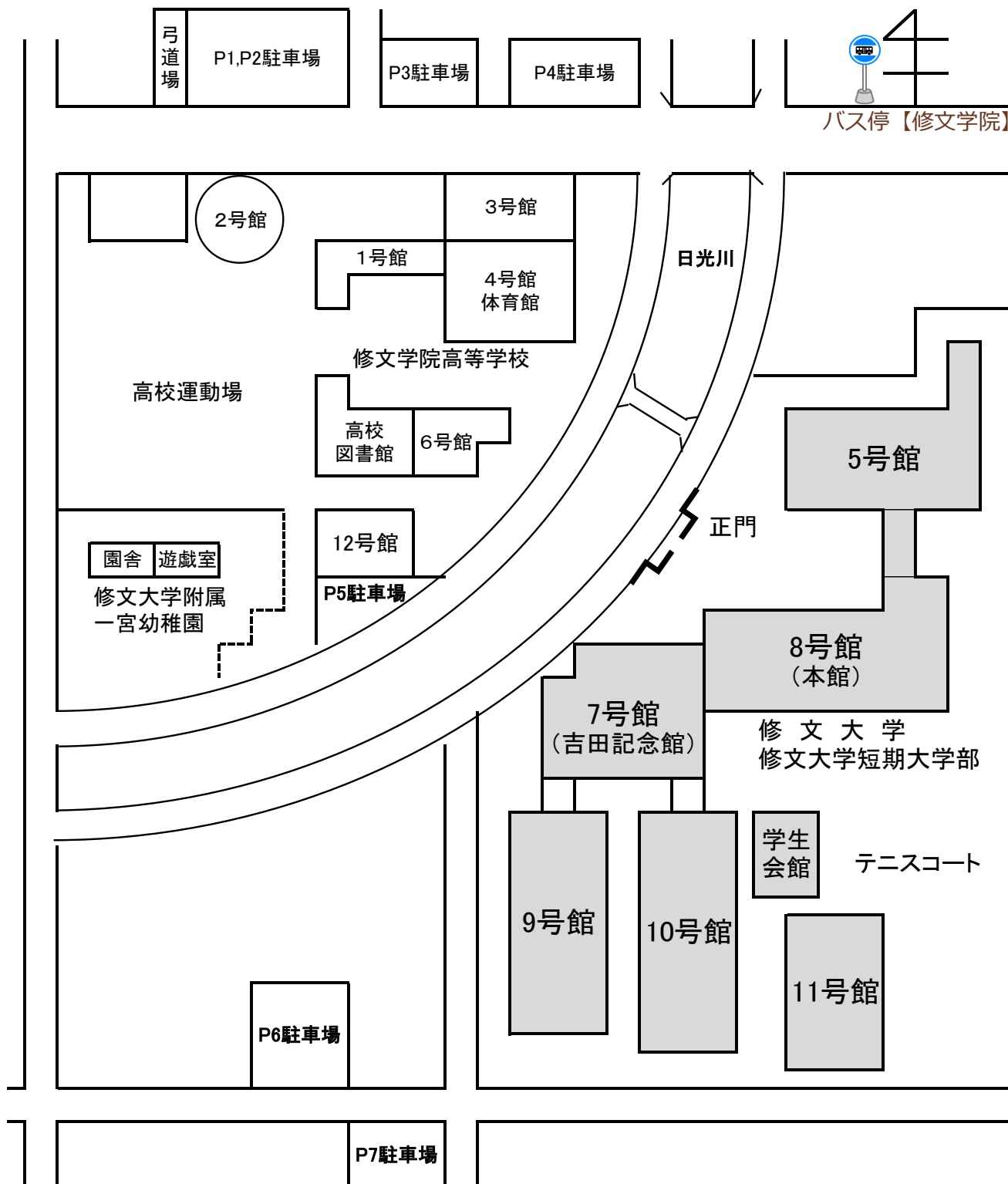
修文学院 校舎配置図

一宮駅方面

N



バス停【修文学院】

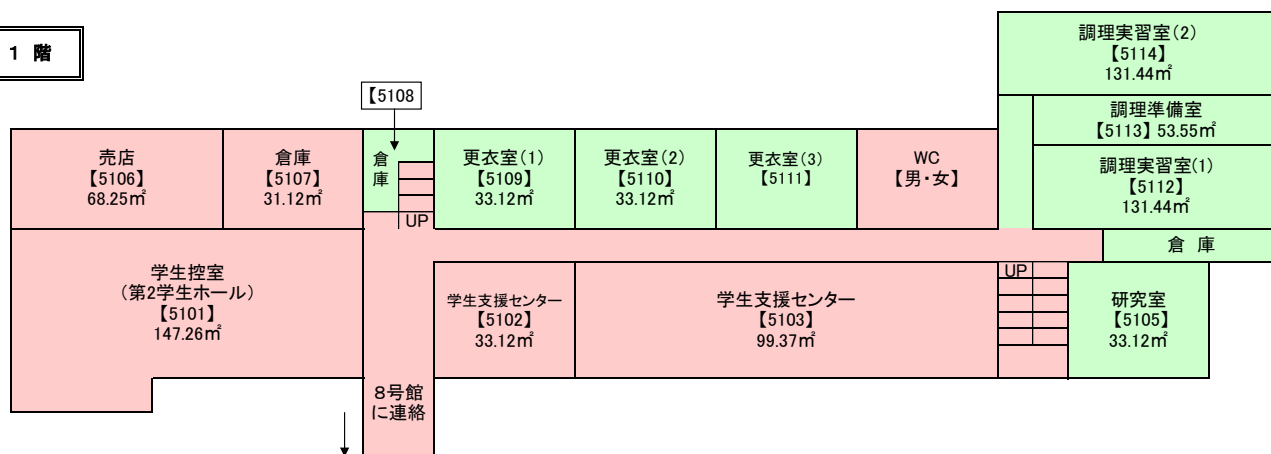


4. 校舎の平面図

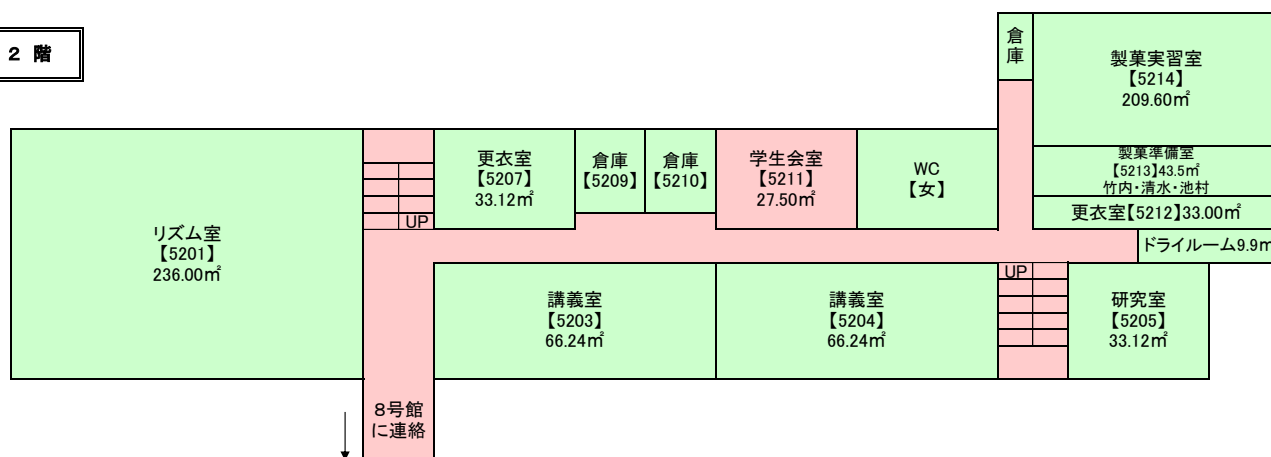
5号館

大学専用
短期大学部専用
大学と短期大学部共用

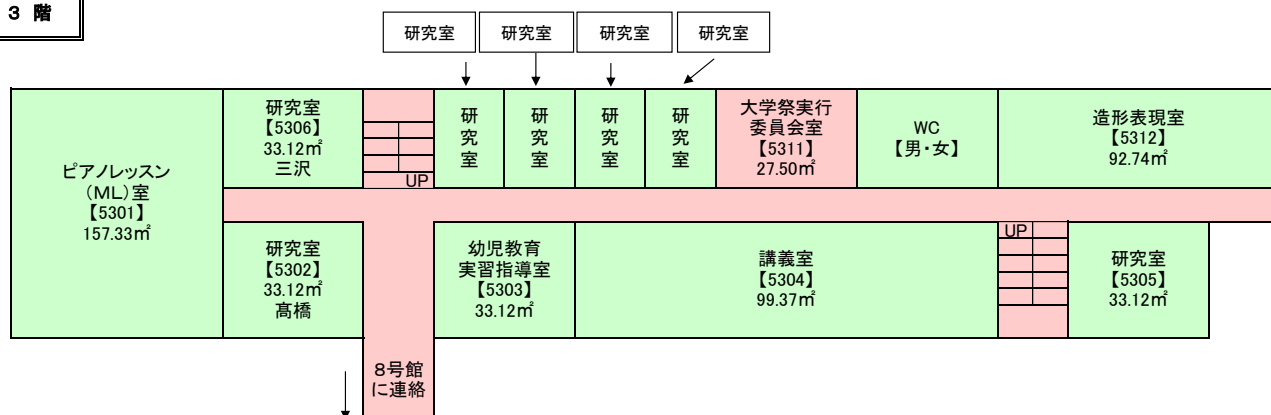
1 階



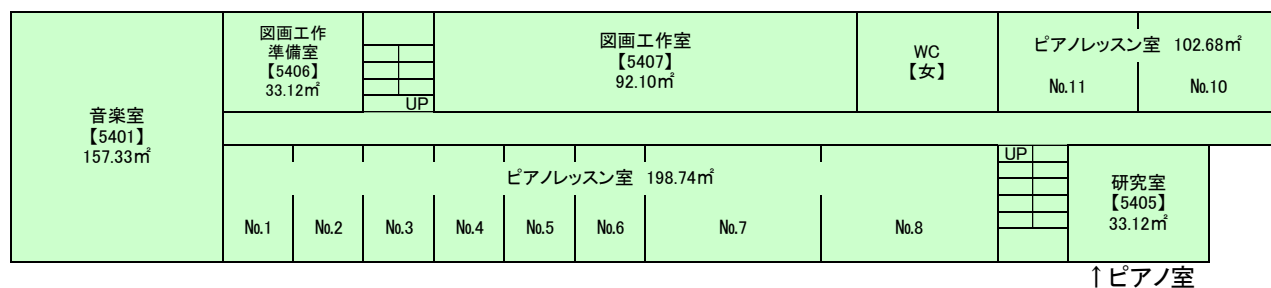
2 階



3 階



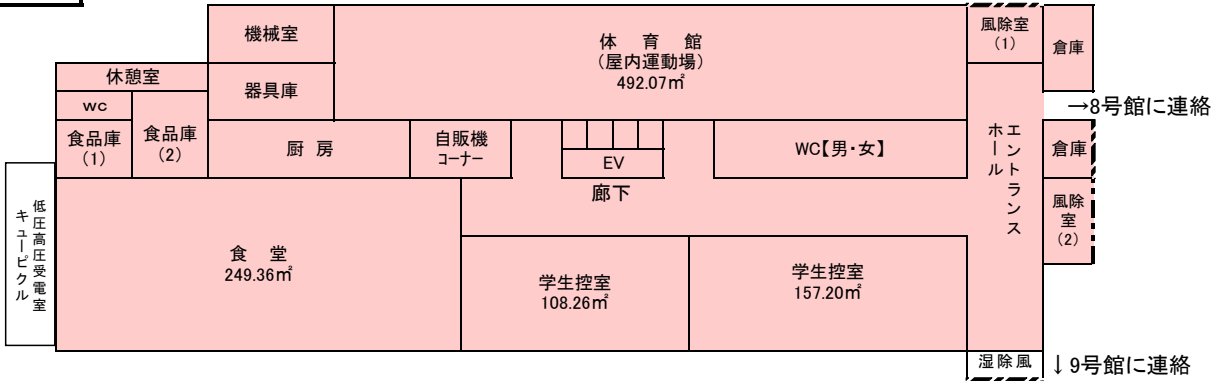
4 階



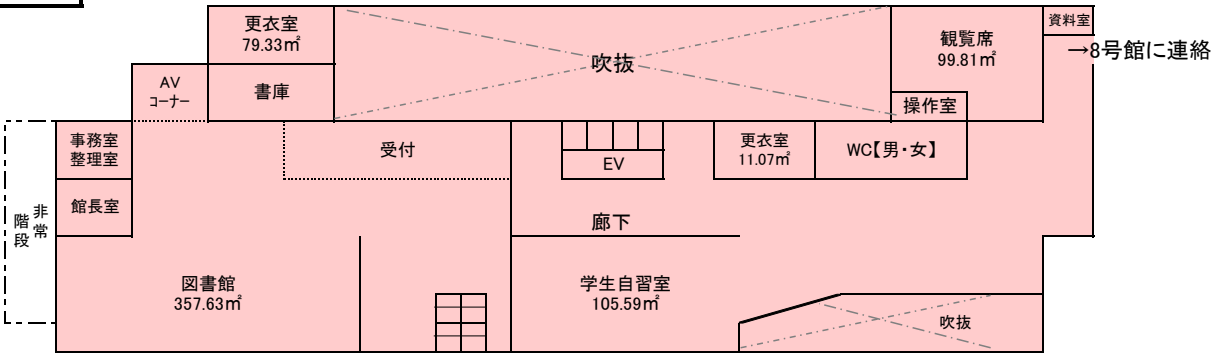
7号館

- 大学専用
- 短期大学部専用
- 大学と短期大学部共用

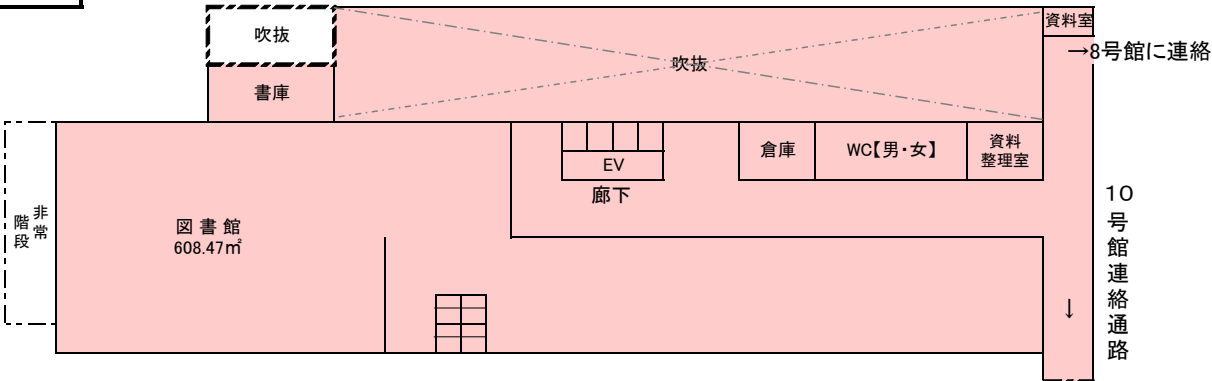
1 階



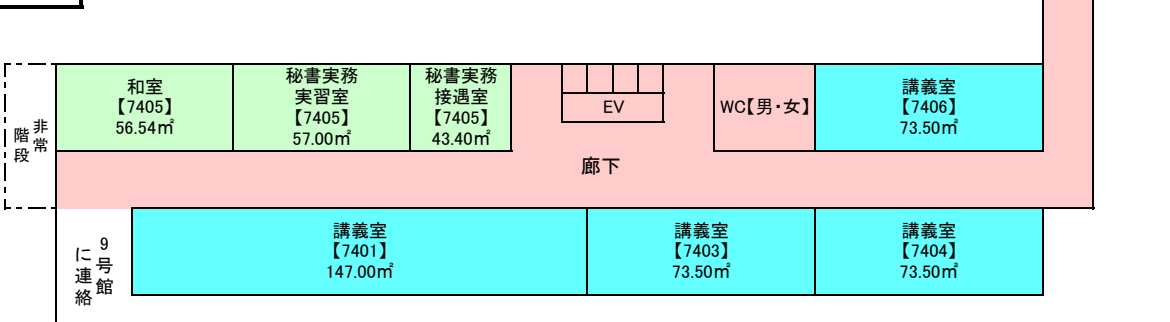
2 階



3 階

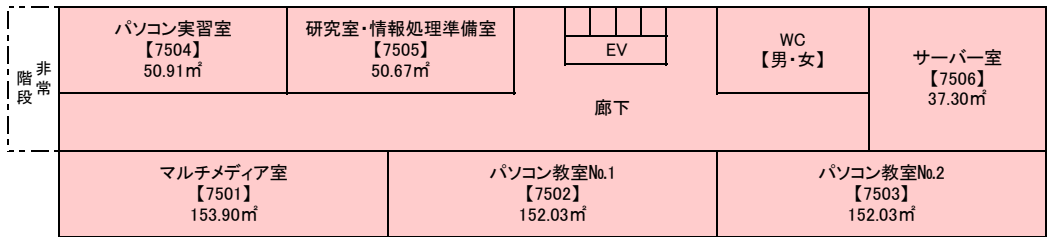


4 階

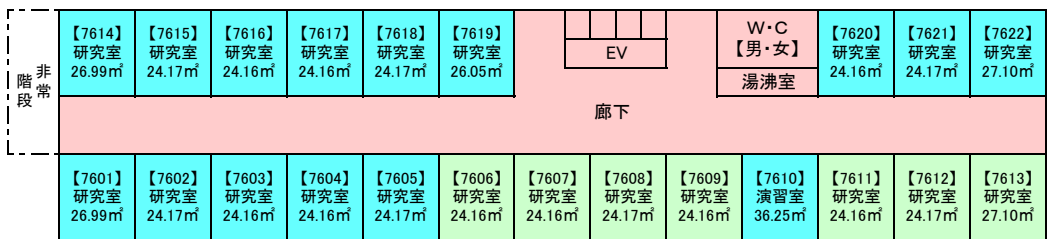


- 大学専用
- 短期大学部専用
- 大学と短期大学部共用

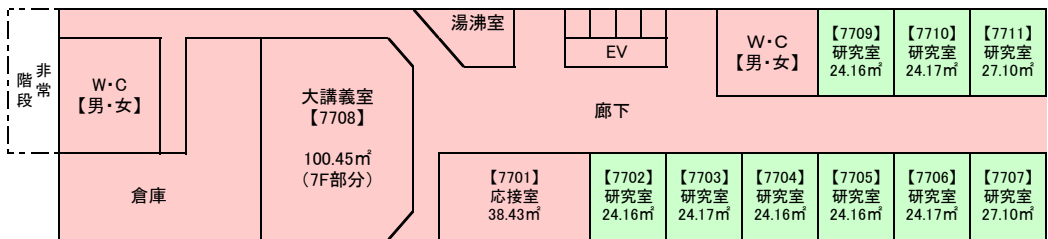
5 階



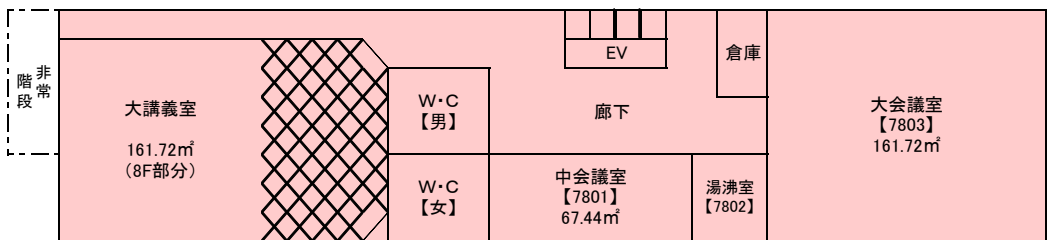
6 階



7 階

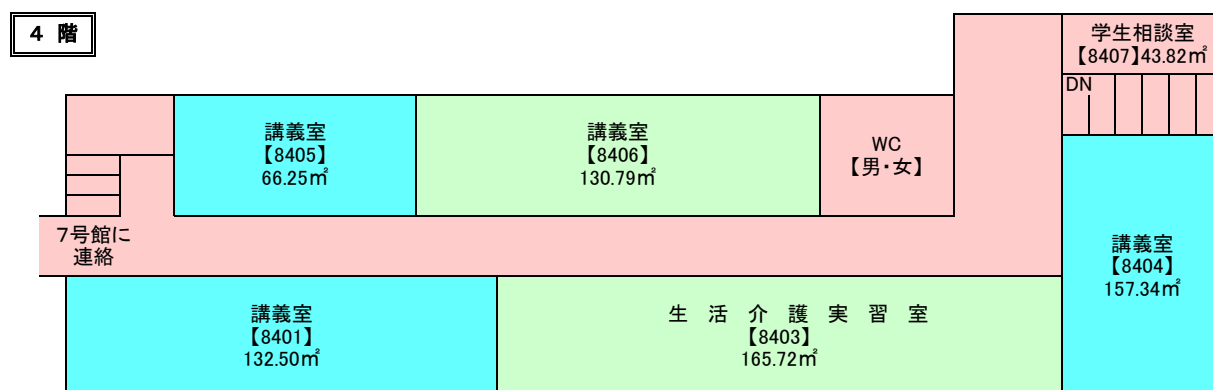
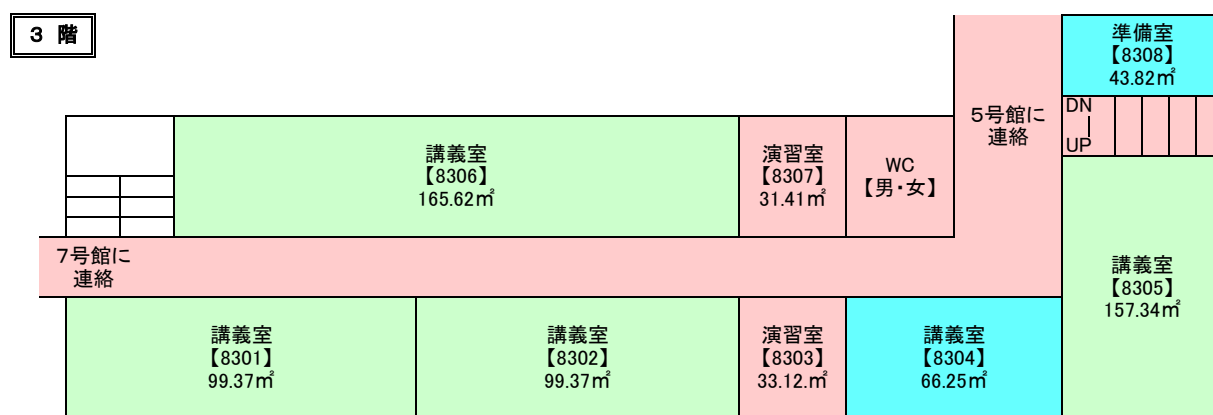
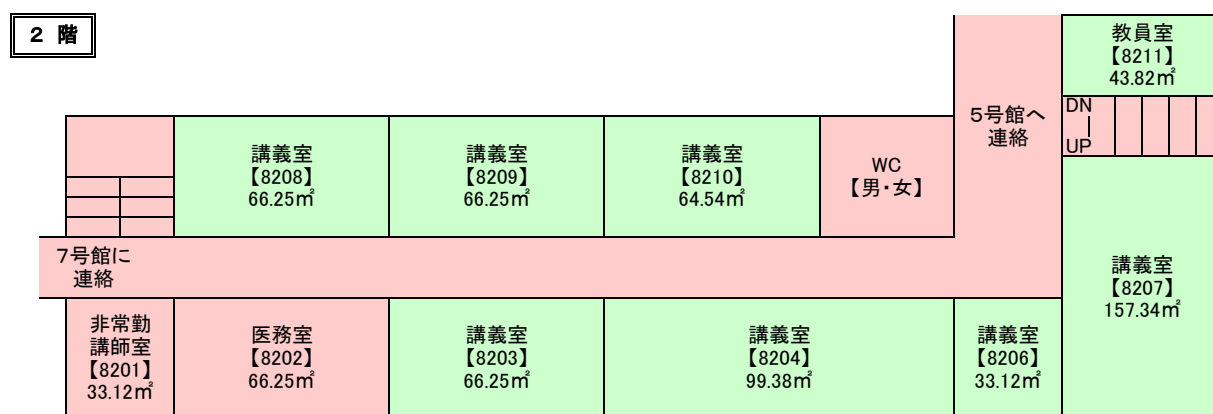
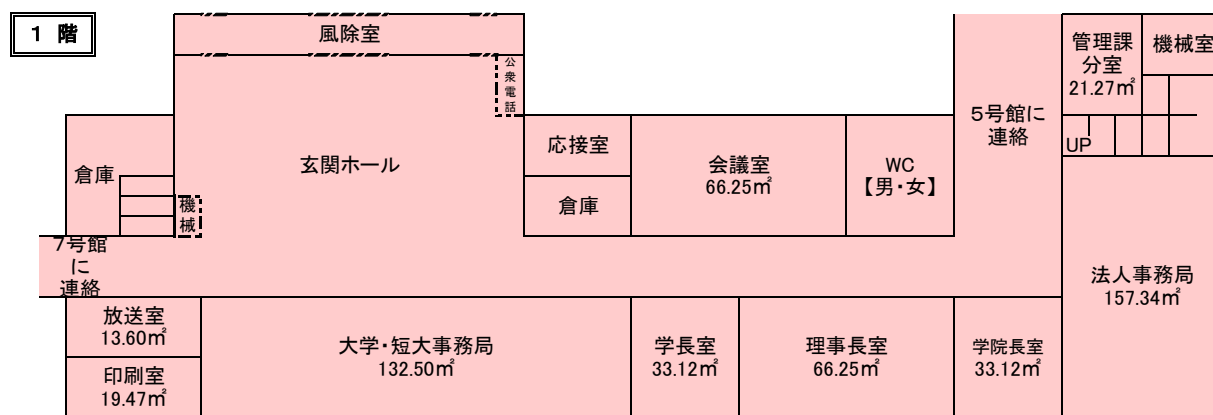


8 階



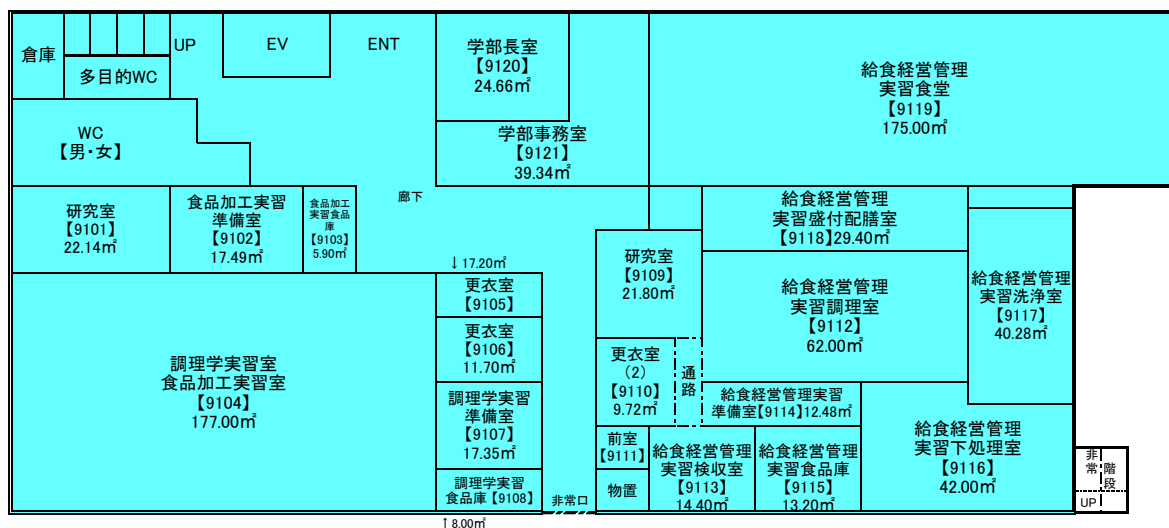
8号館

大学専用
短期大学部専用
大学と短期大学部共用

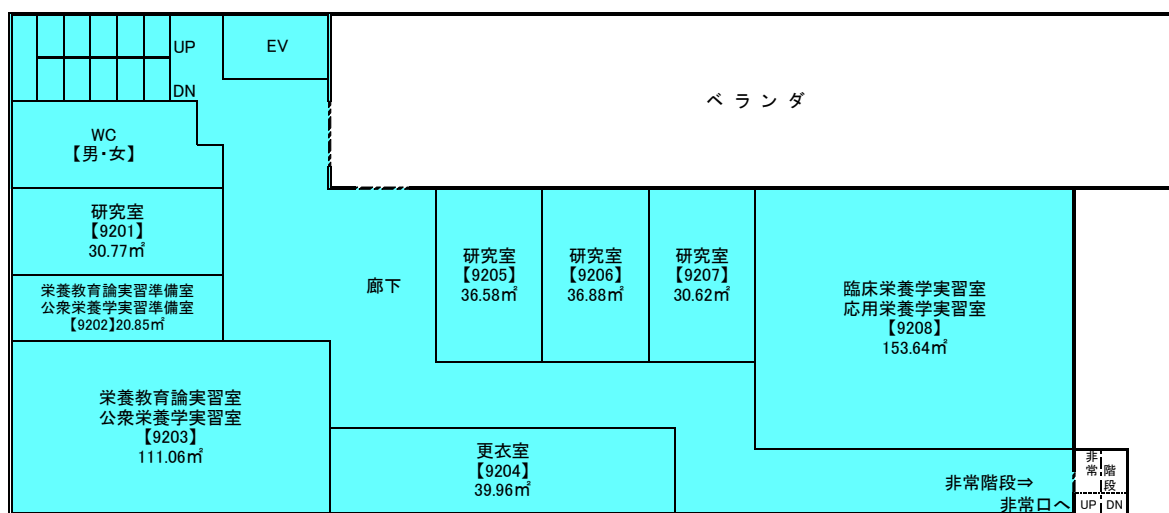


1 階

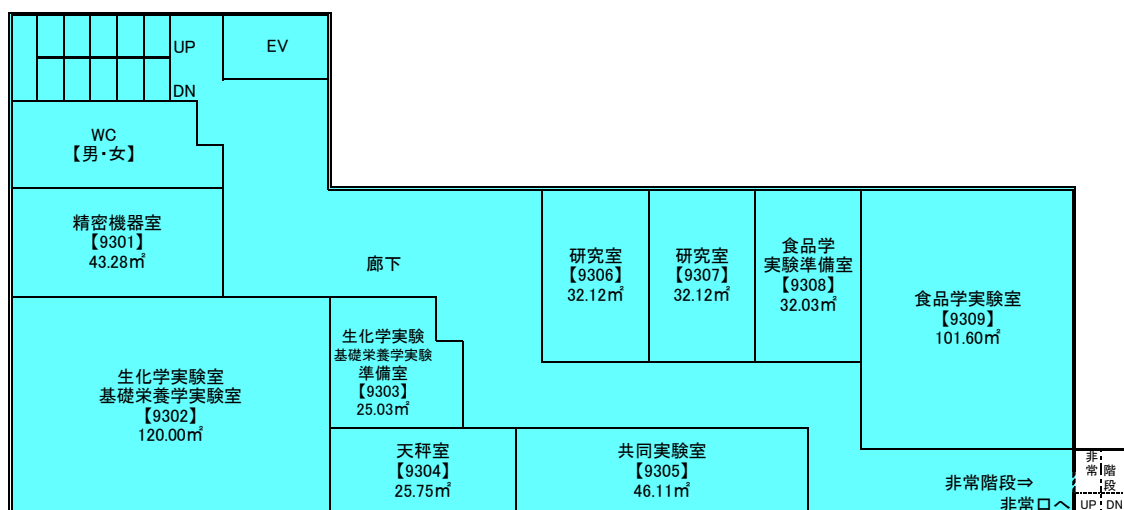
大学専用
短期大学部専用
大学と短期大学部共用

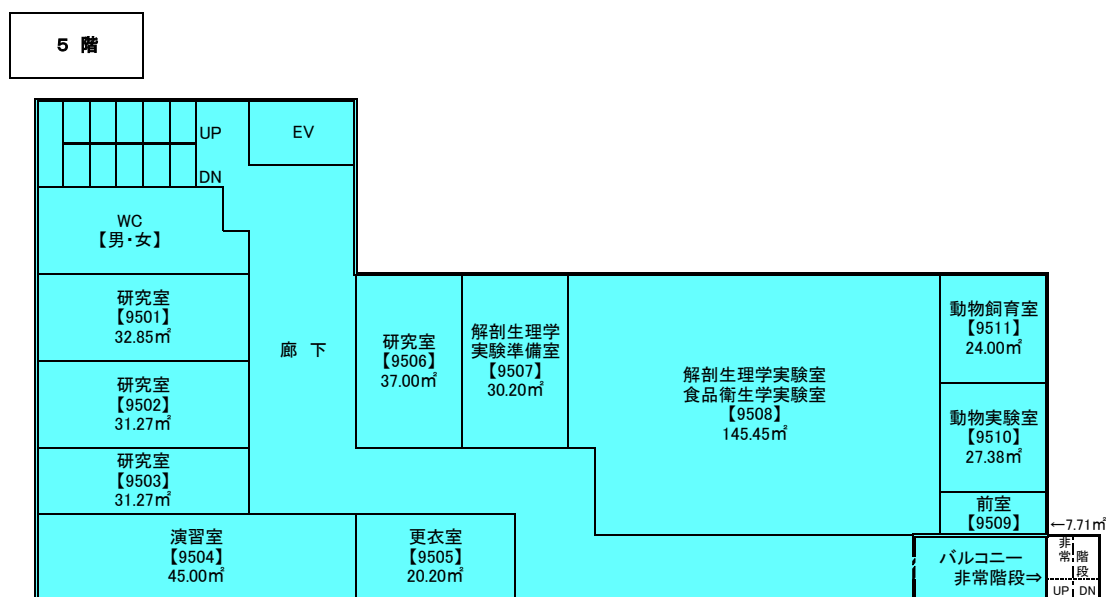
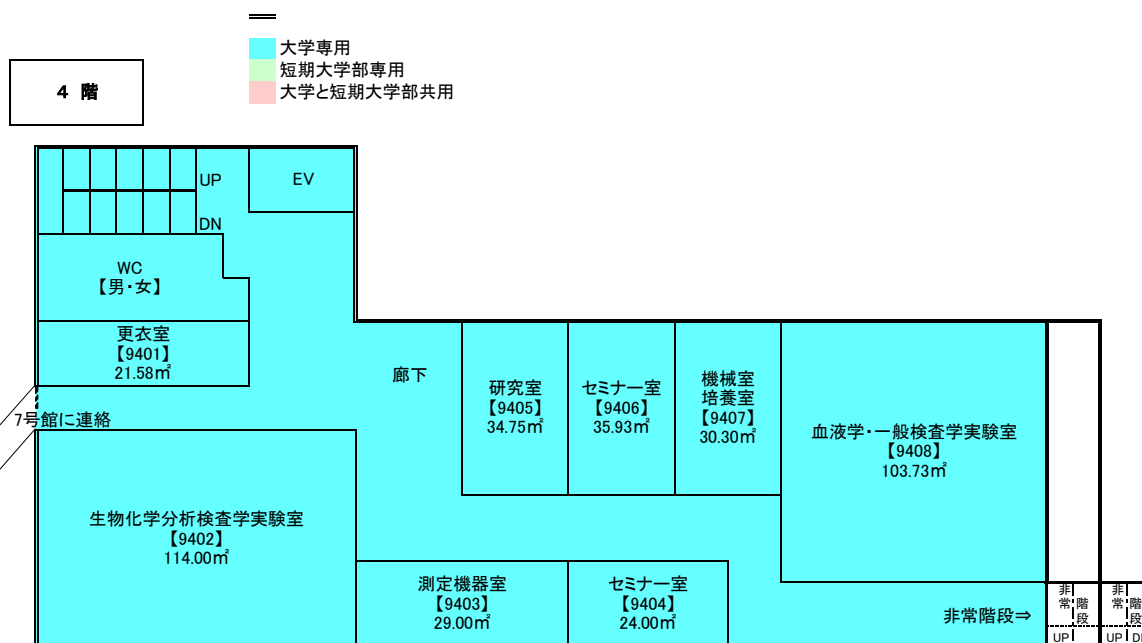


2 階



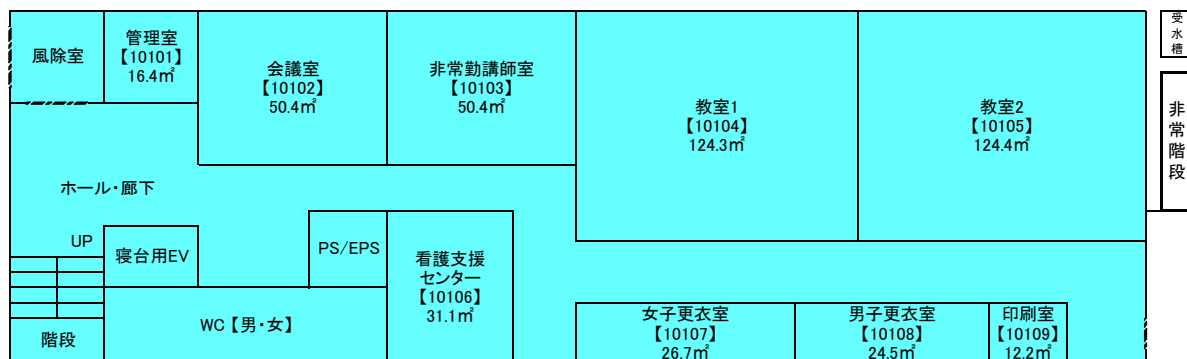
3 階



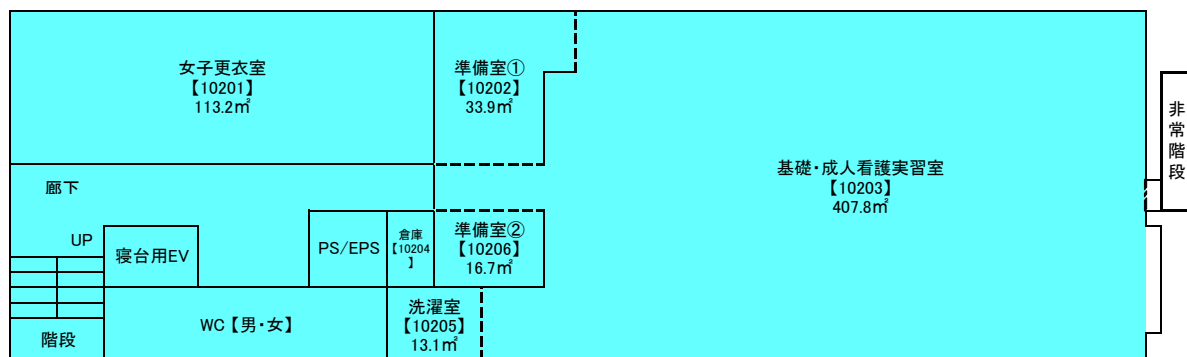


- 大学専用
- 短期大学部専用
- 大学と短期大学部共用

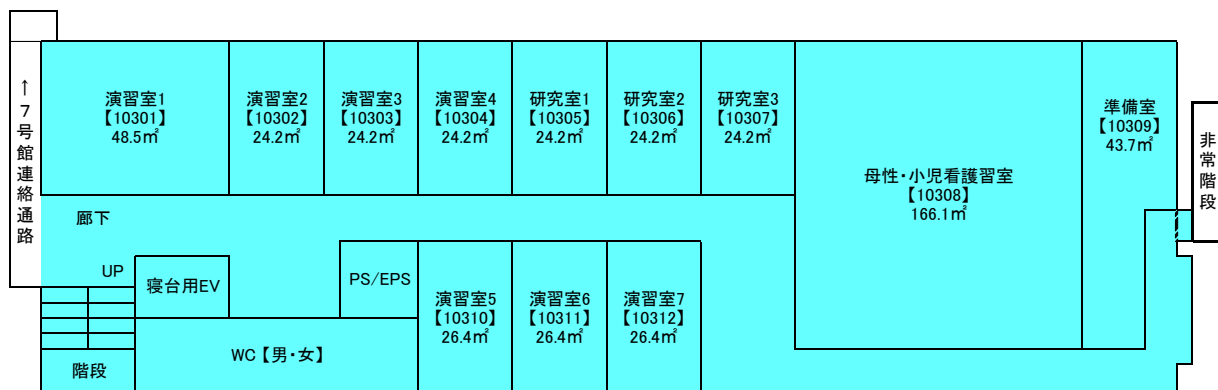
1 階



2 階

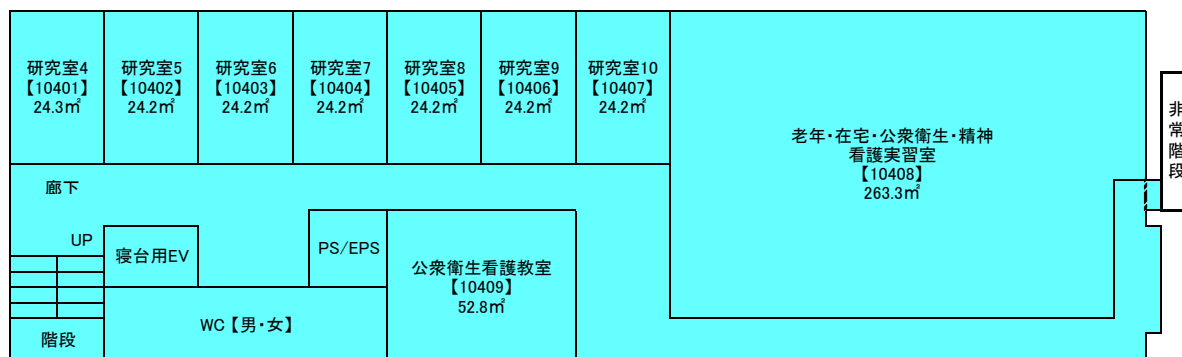


3 階

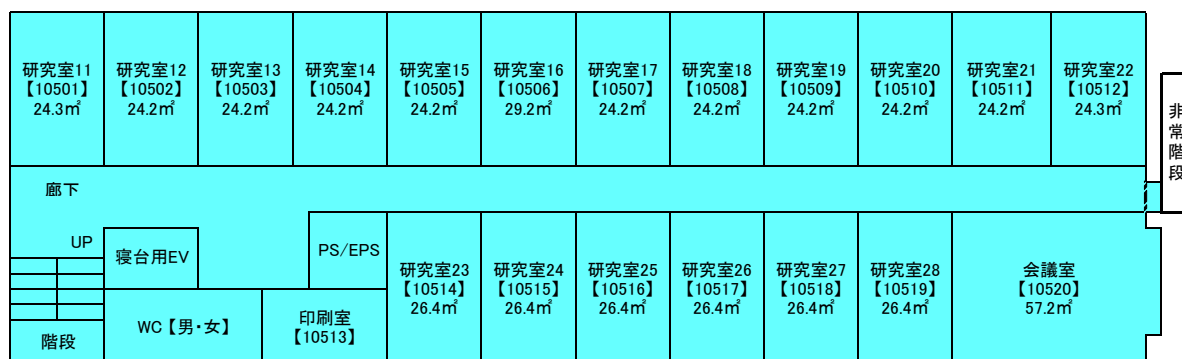


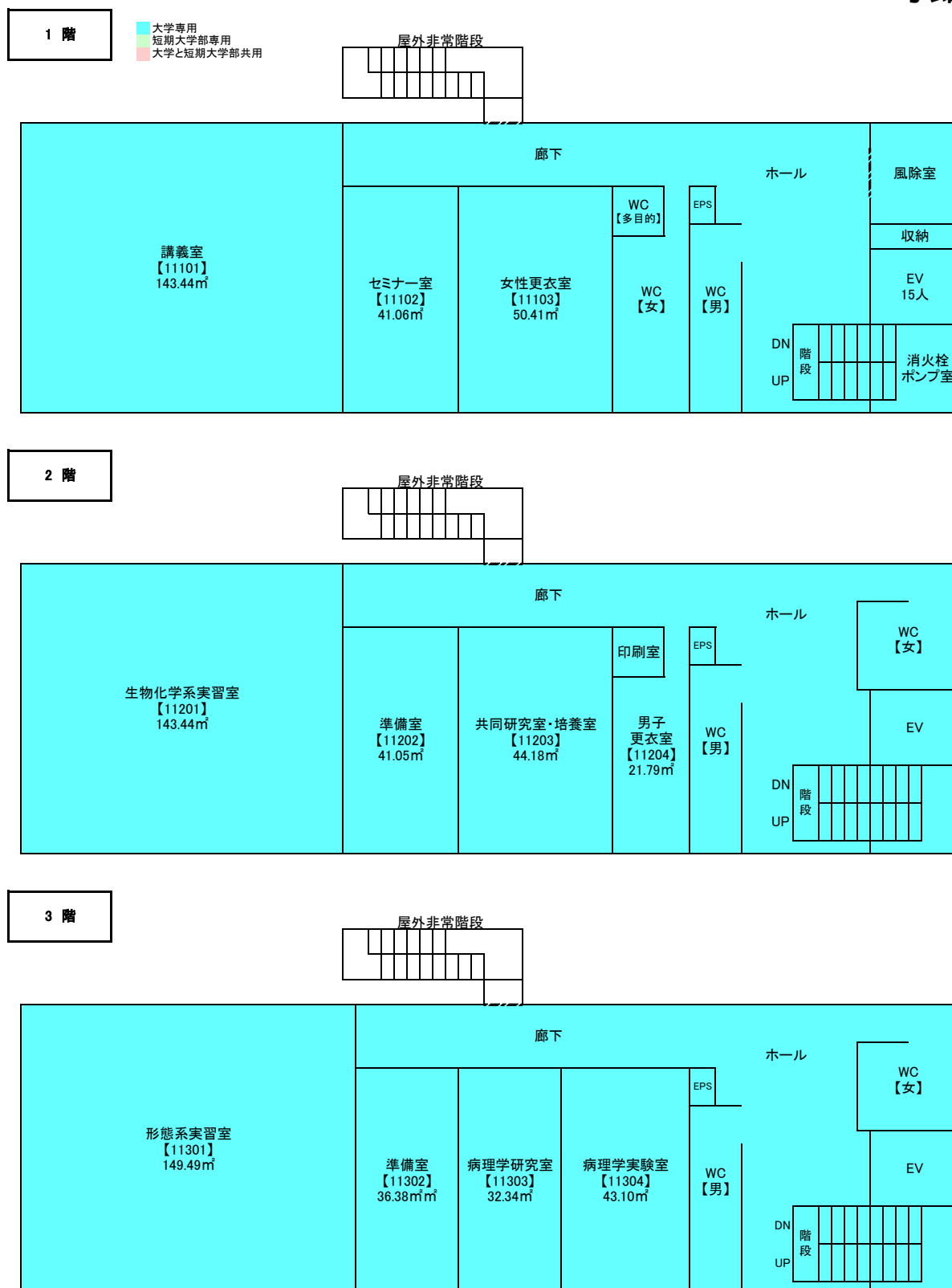
	大学専用
	短期大学部専用
	大学と短期大学部共用

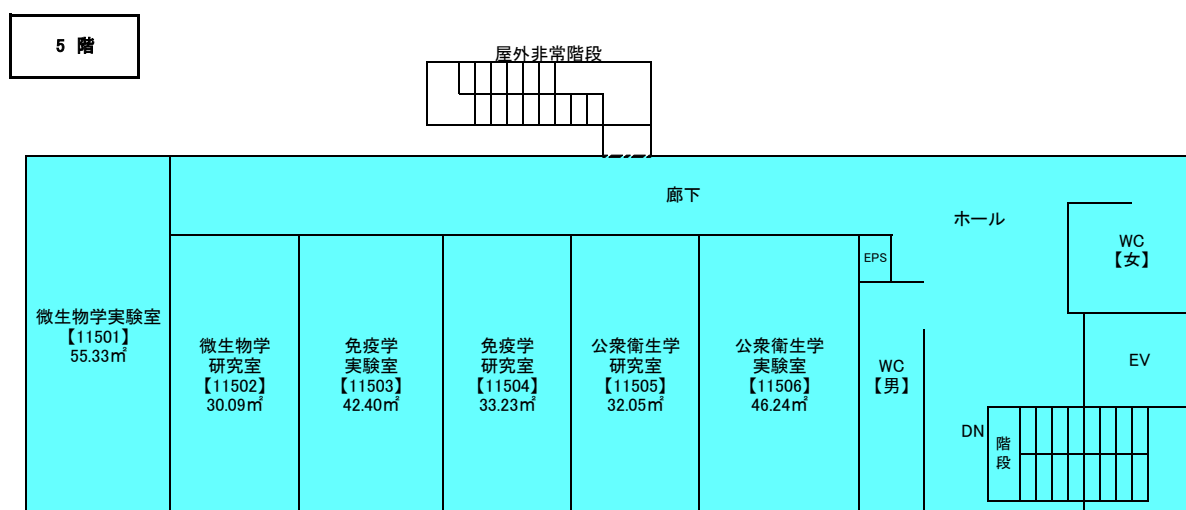
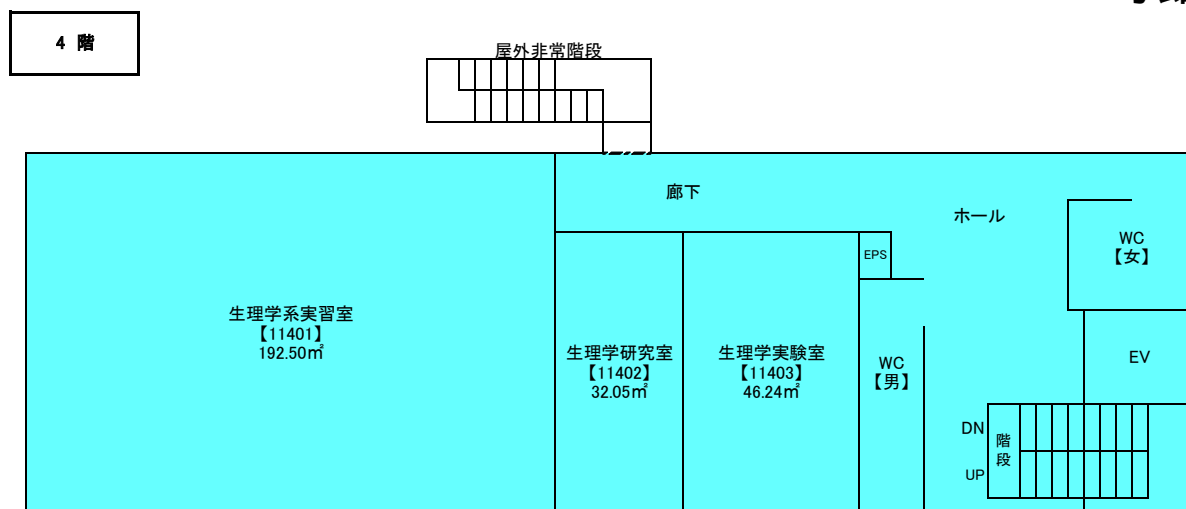
4 階



5 階

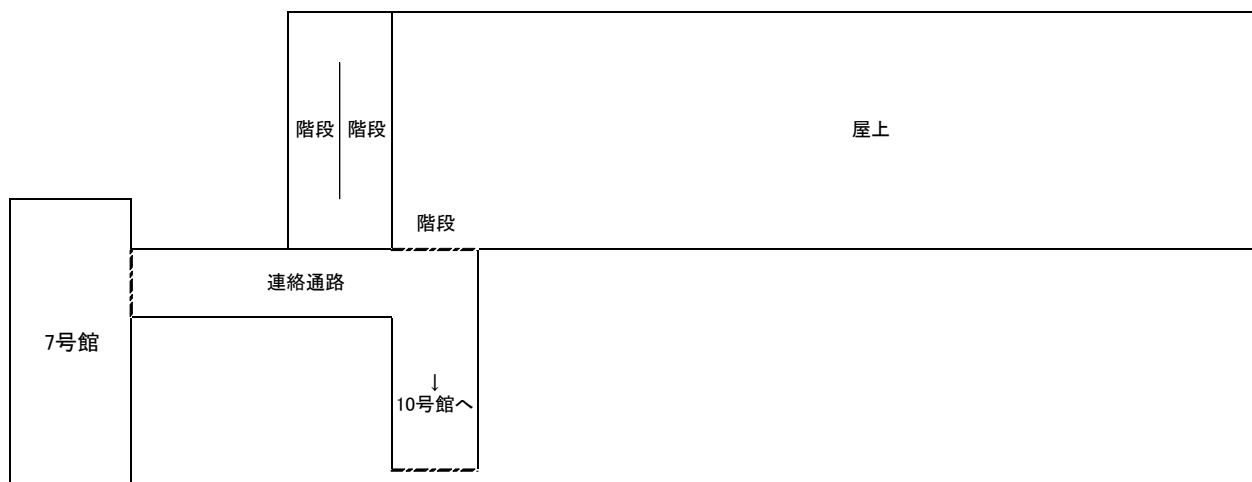




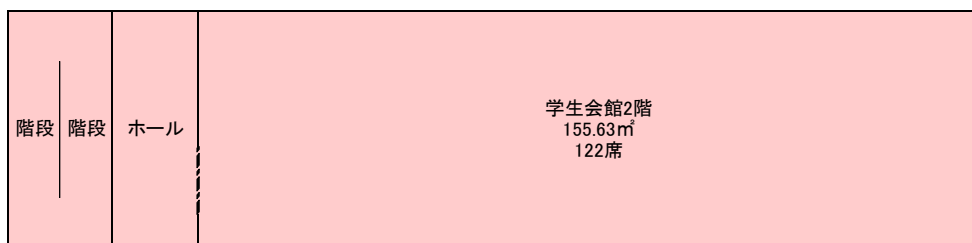


大学専用
短期大学部専用
大学と短期大学部共用

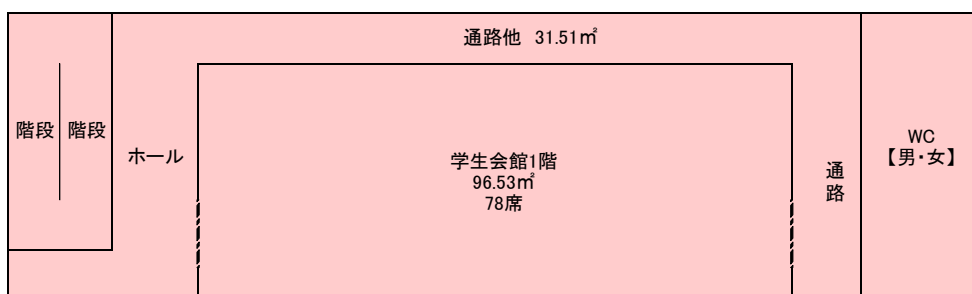
3 階



2 階



1 階



(1)5号館 (鉄筋コンクリート造 4階建):床面積3,821.38㎡

館	階	部屋番号	名 称	収 容 人 数	面 積	大学専用	短期大学部専 用	大学 短期大学部 共用	基準外
5号館（鉄筋コンクリート造 陸屋根 4階建）	1階	5101	学生控室(第2学生ホール)	78人	147.260			147.260	
		5102	学生支援センター(学生活動支援)		33.120			33.120	
		5103	学生支援センター(キャリア支援)		99.370			99.370	
		5105	研究室(幼教実習数指導室)	1人	33.120		33.120		
		5106	売店		68.250			68.250	
		5107	学生支援センター準備室(倉庫)		31.120			31.120	
		5109	更衣室(1)(調理室)	90人	33.120		33.120		
		5110	更衣室(2)(調理室)	90人	33.120		33.120		
		5111	更衣室(3)(調理室)	42人	19.130		19.130		
		5112	調理実習室(1)	52人	131.440		131.440		
		5113	調理準備室		53.550		53.550		
		5114	調理実習室(2)	40人	127.520		127.520		
		廊下突当	倉庫		16.100		16.100		
		***	便所 W. C 【男・女】		47.110			47.110	
	***	階段・廊下		204.350			204.350		
	小計			***	1,077.680	0.000	447.100	630.580	0.000
	2階	5201	リズム室	50人	236.000		236.000		
		5203	講義室	50人	66.240		66.240		
		5204	講義室	50人	66.240		66.240		
		5205	製菓研究室	1人	33.120		33.120		
		5207	更衣室(リズム室)	66人	33.120		33.120		
		5209	倉庫(製菓)		14.210		14.210		
		5210	倉庫(清掃)		14.210		14.210		
		5211	学生会室		27.500			27.500	
		5211横	便所 W. C 【女】		38.740		38.740		
		5212	更衣室(製菓)	84人	33.000		33.000		
		5213	製菓準備室		43.500		43.500		
		5214	製菓実習室	42人	209.600		209.600		
		5212横	ドライルーム		9.900		9.900		
		5214横	倉庫		11.200		11.200		
	***	階段・廊下		250.200			250.200		
	小計			***	1,086.780	0.000	809.080	277.700	0.000
	3階	5301	ピアノレッスン(ML)室	51人	157.330		157.330		
		5302	研究室	1人	33.120		33.120		
		5303	幼児教育研究室(音楽非常勤)	1人	33.120		33.120		
		5304	講義室	96人	99.370		99.370		
		5305	研究室	1人	33.120		33.120		
		5306	研究室	1人	33.120		33.120		
		5307	研究室	1人	14.300		14.300		
		5308	研究室	1人	14.300		14.300		
		5309	研究室	1人	14.300		14.300		
		5310	研究室	1人	14.300		14.300		
		5311	大学祭実行委員会室		27.500			27.500	
		5312	造形表現室	54人	92.740		92.740		
		***	便所 W. C 【男・女】		38.740			38.740	
		***	階段・廊下		223.100			223.100	
	小計			***	828.460	0.000	539.120	289.340	0.000
4階	5401	音楽室	52人	157.330		157.330			
	5405	研究室	1人	33.120		33.120			
	5406	図画工作準備室(研究室)		33.120		33.120			
	5407	図画工作室	50人	92.100		92.100			
	ピアノ	ピアノレッスン室(No.1～No.8)		198.740		198.740			
	ピアノ	ピアノレッスン室(No.10～No.11)		102.680		102.680			
	***	便所 W. C 【女】		40.390		40.390			
	***	階段・廊下他		170.980		170.980			
小計			***	828.460	0.000	828.460	0.000	0.000	
5号館合計			***	3,821.380	0.000	2,623.760	1,197.620	0.000	

(2)7号館 (鉄骨鉄筋コンクリート造 8階建):床面積7,482.87㎡

館	階	部屋番号	名 称	収 容 人 数	面 積	大学専用	短期大学部専 用	大学 短期大学部 共用	基準外
7 号 館 (鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造 陸 屋 根 8 階 建)	1 階	エントランス	風除室(1)		31.763			31.763	
		エントランス	倉庫		18.438			18.438	
		エントランス	エントランスホール		74.057			74.057	
		エントランス	倉庫		29.270			29.270	
		学生ホール	学生控室(学生ホール)	72人	157.202			157.202	
		学生ホール	学生控室(学生ホール)	64人	108.257			108.257	
		学生ホール	風除室(2)		17.492			17.492	
		食堂	食堂	380人	249.357			249.357	
		食堂	自販機		19.555			19.555	
		食堂	厨房		61.200			61.200	
		食堂	食品庫(1)		6.705			6.705	
		食堂	食品庫(2)		10.484			10.484	
		食堂	休憩室		14.708			14.708	
		食堂	便所		4.396			4.396	
		食堂	通路		6.095			6.095	
		体育館	体育館		492.074			492.074	
		体育館	器具庫		99.347			99.347	
		体育館	機械室(7号館西外から入る)		52.342			52.342	
		外部	屋外休憩所		7.200			7.200	
		***	便所 W. C 【男・女】		36.202			36.202	
		***	ELV ホール PS 廊下 階段		151.913			151.913	
		***	階段室(物置)		10.773			10.773	
		小計		***	1,658.830	0.000	0.000	1,658.830	0.000
	2 階	図書館	館長室		20.140			20.140	
		図書館	事務室・整理室		20.140			20.140	
		図書館	図書館	155席	357.628			357.628	
		図書館	書庫		32.937			32.937	
		自習室	学生自習室	72人	105.592			105.592	
		体育館	更衣室(体育館)	138人	79.322			79.322	
		体育館	観覧席	100人	99.812			99.812	
		体育館	操作室		15.959			15.959	
		***	PS(更衣室横)		13.328			13.328	
		資料室	資料室(総務課倉庫)		15.947			15.947	
	2 階	更衣室	職員更衣室		11.070			11.070	
		***	ELV ホール PS 廊下 階段		261.717			261.717	
		***	便所 W. C 【男・女】		39.598			39.598	
		小計		***	1,073.190	0.000	0.000	1,073.190	0.000
	3 階	図書館	図書館	(155席)	608.466			608.466	
		図書館	書庫		66.432			66.432	
		資料整理室	資料整理室		23.823			23.823	
		資料室	資料室(教務課倉庫)		15.834			15.834	
		倉庫	倉庫		10.518			10.518	
		***	便所(M・W)		38.706			38.706	
		***	ELV ホール PS 廊下 階段		167.121			167.121	
		小計		***	930.900	0.000	0.000	930.900	0.000
	4 階	7401	講義室	128人	147.000	147.000			
		7403	講義室	64人	73.500	73.500			
		7404	講義室	64人	76.477	76.477			
		7405	和室	20人	56.544		56.544		
		7405	秘書実務実習室		57.000		57.000		
		7405	秘書実務接遇室		43.397		43.397		
		7406	講義室	64人	73.500	73.500			
		***	更衣室(介護実習)		15.637		15.637		
		***	便所 W. C 【男・女】		36.628			36.628	
		***	ELV ホール PS 廊下 階段		287.510			287.510	
		小計		***	867.193	370.477	172.578	324.138	0.000
	5 階	7501	マルチメディア室	50人	153.900			153.900	
		7502	パソコン教室 No.1	50人	152.025			152.025	
		7503	パソコン教室 No.2	50人	152.025			152.025	
		7504	パソコン実習室	20人	50.911			50.911	
		7505	講義室(情報処理準備室)	30人	50.666			50.666	
		7506	情報処理準備室(サーバー室)		37.295			37.295	
		***	便所 W. C 【男・女】		43.729			43.729	
		***	ELV ホール PS 廊下 階段		143.909			143.909	
		小計		***	784.460	0.000	0.000	784.460	0.000

7号館（鉄骨鉄筋コンクリート造 陸屋根 8階建）	6階	7601	研究室	1人	26.992	26.992			
		7602	研究室	1人	24.172	24.172			
		7603	研究室	1人	24.164	24.164			
		7604	研究室	1人	24.164	24.164			
		7605	研究室	1人	24.172	24.172			
		7606	研究室	1人	24.164		24.164		
		7607	研究室	1人	24.164		24.164		
		7608	研究室	1人	24.172		24.172		
		7609	研究室	1人	24.164		24.164		
		7610	研究室	4人	36.250	36.250			
		7611	研究室	1人	24.164		24.164		
		7612	研究室	1人	24.172		24.172		
		7613	研究室	1人	27.101		27.101		
		7614	研究室	1人	26.992	26.992			
		7615	研究室	1人	24.172	24.172			
		7616	研究室	1人	24.164	24.164			
		7617	研究室	1人	24.164	24.164			
		7618	研究室	1人	24.172	24.172			
		7619	研究室	1人	26.049	26.049			
		7620	研究室	1人	24.164	24.164			
		7621	研究室	1人	24.172	24.172			
		7622	研究室	1人	27.101	27.101			
	***	湯沸室		5.602			5.602		
	***	便所 W. C 【男・女】		23.690			23.690		
	***	ELV ホール PS 廊下 階段		177.430			177.430		
	小計		***	763.887	385.064	172.101	206.722	0.000	
	7階	7701	応接室		38.425			38.425	
		7702	研究室	1人	24.164		24.164		
		7703	研究室	1人	24.172		24.172		
		7704	研究室	1人	24.164		24.164		
		7705	研究室	1人	24.164		24.164		
		7706	研究室	1人	24.172		24.172		
		7707	研究室	1人	27.101		27.101		
		7708	大講義室(7F)	234人	100.450			100.450	
		7708横	倉庫		113.931			113.931	
		7709	研究室	1人	24.164		24.164		
		7710	研究室	1人	24.172		24.172		
		7711	研究室	1人	27.101		27.101		
		***	便所 西 W. C 【男・女】		36.833			36.833	
		***	便所 中 W. C 【男・女】		36.522			36.522	
		***	湯沸室		9.536			9.536	
		***	ELV ホール PS 廊下 階段		204.759			204.759	
	小計		***	763.830	0.000	223.374	540.456	0.000	
	8階	7801	中会議室		67.438			67.438	
		7802	湯沸室		15.344			15.344	
		7803	大会議室		198.045			198.045	
大講義		大講義室(8F)	(234人)	161.717			161.717		
倉庫		倉庫(大会議室より入る)		17.898			17.898		
***		便所 W. C 【男・女】		38.363			38.363		
***		ELV ホール PS 廊下 階段		148.775			148.775		
小計		***	647.580	0.000	0.000	647.580	0.000		
7号館1～8階合計			***	7,489.870	755.541	568.053	6,166.276	0.000	

(3)8号館（鉄筋コンクリート造 4階建）:床面積4,396.54㎡

館	階	部屋番号	名 称	収 容 数	面 積	大学専用	短期大学部専用	大学 短期大学部 共用	基準外	
8号館（鉄筋コンクリート造 陸屋根 4階建）	1階	印刷室	印刷室		19.474			19.474		
		放送室	放送室		13.650			13.650		
		校務室	大学・短大事務局		132.496			132.496		
		学長室	学長室		33.124			33.124		
		理事長室	理事長室		66.248				66.248	
		学院長室	(相談役室)学院長室		33.124				33.124	
		法人	法人事務局		157.339				157.339	
		倉庫	倉庫(教務課用)		16.562			16.562		
		応接室	応接室		16.562			16.562		
		会議室	会議室		66.248			66.248		
		***	便所 W. C 【男・女】		33.124			33.124		
		財務施設課	財務施設課分室		21.270				21.270	
		機械室	機械室		57.126				57.126	
		***	連絡通路・階段・廊下		339.253			339.253		
		***	玄関・ホール		198.760			198.760		
		小計			***	1,204.360	0.000	0.000	869.253	335.107
	2階	8201	非常勤講師室			33.124			33.124	
		8202	医務室			66.248			66.248	
		8203	講義室	49人		66.248		66.248		
		8204	講義室	70人		99.372		99.372		
		8206	入試準備室			33.124		33.124		
		8207	講義室	94人		157.339		157.339		
		8208	講義室	49人		66.248		66.248		
		8209	講義室	49人		66.248		66.248		
		8210	講義室	49人		64.537		64.537		
		8211	教員室			43.816		43.816		
		***	便所 W. C 【男・女】			33.124			33.124	
		***	連絡通路・階段・廊下			370.032			370.032	
		小計			***	1,099.460	0.000	596.932	502.528	0.000
	3階	8301	講義室	99人		99.372		99.372		
		8302	講義室	99人		99.372		99.372		
		8303	更衣室(準備室)			33.124			33.124	
		8304	講義室	40人		66.248	66.248			
		8305	講義室	150人		157.339		157.339		
		8306	講義室	120人		165.620	165.620			
		8307	準備室(倉庫)			31.413			31.413	
		8308	準備室			43.816	43.816			
		***	便所 W. C 【男・女】			33.124			33.124	
		***	連絡通路・階段・廊下			370.040			370.040	
		小計			***	1,099.468	275.684	356.083	467.701	0.000
	4階	8401	講義室	108人		132.496	132.496			
		8403	生活介護実習室			165.720		165.720		
		8404	講義室			157.339	157.339			
		8405	講義室	48人		66.248	66.248			
		8406	講義室	99人		130.785		130.785		
		8407	学生相談室			43.816			43.816	
***		便所 W. C 【男・女】			33.124			33.124		
***		階段・廊下			263.720			263.720		
小計			***	993.248	356.083	296.505	340.660	0.000		
8号館合計			***	4,396.536	631.767	1,249.520	2,180.142	335.107		

(4)9号館 (鉄骨鉄筋コンクリート造 5階建):床面積3,643.00㎡

館	階	部屋番号	名 称	収 容 人 数	面 積	大学専用	短期大学部専 用	大学 短期大学部 共用	基準外
9 号 館 (鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造 5 階 建)	1 階	9101	食品加工作業研究室	1人	22.140	22.140			
		9102	食品加工実習準備室		17.490	17.490			
		9103	食品加工実習食品庫		5.900	5.900			
		9104	調理学実習室食品加工実習室	44人	177.000	177.000			
		9105	更衣室(1) 54人分	54人	17.200	17.200			
		9106	更衣室[旧調理学研究室]	1人	11.700	11.700			
		9107	調理学実習準備室		17.350	17.350			
		9108	調理学実習食品庫		8.000	8.000			
		9109	給食経営管理研究室 No.1	1人	21.800	21.800			
		9110	更衣室(2) 48人分	48人	9.720	9.720			
		9111	前室		4.000	4.000			
		9112	給食経営管理実習調理室	22人	62.000	62.000			
		9113	給食経営管理実習検収室		14.400	14.400			
		9114	給食経営管理実習準備室		12.680	12.680			
		9115	給食経営管理実習食品庫		13.200	13.200			
		9116	給食経営管理実習下処理室		42.000	42.000			
		9117	給食経営管理実習洗浄室		40.280	40.280			
		9118	給食経営管理実習盛付配膳室		29.400	29.400			
		9119	給食経営管理実習食堂	100人	175.000	175.000			
		9120	研究室[旧学部長室]		24.660	24.660			
		9121	研究室[旧学部事務室]		39.340	39.340			
		***	物置						
		***	便所 W. C 【男・女】						
		***	階段・EV・PS						
		***	ホール・廊下・通路						
			小計	***	954.000	954.000	0.000	0.000	0.000
	2 階	9201	栄養教育研究室	1人	30.770	30.770			
		9202	栄養教育論実習準備室 応用栄養学実習準備室 公衆栄養学実習準備室		20.850	20.850			
		9203	栄養教育論実習室 応用栄養学実習室 公衆栄養学実習室	44人	111.060	111.060			
		9204	更衣室 276人分	276人	39.960	39.960			
		9205	公衆栄養学研究室	1人	36.580	36.580			
	2 階	9206	臨床栄養学研究室 No.1	1人	36.880	36.880			
		9207	臨床栄養学実習研究室	1人	30.620	30.620			
		9208	臨床栄養学実習室	44人	153.640	153.640			
		***	便所 W. C 【男・女】						
		***	階段・EV・PS						
		***	ホール・廊下						
			小計	***	698.480	698.480	0.000	0.000	0.000
	3 階	9301	精密機器室		43.280	43.280			
		9302	生化学・基礎栄養学実験室	44人	120.000	120.000			
		9303	生化学・基礎栄養学実験準備室		25.030	25.030			
		9304	天秤室		25.750	25.750			
		9305	共同実験室		46.110	46.110			
		9306	研究室	1人	32.120	32.120			
		9307	研究室	2人	32.120	32.120			
		9308	食品学実験準備室 調理学実験準備室		32.030	32.030			
		9309	食品学実験室 調理学実験室	44人	101.600	101.600			
		***	便所 W. C 【男・女】						
		***	階段・EV・PS						
		***	ホール・廊下						
			小計	***	700.280	700.280	0.000	0.000	0.000
	4 階	9401	更衣室 135人分	135人	21.580	21.580			
		9402	生物化学分析検査学実験室	44人	114.000	114.000			
		9403	測定機器室		29.000	29.000			
		9404	セミナー室1	12人	24.000	24.000			
		9405	臨床化学研究室	1人	34.750	34.750			
		9406	セミナー室2	12人	35.930	35.930			
		9407	機器室・培養室		30.300	30.300			
		9408	血液学・一般検査学実験室	44人	103.730	103.730			
		***	便所 W. C 【男・女】						
		***	階段・EV・PS						
		***	ホール・廊下・連絡通路						
			小計	***	657.810	657.810	0.000	0.000	0.000

9号館 (鉄骨鉄筋コンクリート造5階建)	5階	9501	共同研究室	4人	32.850	32.850			
		9502	研究室	1人	31.270	31.270			
		9503	研究室	1人	31.270	31.270			
		9504	演習室	25人	45.000	45.000			
		9505	更衣室 108人分	108人	20.200	20.200			
		9506	研究室	2人	37.000	37.000			
		9507	解剖生理学実験準備室		30.200	30.200			
		9508	解剖生理学実験室	44人	145.450	145.450			
		9509	前室		7.710	7.710			
		9510	動物実験室		27.380	27.380			
		9511	動物飼育室		24.000	24.000			
		***	便所 W. C 【男・女】		200.100	200.100			
		***	階段・EV・PS						
		***	ホール・廊下・バルコニー						
		小計			***	632.430	632.430	0.000	0.000
9号館合計			***	3,643.000	3,643.000	0.000	0.000	0.000	

(5)10号館 (鉄骨造 5階建):床面積3,788.38㎡

館	階	部屋番号	名 称	収 容 人 数	面 積	大学専用	短期大学部専 用	大学 短期大学部 共用	基準外
1 0 号 館 (鉄骨造陸屋根 5階建)	1 階	10101	管理室		16.400	16.40			
		10102	看護助手室[旧会議室]	16人	50.400	50.40			
		10103	看護助手室[旧非常勤講師室]	18人	50.400	50.40			
		10104	教室1	200人	248.700	248.70			
		10105	(10104と10105統合)						
		10106	看護支援センター		31.100	31.10			
		10107	女子更衣室	84人	26.700	26.70			
		10108	男子更衣室		24.100	24.10			
		10109	更衣室(旧印刷室)		12.300	12.30			
		***	ホール・廊下・階段・便所・EV・ポンプ室他		279.730	279.73			
		小計		739.830	739.83	0.00	0.00	0.00	
	2 階	10201	女子更衣室	324人	113.200	113.20			
		10202	準備室①		33.900	33.90			
		10203	基礎・成人看護実習室	55人	407.800	407.80			
		10204	倉庫		6.600	6.60			
		10205	洗濯室		13.100	13.10			
		10206	準備室②		16.700	16.70			
		***	廊下・階段・便所・EV他		148.530	148.53			
			小計		739.830	739.83	0.00	0.00	0.00
	3 階	10301	演習室1	20人	48.500	48.50			
		10302	演習室2	12人	24.200	24.20			
		10303	演習室3	12人	24.200	24.20			
		10304	演習室4	12人	24.200	24.20			
		10305	研究室1		24.200	24.20			
		10306	研究室2		24.200	24.20			
		10307	研究室3		24.200	24.20			
		10308	母性・小児看護実習室	55人	166.100	166.10			
		10309	母性・小児看護実習準備室		43.700	43.70			
		10310	演習室5	1人	26.400	26.40			
		10311	演習室6	1人	26.400	26.40			
		10312	演習室7	1人	26.400	26.40			
		***	廊下・階段・便所・EV・渡廊下他		346.360	346.36			
			小計		829.060	829.06	0.00	0.00	0.00
	4 階	10401	研究室4	1人	24.300	24.30			
		10402	研究室5	1人	24.200	24.20			
		10403	研究室6	1人	24.200	24.20			
		10404	研究室7	1人	24.200	24.20			
		10405	研究室8	1人	24.200	24.20			
		10406	研究室9	1人	24.200	24.20			
		10407	研究室10	1人	24.200	24.20			
		10408	老年・在宅・公衆衛生・精神看護実習室	55人	263.300	263.30			
		10409	公衆衛生看護教室	30人	52.800	52.80			
		***	廊下・階段・便所・EV他		254.230	254.23			
		小計		739.830	739.83	0.00	0.00	0.00	
1 0 号 館 (鉄骨造陸屋根 5階建)	5 階	10501	研究室11	1人	28.600	28.60			
		10502	研究室12	1人	24.200	24.20			
		10503	研究室13	1人	24.200	24.20			
		10504	研究室14	1人	24.200	24.20			
		10505	研究室15	1人	24.200	24.20			
		10506	研究室16	1人	24.200	24.20			
		10507	研究室17	1人	24.200	24.20			
		10508	研究室18	1人	24.200	24.20			
		10509	研究室19	1人	24.200	24.20			
		10510	研究室20	1人	24.200	24.20			
		10511	研究室21	1人	24.200	24.20			
		10512	研究室22	1人	24.300	24.30			
		10513	印刷室		16.900	16.90			
		10514	研究室23	1人	26.400	26.40			
		10515	研究室24	1人	31.100	31.10			
		10516	研究室25	1人	26.400	26.40			
		10517	研究室26	1人	26.400	26.40			
		10518	研究室27	2人	26.400	26.40			
		10519	研究室28	12人	26.400	26.40			
		10520	会議室	16人	52.800	52.80			
		***	廊下・階段・便所・EV他		212.130	212.13			
			小計		739.830	739.83	0.00	0.00	0.00
10号館合計				***	3,788.380	3,788.380	0.000	0.000	0.000

(6) 11号館(鉄骨造 5階建):床面積1925.00㎡

館	階	部屋番号	名 称	収 容 人 数	面 積	大学専用	短期大学部専 用	大学 短期大学部 共用	基準外
11号館 (鉄骨造陸屋根 5階建)	1階	11101	講義室	84人	143.440	143.44			
		11102	セミナー室	16人	41.060	41.06			
		11103	女子更衣室		50.410	50.41			
			男性WC		11.710	11.71			
			女性WC		19.610	19.61			
			多目的WC		4.000	4.00			
		***	ホール・廊下・階段・EV・ポンプ室他		114.770	114.77			
			小計		385.000	385.00	0.00	0.00	0.00
	2階	11201	生物化学系実習室	48人	143.440	143.44			
		11202	準備室		41.050	41.05			
		11203	共同研究室・培養室		44.180	44.18			
		11204	男子更衣室		21.790	21.79			
			印刷室		6.410	6.41			
			男性WC		11.870	11.87			
			女性WC		15.840	15.84			
		***	廊下・階段・EV他		100.420	100.42			
			小計		385.000	385.00	0.00	0.00	0.00
	3階	11301	形態系実習室	48人	149.490	149.49			
		11302	準備室		36.380	36.38			
		11303	病理学研究室	1人	32.240	32.24			
		11304	病理学実験室	8人	43.100	43.10			
			男性WC		11.870	11.87			
			女性WC		15.840	15.84			
		***	廊下・階段・EV他		96.080	96.08			
			小計		385.000	385.00	0.00	0.00	0.00
	4階	11401	生理学実習室	45人	192.500	192.50			
		11402	臨床生理学研究室	1人	32.050	32.05			
		11403	臨床生理学実験室	8人	46.240	46.24			
			男性WC		11.870	11.87			
			女性WC		15.840	15.84			
		***	廊下・階段・便所・EV他		86.500	86.50			
			小計		385.000	385.00	0.00	0.00	0.00
	5階	11501	微生物学実験室	14人	55.330	55.33			
		11502	微生物学研究室	1人	30.090	30.09			
		11503	免疫学実験室	8人	42.400	42.40			
		11504	免疫学研究室	1人	33.230	33.23			
		11505	公衆衛生学研究室	1人	32.050	32.05			
		11506	公衆衛生学実験室	8人	46.240	46.24			
			男性WC		11.870	11.87			
			女性WC		15.840	15.84			
		***	廊下・階段・EV他		117.950	117.95			
			小計		385.000	385.00	0.00	0.00	0.00
11号館合計				***	1,925.000	1,925.00	0.000	0.00	0.00

(7) 学生会館 (鉄骨造 2階建):床面積273.33㎡

館	階	部屋番号	名 称	収 容 人 数	面 積	大学専用	短期大学部専用	大学 短期大学部 共用	基準外
学生会館	1階		学生控室(学生会館)	80人	117.710			117.71	0.00
			小計		117.710			117.71	0.00
	2階		学生控室(学生会館)	120人	155.620			155.62	0.00
			小計		155.620			155.62	0.00
	学生会館合計				273.330	0.00	0.00	273.33	0.00

総合計				***	25,337.496	10,743.688	4,441.333	9,817.368	335.107
-----	--	--	--	-----	------------	------------	-----------	-----------	---------

学 則

令和 7 年度

修文大学短期大学部

修文大学短期大学部 学則

第1章 総則

(目的)

第1条 本学は、教育基本法並びに学校教育法の定めるところに従い、修文学院の設置目的である国家、社会に貢献する人材を育成することを基本目的として、一般教養と密接な関連の下に深く専門の学芸を教授研究し、職業又は實際生活に必要な能力を養う大学教育を施し、円満な人格と豊かな情操を涵養し、平和社会の福祉に貢献することのできる社会に有為な人材を育成することを目的とする。

- 2 本学の設置する各学科における人材の養成に関する目的その他教育研究の目的については別に定める。

(目的達成と評価)

第2条 本学は、教育水準の向上を図り、前条の目的及び社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。

- 2 本学は、教育研究等の総合的な状況について、学校教育法施行令第40条で定める期間ごとに、文部科学大臣の認定を受けた認証評価機関による評価を受けるものとする。
- 3 前項の点検及び評価を行うにあたっての項目の設定、実施体制については別に定める。

(教育内容等の改善)

第3条 本学は、授業内容及び方法の改善を図るための委員会を設け、研修及び研究を行うものとする。

- 2 前項の委員会については、別に定める。

第2章 学科、学生定員及び修業年限

(学科、教育研究上の目的及び学生定員)

第4条 本学に、次の学科を置く。

生活文化学科

幼児教育学科第一部

幼児教育学科第三部

- 2 学科の人材育成並びに教育研究上の目的は、次のとおりとする。

生活文化学科

生活文化学科は、衣食住を基盤に、より質の高い生活や文化の創造を目指して、

教育研究を行い、生活者としての高い教養と専門的な知識・技能を授け、加えて社会人に必要なマナー教育を施し、以て社会に貢献できる人材を育成することを目的とする。

幼児教育学科第一部

幼児教育学科第三部

幼児教育学科は、幼児の教育・保育に必要な教育研究を行い、専門の知識、技術、技能を授け、加えて社会人として求められるマナー教育を施し、専門職としての倫理観、指導力等の保育実践力を備えた幼稚園教諭・保育士を養成し、以て社会に貢献できる人材を育成することを目的とする。

3 本学において設置する学科及び学生定員は次のとおりとする。

学 科	入学定員	収容定員
生活文化学科	80名	160名
幼児教育学科第一部	40名	80名
幼児教育学科第三部	70名	210名
計	190名	450名

(修業年限及び在学年限)

第5条 生活文化学科及び幼児教育学科第一部の修業年限は2年とする。ただし、幼児教育学科第三部（以下、第三部という）は3年とする。

2 生活文化学科及び幼児教育学科第一部は4年、第三部は6年を超えて在学することはできない。

第3章 学年，学期及び休業日

(学年)

第6条 学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第7条 学年を次の2学期に分ける。

前学期 4月1日から9月30日まで

後学期 10月1日から翌年3月31日まで

2 必要がある場合は、学長は、各学期の期間を変更し、定めることができる。

(休業日)

第8条 休業日は次のとおりとする。

日曜日

国民の祝日に関する法律に規定する休日

夏期、冬期、春期休業日に関しては、別に定める本学の学年暦による。

- 2 学長が必要と認めたときは、前項の休業日を変更し、又は臨時の休業日を定めることができる。
- 3 学長が必要と認めたときは、休業日においても授業を行うことができる。

(授業期間)

第9条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週とする。

第4章 入学、退学及び休学

(入学の時期)

第10条 入学の時期は、毎学年の始めとする。

(入学資格)

第11条 本学に入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む）
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) その他、相当の年齢（18歳）に達し、高等学校卒業者と同等以上の学力があると本学が認めた者

(入学の出願)

第12条 本学に入学を志願する者は、本学所定の書類に検定料を添えて提出しなければならない。提出の時期、方法、提出すべき書類等については別に定める。

(入学者の選考)

第13条 前条の入学志願者については、別に定めるところにより、選考を行う。

(入学手続き及び入学許可)

第 14 条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は所定の期日までに、誓約書その他本学所定の書類を提出するとともに、所定の入学料を納付しなければならない。

2 学長は、前項の入学手続きを完了した者に入学を許可する。

(転入学、転学)

第 15 条 本学に転入学を志望する者があるときは、欠員のある場合に限り選考の上、相当年次に入学を許可することがある。

2 前項の規定により、入学を許可された者の既に修得した授業科目及び単位数の取扱い並びに在学すべき年数については、教授会の意見を聴いて学長が決定する。

3 本学から他の大学へ転学しようとする者は、その理由を付した願書を学長に提出し、その許可を受けなければならない。

(退学)

第 16 条 疾病その他やむを得ない事由により退学しようとする者は、その理由を付した願書を学長に提出し、その許可を受けなければならない。

(休学)

第 17 条 疾病その他やむを得ない事由により 3 ヶ月以上就学することのできない者は、その理由を付した願書を学長に提出し、その許可を受けて休学することができる。

2 前項の事由が疾病である場合は、医師の診断書を添付しなければならない。

3 疾病のため修学することが適当でないと認められる者については、学長は休学を命ずることができる。

(休学の期間)

第 18 条 休学の期間は 1 年を超えることはできない。ただし、特別の事由がある場合は、引き続き更に 1 年まで延長することができる。

2 休学の期間は通算して 2 年を超えることはできない。

3 休学の期間は、第 5 条第 2 項の在学年限に算入しない。

(復学)

第 19 条 休学期間中にその事由が消滅した場合は、学長の許可を得て復学することができる。

(再入学)

第 20 条 願いにより本学を退学した者が、退学後 2 年以内に再入学を希望するときは、選

考の上入学を許可することがある。

- 2 前項の場合、退学前に取得した授業科目の単位の全部又は一部をすでに取得したものとして認めることがある。この認定は、教授会の意見を聴いて学長が行う。

(除籍)

第 21 条 次の各号の 1 に該当する者は、教授会の意見を聴いて学長が除籍する。

- (1) 第 5 条第 2 項に定める在学年限を超えた者
- (2) 第 18 条第 3 項に定める休学の期間を超えてもなお修学できない者
- (3) 学納金の納付を怠り、督促しても納付しない者
- (4) 長期間にわたり行方不明の者
- (5) 死亡した者

第 5 章 教育課程

(教育課程及び授業科目)

第 22 条 本学の教育課程は、基礎教養科目と専門教育科目に区分し、これを必修科目と選択科目に分け、各年次に配当して編成する。

(教職等に関する授業科目)

第 23 条 前条に定めるもののほか、教育職員免許状、保育士資格等の資格を取得する者のために必要な授業科目を置く。

(授業科目及び単位数)

第 24 条 本学において開設する授業科目及び単位数は別表 1 ～別表 4 のとおりとする。

(履修方法)

第 25 条 学生は、各学年の始めに履修希望の授業科目を登録しなければならない。

- 2 学生は、前項により登録した授業科目以外の授業科目を履修し単位を取得することはできない。
- 3 学生が各年次にわたって適切に授業科目を履修するため、卒業の要件として修得すべき単位数について、1 年間に履修科目として登録することができる単位数の上限は、49 単位とする。

(単位の計算)

第 26 条 各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容を持って構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算するものとする。

- (1) 講義については、15 時間ないし 30 時間の授業をもって 1 単位とする。
- (2) 演習については、15 時間ないし 30 時間の授業をもって 1 単位とする。
- (3) 実験、実習及び実技については、30 時間ないし 45 時間の授業をもって 1 単位とする。
- (4) 卒業研究については、本学の定める適切な方法で学修の成果を評価して単位数を定める。

(単位の授与)

第 27 条 授業科目を履修し、その試験に合格した者には、所定の単位を与える。ただし、全授業時数の 3 分の 2 以上出席したものに限る。

- 2 試験の方法は、筆記、口述、実技、論文などの方法による。

(学習の評価)

第 28 条 試験等の評価は A・B・C・D をもって表わし、C 以上を合格とする。

(他の短期大学又は大学における授業科目の履修等)

第 29 条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が他の短期大学又は大学において履修した授業科目について修得した単位を、15 単位を超えない範囲で本学で履修し修得したものとみなすことができる。

- 2 前項の規定は、学生が外国の短期大学又は大学に留学する場合に準用する。この場合修得したものとみなすことのできる単位数は、前項及び第 30 条第 2 項の単位数と合わせて 30 単位を超えないものとする。

(短期大学又は大学以外の教育施設等における学修)

第 30 条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることができる単位数は、前条第 1 項により修得したものとみなした単位数と合わせて 15 単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位の認定)

第 31 条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が入学する前に短期大学又は大学において履修した授業科目について修得した単位を、入学後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 前項の与えることができる単位数は、転学等の場合を除き 15 単位を超えないものとする。

第6章 卒業等

(卒業の要件)

第32条 本学を卒業するためには、生活文化学科及び幼児教育学科第一部は2年、第三部は3年以上在学し、次の1号から2号までの定めるところにより62単位以上を修得しなければならない。

- (1) 基礎教養科目 12単位以上
- (2) 専門教育科目 48単位以上

(卒業)

第33条 本学に生活文化学科及び幼児教育学科第一部は2年、第三部は3年以上在学し、本学則に定める授業科目及び単位数を修得した者については、教授会の意見を聴いて学長が卒業を認定する。

(短期大学士の学位)

第34条 前条の規定により卒業した者には、本学学位規程の定めるところにより短期大学士の学位を授与する。

学 科	学位の種類
生活文化学科	短期大学士（家政学）
幼児教育学科第一部	短期大学士（教育学）
幼児教育学科第三部	短期大学士（教育学）

(資格の取得)

第35条 本学の各学科において取得できる教育職員免許状及び資格は次のとおりとする。

学 科	取得できる教員免許状及び資格
生活文化学科	介護職員初任者研修 製菓衛生師国家試験受験資格
幼児教育学科第一部	幼稚園教諭二種免許状・保育士資格
幼児教育学科第三部	幼稚園教諭二種免許状又は保育士資格

- 2 幼児教育学科第一部及び幼児教育学科第三部において、教育職員免許状を得ようとする者は、第32条に規定する卒業の要件を充足し、かつ教育職員免許法及び同法施行規則に定める科目を履修し、単位を修得しなければならない。
- 3 幼児教育学科第一部及び幼児教育学科第三部において、保育士資格を得ようとする者は、第32条に規定する卒業の要件を充足し、かつ児童福祉法及び同法施行規則に定める科目を履修し、単位を修得しなければならない。
- 4 生活文化学科において、介護職員初任者研修の資格を得ようとする者は、第32条に規定する卒業の要件を充足し、かつ介護員養成研修事業実施要綱に定める科目を履修し、単位を修得しなければならない。
- 5 生活文化学科において、製菓衛生師の国家試験受験資格を得ようとする者は、第32

条に規定する卒業の要件を充足し、かつ別表 4 に定める科目を履修し、単位を修得しなければならない。

第 7 章 検定料，入学料，授業料，その他の費用

（検定料等の金額）

第 36 条 本学の検定料・入学料・授業料等の額は、別表 2 のとおりとする。

（納入時期、方法）

第 37 条 授業料等学費は、次の 2 期に分けて納入しなければならない。ただし、第 1 年次前期の授業料等は入学手続きと同時に納入するものとする。

前学期（4 月 から 9 月 ま で） 4 月 30 日まで

後学期（10 月から翌年 3 月まで） 10 月 31 日まで

2 本学において、特別の事情があると認められる者は、延納を認める。

（退学及び停学の場合の授業料）

第 38 条 学期の途中で退学又は除籍された者の当該学期分の授業料は徴収する。

2 停学期間中の授業料は徴収する。

（休学の場合の授業料）

第 39 条 休学期間中の授業料を免除する。ただし、学期の途中で休学を許可された者又は命ぜられた者の当該学期分の授業料は、徴収する。

（学年の途中で卒業する場合の授業料）

第 40 条 学年の途中で卒業する見込みの者は、卒業する見込みの学期末までの授業料を納入するものとする。

（その他の費用）

第 41 条 授業料・教育充実費のほか課程履修費、実験・実習材料費その他教育に必要な費用を徴収することがある。

2 前項に規定する納入金の種類、金額、納入に必要な手続き等については別に定める。

（納付した授業料等）

第 42 条 納付した検定料、入学料及び授業料等は原則として返付しない。

第 8 章 教職員組織

（教職員）

第 43 条 本学に学長を置く。

- 2 必要がある場合は副学長を置くことができる。
- 3 本学に教育職員として教授、准教授、講師、助教を置き、必要に応じて助手を置く。
- 4 本学に事務職員として事務局長、事務職員、専門職員及び技術職員を置く。

(教職員の職務)

第 44 条 学長は、校務をつかさどり、所属職員を統督する。

- 2 副学長は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。
- 3 学科長は、学科に関する校務をつかさどる。
- 4 教職員の職務は、学校教育法及び内部規程の定めるところによる。

第 9 章 教授会

(教授会)

第 45 条 本学に教授会を置く。

- 2 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。
 - (1) 学生の入学、卒業及び課程の修了に関すること。
 - (2) 学位の授与に関すること。
- 3 前項に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの。

(教授会の構成)

第 46 条 教授会は学長及び教授をもって組織する。

- 2 前項の規定にかかわらず、教授会が必要と認めたときは、教授会に准教授その他の職員を加えることができる。

(その他)

第 47 条 本章に定めるもののほか、教授会に関し必要な事項は別に定める。

第 10 章 科目等履修生、特別聴講生、高大連携聴講生、外国人留学生、社会人学生

(科目等履修生)

第 48 条 本学において開設する授業科目のうち、1 科目又は数科目について履修を希望する者があるときは、当該科目の授業に支障のない限りにおいて選考の上、科目等履修生として履修を許可することがある。

- 2 科目等履修生には、本学則第 27 条及び第 28 条の規定を準用して単位を与えるこ

とができる。

- 3 科目等履修生に関して必要な事項は別に定める。

(特別聴講生)

第 49 条 本学において、教育に支障のない限り、他の大学又は短期大学生との単位互換に関する包括協定などにより、当該大学又は短期大学の学生を特別聴講生として本学における特定の授業科目を履修させることがある。

- 2 特別聴講生には、単位を与えることができる。
- 3 特別聴講生に関し必要な事項は、別に定める。

(高大連携聴講生)

第 50 条 本学において、教育に支障のない限り、高等学校との協定により、当該高等学校の生徒を高大連携聴講生として、本学における特定の授業科目を履修させることがある。

- 2 高大連携聴講生に関し必要な事項は別に定める。

(外国人留学生)

第 51 条 外国人で短期大学等において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者があるときは、選考の上、外国人留学生として入学を許可することがある。

- 2 外国人留学生に関して必要な事項は別に定める。

(社会人学生)

第 52 条 社会人で本学に入学を志望する者があるときは、選考の上、社会人学生として入学を許可することがある。

- 2 社会人学生に関して必要な事項は別に定める。

第 11 章 賞罰

(表彰)

第 53 条 学生として表彰に値する行為があった者は、教授会の意見を聴いて学長が表彰する。

(罰則)

第 54 条 本学の学則その他諸規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした者は、教授会の意見を聴いて学長が懲戒する。

2. 前項の懲戒は、退学、停学及び訓告とする。

3. 前項の退学は、次の各号の1に該当する学生に対して行う。

- (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- (3) 正当な理由がなくて出席常でない者
- (4) 本学の秩序を乱し、その他学生の本分に反した者

第12章 公開講座

(公開講座の開設)

第55条 社会人の教養を高め、地域の文化の向上に資するため、本学に公開講座を開設することができる。

2 公開講座の開設、運営に関して必要な事項は別に定める。

第13章 図書館

(図書館)

第56条 本学に図書館を置き、教職員並びに学生の研究に資する。

2 図書館に関して必要な事項は別に定める。

第14章 厚生施設

(学生寮)

第57条 本学に学生寮を置く。

2 学生寮に関する規則は別に定める。

(その他厚生施設)

第58条 本学に厚生施設として医務室、学生相談室、食堂を置く。

第15章 補則

第59条 この学則の各条項を実施するため、必要な細則は別に定める。

附 則

1. その他必要な事項は教授会の議を経て学長が之を認定する。
2. この学則は昭和30年4月1日より施行する。
3. この学則は昭和32年4月1日より施行（一部改正）する。
4. この学則は昭和37年4月1日より施行（一部改正）する。
5. この学則は昭和38年4月1日より施行（一部改正）する。
6. この学則は昭和43年4月1日より施行（一部改正）する。

7. この学則は昭和 44 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
8. この学則は昭和 47 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
9. この学則は昭和 48 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
10. この学則は昭和 49 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
11. この学則は昭和 51 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
12. この学則は昭和 52 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
13. この学則は昭和 53 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
14. この学則は昭和 54 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
15. この学則は昭和 55 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
16. この学則は昭和 56 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
17. この学則は昭和 57 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
18. この学則は昭和 58 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
19. この学則は昭和 59 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
20. この学則は昭和 60 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
21. この学則は昭和 61 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
22. この学則は昭和 62 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
23. この学則は昭和 63 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
24. この学則は平成元年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
25. この学則は平成 2 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
26. この学則は平成 3 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
27. この学則は平成 4 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
28. この学則は平成 5 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
29. この学則は平成 6 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
30. この学則は平成 7 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
31. この学則は平成 8 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
32. この学則は平成 9 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
33. この学則は平成 10 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
34. この学則は平成 11 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
35. この学則は平成 12 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
36. この学則は平成 13 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
37. この学則は平成 14 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
38. この学則は平成 15 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
39. この学則は平成 16 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
40. この学則は平成 17 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
41. この学則は平成 18 年 2 月 1 日より施行（一部改正）する。
42. この学則は平成 19 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。

43. この学則は平成 20 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
44. この学則は平成 21 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
45. この学則は平成 22 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
46. この学則は平成 23 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
47. この学則は平成 25 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
48. この学則は平成 27 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
49. この学則は平成 29 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
50. この学則は平成 30 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
51. この学則は平成 31 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
52. この学則は令和 2 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
53. この学則は令和 3 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
54. この学則は令和 4 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
55. この学則は令和 5 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
56. この学則は令和 6 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。
57. この学則は令和 7 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。

別表 1

授業科目及び単位数

1. 基礎教養科目

授業科目	必修単位数	選択単位数	計	備考
歴史と文学		2	2	
日本の憲法		2	2	
経済と社会		2	2	
情報と社会		2	2	
生活と自然科学		2	2	
ジェンダー論		2	2	
ベーシックデザイン		1	1	
スポーツ・健康概論		1	1	
スポーツ		1	1	
基礎英語		1	1	
実用英語		1	1	
日本語表現		2	2	
ビジネスマナー		1	1	
情報処理演習Ⅰ		1	1	
情報処理演習Ⅱ		1	1	
情報処理演習Ⅲ		1	1	
基礎演習Ⅰ		1	1	
基礎演習Ⅱ		1	1	
総合学習		1	1	
伝統文化Ⅰ		1	1	
伝統文化Ⅱ		1	1	
伝統文化Ⅲ		1	1	
伝統文化Ⅳ		1	1	
キャリアデザイン		1	1	
計		31	31	

2. 生活文化学科専門教育科目

授業科目		必修単位数	選択単位数	計	備考
専門教育科目	生活論	2		2	
	生活文化論	2		2	
	生活環境論	2		2	
	生活情報論	2		2	
	特別研究Ⅰ	1		1	
	特別研究Ⅱ	1		1	
	インターンシップⅠ		1	1	
	インターンシップⅡ		1	1	
	インターンシップ実習		1	1	
	衣生活論		2	2	
	食生活論		2	2	
	住生活論		2	2	
	生活経営学		2	2	
	消費経済学		2	2	
	生活福祉論		2	2	
	消費者教育		2	2	
	生活クリエート実習Ⅰ		1	1	
	生活クリエート実習Ⅱ		1	1	
	カラーコーディネート論		2	2	
	被服構成学実習		1	1	
	調理実習Ⅰ		1	1	
	調理実習Ⅱ		1	1	
	調理実習Ⅲ		1	1	
	人間関係論		2	2	
	社会心理学		2	2	
	国際関係論		2	2	
	社会と法律		2	2	
	暮らしと企業		2	2	
	暮らしと流通		2	2	
	秘書学概論		2	2	
	秘書実務Ⅰ		1	1	
	秘書実務Ⅱ		1	1	
	メディカル秘書概論		2	2	
	メディカル秘書実務Ⅰ		1	1	
	メディカル秘書実務Ⅱ		1	1	
	診療報酬請求事務		2	2	
	診療報酬請求事務演習Ⅰ		1	1	
	診療報酬請求事務演習Ⅱ		1	1	
	解剖生理学		2	2	
	医学一般と薬理の知識		2	2	
	メディカルクラークⅠ		1	1	
	メディカルクラークⅡ		1	1	
	ドクターズクラークⅠ		1	1	
	ドクターズクラークⅡ		1	1	
	登録販売者Ⅰ		1	1	
	登録販売者Ⅱ		1	1	

専門教育科目	歯科概論		2	2	
	病院管理		2	2	
	保育学		2	2	
	生活介護論		2	2	
	生活介護実習		1	1	
	生活福祉臨床実習		1	1	
	OA 情報機器演習Ⅰ		1	1	
	OA 情報機器演習Ⅱ		1	1	
	接遇実践Ⅰ		1	1	
	接遇実践Ⅱ		1	1	
	医療情報演習Ⅰ		1	1	
	医療情報演習Ⅱ		1	1	
	ビジネス情報演習Ⅰ		1	1	
	ビジネス情報演習Ⅱ		1	1	
	ウェブデザインⅠ		1	1	
	ウェブデザインⅡ		1	1	
	コミュニケーション演習Ⅰ		1	1	
	コミュニケーション演習Ⅱ		1	1	
	CAD 演習Ⅰ		1	1	
	CAD 演習Ⅱ		1	1	
	マルチメディア演習Ⅰ		1	1	
	マルチメディア演習Ⅱ		1	1	
	ファッションビジネス概論		2	2	
	オフィススタディ		2	2	
	プログラミングⅠ		1	1	
	プログラミングⅡ		1	1	
	ビジネス実務演習Ⅰ		1	1	
	ビジネス実務演習Ⅱ		1	1	
	食品と栄養		2	2	
	公衆衛生学		2	2	
	公衆衛生学Ⅱ		2	2	
	食品衛生学		2	2	
	食品衛生学Ⅱ		2	2	
	食品衛生学Ⅲ		2	2	
	食品衛生学Ⅳ		2	2	
	食品衛生学実験		1	1	
	栄養学総論		2	2	
	栄養学各論		2	2	
	食品加工学		2	2	
	製菓理論Ⅰ		2	2	
	製菓理論Ⅱ		2	2	
	製菓実習		2	2	
	和菓子実習		1	1	
	製パン実習		1	1	
	製パン専門実習		1	1	
	製菓専門実習Ⅰ		2	2	
	製菓専門実習Ⅱ		2	2	
	製菓専門実習Ⅲ		2	2	
	製菓専門実習Ⅳ		2	2	

専門 教育 科目	シュガークラフト実習Ⅰ		1	1	
	シュガークラフト実習Ⅱ		1	1	
	ブライダル総論		2	2	
	ブライダル演習		1	1	
	ラッピング・ディスプレイ		1	1	
計		10	137	147	

3-1. 幼児教育学科第一部専門教育科目

授業科目		必修単位数	選択単位数	計	備考
専門教育科目	社会福祉	2		2	
	子育て支援		1	1	
	子ども家庭福祉		2	2	
	保育者論	2		2	
	教育原理	2		2	
	教育制度論		2	2	
	保育原理Ⅰ	2		2	
	保育原理Ⅱ		2	2	
	社会的養護Ⅰ		2	2	
	社会的養護Ⅱ		1	1	
	保育実習Ⅰ		4	4	
	保育実習指導Ⅰ		2	2	
	保育実習Ⅱ		2	2	保育所実習
	保育実習指導Ⅱ		1	1	
	保育実習Ⅲ		2	2	保育所以外の児童福祉施設の実習
	保育実習指導Ⅲ		1	1	
	教育・保育の心理学	2		2	
	子ども家庭支援の心理学		2	2	
	子どもの理解と援助	1		1	
	教育相談		2	2	
	子どもの健康と安全		1	1	
	子どもの保健		2	2	
	子どもの食と栄養		2	2	
	子ども家庭支援論		2	2	
	保育カリキュラム論	2		2	
	保育指導法		2	2	
	卒業研究Ⅰ	1		1	
	卒業研究Ⅱ	1		1	
	特別支援教育・保育概論	2		2	
	乳児保育Ⅰ	2		2	
	乳児保育Ⅱ		1	1	
	教育実習（事前・事後指導）		1	1	
	教育実習		4	4	
	保育・教職実践演習（幼稚）		2	2	
	保育内容指導法（健康）	1		1	
	子どもと健康	1		1	
	保育内容指導法（人間関係）	2		2	
	保育内容指導法（環境）	1		1	
	子どもと環境	1		1	
	保育内容指導法（言葉）	1		1	
	子どもと言葉	1		1	
	保育内容指導法（音楽表現）		1	1	
	保育内容指導法（造形表現）		1	1	
	保育内容指導法（運動あそび）		1	1	
	子どもと表現	1		1	

	保育内容総論		1	1	
	基礎音楽Ⅰ	1		1	
	基礎音楽Ⅱ		1	1	
	幼児音楽Ⅰ	1		1	
	幼児音楽Ⅱ		1	1	
	造形Ⅰ	1		1	
	造形Ⅱ		1	1	
	子どもスポーツ		1	1	
	計	32	54	86	

このカリキュラムは令和4年度入学生より適用する

3-2. 幼児教育学科第三部専門教育科目

授業科目		必修単位数	選択単位数	計	備考
専門教育科目	社会福祉	2		2	
	子育て支援		1	1	
	子ども家庭福祉		2	2	
	保育者論	2		2	
	教育原理	2		2	
	教育制度論		2	2	
	保育原理Ⅰ	2		2	
	保育原理Ⅱ		2	2	
	社会的養護Ⅰ		2	2	
	社会的養護Ⅱ		1	1	
	保育実習Ⅰ		4	4	
	保育実習指導Ⅰ		2	2	
	保育実習Ⅱ		2	2	保育所実習
	保育実習指導Ⅱ		1	1	
	保育実習Ⅲ		2	2	保育所以外の児童福祉施設の実習
	保育実習指導Ⅲ		1	1	
	教育・保育の心理学	2		2	
	子ども家庭支援の心理学		2	2	
	子どもの理解と援助	1		1	
	教育相談		2	2	
	子どもの健康と安全		1	1	
	子どもの保健		2	2	
	子どもの食と栄養		2	2	
	子ども家庭支援論		2	2	
	保育カリキュラム論	2		2	
	保育指導法		2	2	
	卒業研究Ⅰ	1		1	
	卒業研究Ⅱ	1		1	
	特別支援教育・保育概論	2		2	
	乳児保育Ⅰ	2		2	
	乳児保育Ⅱ		1	1	
	教育実習（事前・事後指導）		1	1	
	教育実習		4	4	
	保育・教職実践演習（幼稚		2	2	
	保育内容指導法（健康）	1		1	
	子どもと健康	1		1	
	保育内容指導法（人間関係）	2		2	
	保育内容指導法（環境）	1		1	
	子どもと環境	1		1	
	保育内容指導法（言葉）	1		1	
	子どもと言葉	1		1	
	保育内容指導法（音楽表現）		1	1	
	保育内容指導法（造形表現）		1	1	
	保育内容指導法（運動あそび）		1	1	
	子どもと表現	1		1	

	保育内容総論		1	1	
	基礎音楽Ⅰ	1		1	
	基礎音楽Ⅱ		1	1	
	幼児音楽Ⅰ	1		1	
	幼児音楽Ⅱ		1	1	
	造形Ⅰ	1		1	
	造形Ⅱ		1	1	
	子どもスポーツ		1	1	
	計	32	54	86	

このカリキュラムは令和4年度入学生より適用する

4. 製菓衛生師

授業科目	必修単位数	選択単位数	計	備考
社会と法律		2	2	衛生法規
公衆衛生学		2	2	公衆衛生学
公衆衛生学Ⅱ		2	2	
食品と栄養		2	2	食品学
食生活論		2	2	
食品衛生学		2	2	食品衛生学
食品衛生学Ⅱ		2	2	
食品衛生学Ⅲ		2	2	
食品衛生学Ⅳ		2	2	
食品衛生学実験		1	1	
栄養学総論		2	2	栄養学
栄養学各論		2	2	
暮らしと流通		2	2	社会
食品加工学		2	2	製菓理論
製菓理論Ⅰ		2	2	
製菓理論Ⅱ		2	2	
製菓実習		2	2	製菓実習（基礎実習）
和菓子実習		1	1	
製パン実習		1	1	
製パン専門実習		1	1	
製菓専門実習Ⅰ		2	2	製菓実習（専門実習）
製菓専門実習Ⅱ		2	2	
製菓専門実習Ⅲ		2	2	
製菓専門実習Ⅳ		2	2	
計		44	44	

別表2 (第36条関係)

1. 入学検定料

入学検定料	30,000円
-------	---------

2. 学納金

生活文化学科

入学金	200,000円
授業料(年額)	690,000円
教育充実費(年額)	420,000円
合計	1,310,000円

幼児教育学科第一部

入学金	200,000円
授業料(年額)	620,000円
教育充実費(年額)	220,000円
合計	1,040,000円

幼児教育学科第三部

入学金	200,000円
授業料(年額)	420,000円
教育充実費(年額)	140,000円
合計	760,000円

※1 本学の就業年限を超えて在学する者及び留年した学生の学費は次のように定める。

ア 授業料 留年年次における履修登録1単位につき50,000円

イ 教育諸費 免除する

履修登録単位数による授業料が上の表の授業料と教育諸費の合計を超えた場合は、授業料、教育諸費は上の表に定める額と同額とする。

※2 聴講に関わる金額については次のように定める。

①検定料 10,000円 ②登録料 10,000円 ③聴講料 1単位20,000円

なお、本学に在籍する学生については①②を免除する。

変更事項を記載した書類

生活文化学科、幼児教育学科第一部、幼児教育学科第三部の入学定員、収容定員、学納金の変更に伴い、修文大学短期大学部の学則を下記のとおり一部変更する。

記

- (1) 本学が設置する学科の入学定員、収容定員を変更する。(第2章第4条第3項)
- (2) (検定料等の金額) について学納金の変更に伴い、費用の詳細を別表2に記載する。
(第36条)

以 上

令和 7 年度 修文大学短期大学部 学則 新旧対照表

新学則（抜粋）	旧学則（抜粋）																														
第 2 章 学科、学生定員及び修業年限 第 4 条	第 2 章 学科、学生定員及び修業年限 第 4 条																														
3 本学において設置する学科及び学生定員は次のとおりとする。	3 本学において設置する学科及び学生定員は次のとおりとする。																														
<table><tr><th>学科</th><th>入学定員</th><th>収容定員</th></tr><tr><td>生活文化学科</td><td>8 0 名</td><td>1 6 0 名</td></tr><tr><td>幼児教育学科第一部</td><td>4 0 名</td><td>8 0 名</td></tr><tr><td>幼児教育学科第三部</td><td>7 0 名</td><td>2 1 0 名</td></tr><tr><td>計</td><td>1 9 0 名</td><td>4 5 0 名</td></tr></table>	学科	入学定員	収容定員	生活文化学科	8 0 名	1 6 0 名	幼児教育学科第一部	4 0 名	8 0 名	幼児教育学科第三部	7 0 名	2 1 0 名	計	1 9 0 名	4 5 0 名	<table><tr><th>学科</th><th>入学定員</th><th>収容定員</th></tr><tr><td>生活文化学科</td><td>1 0 0 名</td><td>2 0 0 名</td></tr><tr><td>幼児教育学科第一部</td><td>5 0 名</td><td>1 0 0 名</td></tr><tr><td>幼児教育学科第三部</td><td>8 0 名</td><td>2 4 0 名</td></tr><tr><td>計</td><td>2 3 0 名</td><td>5 4 0 名</td></tr></table>	学科	入学定員	収容定員	生活文化学科	1 0 0 名	2 0 0 名	幼児教育学科第一部	5 0 名	1 0 0 名	幼児教育学科第三部	8 0 名	2 4 0 名	計	2 3 0 名	5 4 0 名
学科	入学定員	収容定員																													
生活文化学科	8 0 名	1 6 0 名																													
幼児教育学科第一部	4 0 名	8 0 名																													
幼児教育学科第三部	7 0 名	2 1 0 名																													
計	1 9 0 名	4 5 0 名																													
学科	入学定員	収容定員																													
生活文化学科	1 0 0 名	2 0 0 名																													
幼児教育学科第一部	5 0 名	1 0 0 名																													
幼児教育学科第三部	8 0 名	2 4 0 名																													
計	2 3 0 名	5 4 0 名																													
省略	省略																														
（検定料等の金額）	（検定料等の金額）																														
第 36 条 本学の検定料・ <u>入学金</u> ・授業料等の額は、 <u>別表 2 のとおりとする。</u>	<table><tr><td></td><td>生活文化学科</td><td>幼児教育学科</td><td>幼児教育学科</td></tr><tr><td>検 定 料</td><td>30,000 円</td><td>30,000 円</td><td>30,000 円</td></tr><tr><td>入 学 料（入学時）</td><td>200,000 円</td><td>200,000 円</td><td>200,000 円</td></tr><tr><td>授 業 料（年 額）</td><td>660,000 円</td><td>500,000 円</td><td>330,000 円</td></tr><tr><td>教育充実費（年 額）</td><td>350,000 円</td><td>250,000 円</td><td>170,000 円</td></tr></table>		生活文化学科	幼児教育学科	幼児教育学科	検 定 料	30,000 円	30,000 円	30,000 円	入 学 料（入学時）	200,000 円	200,000 円	200,000 円	授 業 料（年 額）	660,000 円	500,000 円	330,000 円	教育充実費（年 額）	350,000 円	250,000 円	170,000 円										
	生活文化学科	幼児教育学科	幼児教育学科																												
検 定 料	30,000 円	30,000 円	30,000 円																												
入 学 料（入学時）	200,000 円	200,000 円	200,000 円																												
授 業 料（年 額）	660,000 円	500,000 円	330,000 円																												
教育充実費（年 額）	350,000 円	250,000 円	170,000 円																												
省略	省略																														
附則	附則																														
1～56（略）	1～56（略）																														
57. この学則は令和 7 年 4 月 1 日より施行（一部改正）する。																															

注釈① 令和 7 年度より、幼児教育学科第一部・第三部の入学定員を第一部 40 名、第三部 70 名に変更する。

（生活文化学科の定員変更は前回理事会にて承認済。）

この変更により、令和 7 年度以降の短期大学部入学定員総数は 450 名となる。

注釈② 上記表の旧学則にある金額を新学則では別表 2 として記載する。

別表 2

新学則（抜粋）	旧学則（抜粋）																																																				
別表 2 （第 50 条関係） 1. 入学検定料 <table> <tr> <td>入 学 検 定 料</td><td>3 0 , 0 0 0 円</td></tr> </table> 2. 学納金 生活文化学科 <table> <tr> <td>入 学 金</td><td>2 0 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>授 業 料（年額）</td><td>6 9 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>教育充実費（年額）</td><td>4 2 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>1 , 3 1 0 , 0 0 0 円</td></tr> </table> 幼児教育学科 第一部 <table> <tr> <td>入 学 金</td><td>2 0 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>授 業 料（年額）</td><td>6 2 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>教育充実費（年額）</td><td>2 2 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>1 , 0 4 0 , 0 0 0 円</td></tr> </table> 幼児教育学科 第三部 <table> <tr> <td>入 学 金</td><td>2 0 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>授 業 料（年額）</td><td>4 2 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>教育充実費（年額）</td><td>1 4 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>7 6 0 , 0 0 0 円</td></tr> </table>	入 学 検 定 料	3 0 , 0 0 0 円	入 学 金	2 0 0 , 0 0 0 円	授 業 料（年額）	6 9 0 , 0 0 0 円	教育充実費（年額）	4 2 0 , 0 0 0 円	合 計	1 , 3 1 0 , 0 0 0 円	入 学 金	2 0 0 , 0 0 0 円	授 業 料（年額）	6 2 0 , 0 0 0 円	教育充実費（年額）	2 2 0 , 0 0 0 円	合 計	1 , 0 4 0 , 0 0 0 円	入 学 金	2 0 0 , 0 0 0 円	授 業 料（年額）	4 2 0 , 0 0 0 円	教育充実費（年額）	1 4 0 , 0 0 0 円	合 計	7 6 0 , 0 0 0 円	1. 入学検定料 <table> <tr> <td>入 学 検 定 料</td><td>3 0 , 0 0 0 円</td></tr> </table> 2. 学納金 生活文化学科 <table> <tr> <td>入 学 料</td><td>2 0 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>授 業 料（年額）</td><td>6 6 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>教育充実費（年額）</td><td>3 5 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>1 , 2 1 0 , 0 0 0 円</td></tr> </table> 幼児教育学科 第一部 <table> <tr> <td>入 学 料</td><td>2 0 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>授 業 料（年額）</td><td>5 0 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>教育充実費（年額）</td><td>2 5 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>9 5 0 , 0 0 0 円</td></tr> </table> 幼児教育学科 第三部 <table> <tr> <td>入 学 料</td><td>2 0 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>授 業 料（年額）</td><td>3 3 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>教育充実費（年額）</td><td>1 7 0 , 0 0 0 円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>7 0 0 , 0 0 0 円</td></tr> </table>	入 学 検 定 料	3 0 , 0 0 0 円	入 学 料	2 0 0 , 0 0 0 円	授 業 料（年額）	6 6 0 , 0 0 0 円	教育充実費（年額）	3 5 0 , 0 0 0 円	合 計	1 , 2 1 0 , 0 0 0 円	入 学 料	2 0 0 , 0 0 0 円	授 業 料（年額）	5 0 0 , 0 0 0 円	教育充実費（年額）	2 5 0 , 0 0 0 円	合 計	9 5 0 , 0 0 0 円	入 学 料	2 0 0 , 0 0 0 円	授 業 料（年額）	3 3 0 , 0 0 0 円	教育充実費（年額）	1 7 0 , 0 0 0 円	合 計	7 0 0 , 0 0 0 円
入 学 検 定 料	3 0 , 0 0 0 円																																																				
入 学 金	2 0 0 , 0 0 0 円																																																				
授 業 料（年額）	6 9 0 , 0 0 0 円																																																				
教育充実費（年額）	4 2 0 , 0 0 0 円																																																				
合 計	1 , 3 1 0 , 0 0 0 円																																																				
入 学 金	2 0 0 , 0 0 0 円																																																				
授 業 料（年額）	6 2 0 , 0 0 0 円																																																				
教育充実費（年額）	2 2 0 , 0 0 0 円																																																				
合 計	1 , 0 4 0 , 0 0 0 円																																																				
入 学 金	2 0 0 , 0 0 0 円																																																				
授 業 料（年額）	4 2 0 , 0 0 0 円																																																				
教育充実費（年額）	1 4 0 , 0 0 0 円																																																				
合 計	7 6 0 , 0 0 0 円																																																				
入 学 検 定 料	3 0 , 0 0 0 円																																																				
入 学 料	2 0 0 , 0 0 0 円																																																				
授 業 料（年額）	6 6 0 , 0 0 0 円																																																				
教育充実費（年額）	3 5 0 , 0 0 0 円																																																				
合 計	1 , 2 1 0 , 0 0 0 円																																																				
入 学 料	2 0 0 , 0 0 0 円																																																				
授 業 料（年額）	5 0 0 , 0 0 0 円																																																				
教育充実費（年額）	2 5 0 , 0 0 0 円																																																				
合 計	9 5 0 , 0 0 0 円																																																				
入 学 料	2 0 0 , 0 0 0 円																																																				
授 業 料（年額）	3 3 0 , 0 0 0 円																																																				
教育充実費（年額）	1 7 0 , 0 0 0 円																																																				
合 計	7 0 0 , 0 0 0 円																																																				

※1 本学の就業年限を超えて在学する者及び留年した学生の学費は次のように定める。

ア 授業料 留年年次における履修登録1単位につき 50,000 円

イ 教育諸費 免除する

履修登録単位数による授業料が上の表の授業料と教育諸費の合計を超えた場合は、
授業料、教育諸費は上の表に定める額と同額とする。

※2 聴講に関わる金額については次のように定める。

①検定料 10,000 円 ②登録料 10,000 円 ③聴講料 1 単位 20,000 円

なお、本学に在籍する学生については①②を免除する。

学則の変更の趣旨等を記載した書類

1. 学則変更（収容定員変更）の内容

(1) 令和2年4月に生活文化学科の入学定員を120人から100人に変更、幼児教育学科第一部の入学定員を120人から50人に変更、幼児教育学科第三部の入学定員を100人から80人に変更しました。それに伴い、それぞれの学科の収容定員は生活文化学科が240人から200人、幼児教育学科第一部は240人から100人、幼児教育学科第三部は300人から240人に変更しました。

しかしながら、その後も入学定員の充足には至っていません。この現状を鑑み定員の見直しを行います。

つきましては、令和7年度より短期大学部の学科（生活文化学科、幼児教育学科第一部、幼児教育学科第三部）の、定員減を表1の通り行いたく届出をいたします。

入学定員及び収容定員（令和7年度入学生より） (表1)

学 科 名	変更後		現 行		現 行
	入学定員	収容定員	入学定員	入学定員	
生活文化学科	80人	160人	100人	200人	
幼児教育学科第一部	40人	80人	50人	100人	
幼児教育学科第三部	70人	210人	80人	240人	
合 計	190人	450人	230人	540人	入学定員 40人減
					収容定員 90人減

(2) 令和7年度の短期大学部生活文化学科、幼児教育学科第一部、幼児教育学科第三部の学納金について、人件費、物価等の高騰を鑑み、表2のとおり変更します。

(表2)

学科	項目	金額	増減
生活文化学科	入学金	200,000円	0円
	授業料(年間)	690,000円	30,000円
	教育充実費(年間)	420,000円	70,000円
	合 計	1,310,000円	100,000円
幼児教育学科第一部	入学金	200,000円	0円
	授業料(年間)	620,000円	120,000円
	教育充実費(年間)	220,000円	△30,000円
	合 計	1,040,000円	90,000円
幼児教育学科第三部	入学金	200,000円	0円
	授業料(年間)	420,000円	90,000円
	教育充実費(年間)	140,000円	△30,000円
	合 計	760,000円	60,000円

2. 学則変更（収容定員変更）の必要性

短期大学部では18歳人口の減少に伴い、短期大学への進学者が全国的にも激減しています。本学も直近の5年間では定員の未充足が続いています。（表2、表3参照）

過去5年間の入学者数

（表2）

学 科	入学定員		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
生活文化学科	100	入学者	58	69	59	73	62
		充足率	58%	69%	59%	73%	62.0%
幼教学科第一部	50	入学者	10	23	9	8	15
		充足率	20%	46%	18%	16%	30.0%
幼教学科第三部	80	入学者	77	66	49	69	67
		充足率	96%	82%	61%	86%	83.8%

過去5年間の本学の入学試験状況

（表3）

学部学科	入試の種類	人数種類	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
生活文化学科	ＡＯ入学試験 （総合型選抜）	募集人員	10	18	18	18	30
		志願者数	0	9	18	9	24
		合格者数	0	9	18	9	24
		入学者数	0	8	18	9	24
	推薦入学試験 （指定校推薦含）	募集人員	59	50	50	50	50
		志願者数	52	55	36	64	36
		合格者数	51	55	36	64	36
		入学者数	49	54	36	62	36
	一般入学試験	募集人員	21	22	22	22	10
		志願者数	23	16	5	5	2
		合格者数	22	15	5	5	2
		入学者数	7	5	5	1	2
	大学入学共通テスト 利用入学試験	募集人員	10	10	10	10	10
		志願者数	13	14	5	4	0
		合格者数	13	14	5	4	0
		入学者数	2	1	0	1	0
	社会人・留学生・ 帰国子女入学試験	募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		志願者数	0	1	0	0	0
		合格者数	0	1	0	0	0
		入学者数	0	1	0	0	0
	学科合計	募集人員	100	100	100	100	100
		志願者数	88	95	64	82	62
		合格者数	86	94	64	82	62
		入学者数	58	69	59	73	62
		定員超過率	58.0%	69.0%	59.0%	73.0%	62.0%

学部学科	入試の種類	人数種類	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
幼児教育学科（第一部）	ＡＯ入学試験 （総合型選抜）	募集人員	5	10	10	10	10
		志願者数	0	6	0	0	9
		合格者数	0	6	0	0	9
		入学者数	0	6	0	0	9
	推薦入学試験 （指定校推薦含）	募集人員	30	25	25	25	30
		志願者数	9	15	9	7	6
		合格者数	9	15	9	7	6
		入学者数	9	15	9	7	6
	一般入学試験	募集人員	10	10	10	10	5
		志願者数	8	6	1	3	0
		合格者数	8	6	1	3	0
		入学者数	1	2	0	1	0
	大学入学共通テスト 利用入学試験	募集人員	5	5	5	5	5
		志願者数	3	3	4	2	1
		合格者数	3	3	4	2	1
		入学者数	0	0	0	0	0
	社会人・留学生・ 帰国子女入学試験	募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		志願者数	0	0	0	0	0
		合格者数	0	0	0	0	0
		入学者数	0	0	0	0	0
	学科合計	募集人員	50	50	50	50	50
		志願者数	20	30	14	12	16
		合格者数	20	30	14	12	16
		入学者数	10	23	9	8	15
		定員超過率	20.0%	46.0%	18.0%	16.0%	30.0%
幼児教育学科（第三部）	ＡＯ入学試験 （総合型選抜）	募集人員	8	10	10	10	20
		志願者数	8	26	10	24	35
		合格者数	8	26	10	23	35
		入学者数	8	26	10	23	35
	推薦入学試験 （指定校推薦含）	募集人員	50	45	45	45	45
		志願者数	64	37	31	39	29
		合格者数	64	37	31	39	29
		入学者数	63	35	31	39	28
	一般入学試験	募集人員	17	20	20	20	10
		志願者数	21	7	15	9	4
		合格者数	21	7	15	9	4
		入学者数	6	5	7	6	3
	大学入学共通テスト 利用入学試験	募集人員	5	5	5	5	5
		志願者数	11	4	8	4	1
		合格者数	11	4	8	4	1
		入学者数	0	0	1	0	1
	社会人・留学生・ 帰国子女入学試験	募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		志願者数	0	0	0	1	0
		合格者数	0	0	0	1	0
		入学者数	0	0	0	1	0
	学科合計	募集人員	80	80	80	80	80
		志願者数	104	74	64	77	69
		合格者数	104	74	64	76	69
		入学者数	77	66	49	69	67
		定員超過率	96.3%	82.5%	61.3%	86.3%	83.8%

令和 5 年度の短期大学部 3 学科の定員充足率は「生活文化学科」…72%、「幼児教育学科第一部」…16%、「幼児教育学科第一部」…86%であり、短期大学部全体としての充足率は 65%という結果でした。

短期大学部は、志望者の数が年々減少傾向にあり今後の短期大学部の定員確保に関しては、現状の定員数はかなり厳しい数字であると判断いたしました。

これまでの学生募集状況等に鑑み、令和 4 年度より将来計画の検討をはじめ、学校法人修文学院理事会は修文大学・修文大学短期大学部中長期計画を立案するにあたり、令和 5 年度の理事会において表 1 のとおり短期大学部の 3 学科入学定員の変更を行うことを決定しました。

理事会の決定を受けて短期大学部入学定員の変更を行うよう届出をし、適正な定員の是正、社会的ニーズに合わせて教育内容の充実、教育環境の整備を行い学生確保、定員充足に努めてまいります。

3. 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

(1) 教育課程の変更内容について

生活文化学科は「豊かな人間性と確かなマナー」を身につけた社会が求める人材の育成にあたっています。21 世紀をむかえて、わが国は世界一の長寿国となる一方で高齢化、少子化などの諸問題に、また豊かな消費生活の陰では深刻な資源・環境問題に直面する問題に至っています。生活文化学科においては私生活者の視点からこれらの諸問題に取り組み、実績的なスキルを修得する。学科内のコースの内容を常に検証し、「生活医療事務」「オフィスキャリア」「製菓」の 3 コースでの学修指導を行っています。家政、ビジネス、医療サービス、製菓の分野での専門教育を実践、専門知識と技術の習得を通じて職業に対する情熱や技能をあわせもったスペシャリストの育成を目指し、将来の進路選択につながるよう教育の充実を図るなど学生の質の保証を担保に全力で取り組んでいます。

幼児教育学科第一部、第三部は保育の専門性と社会人としての豊かな教養を備えた保育者の育成にあたってきた。現在では子どもの育ちや子育てをとりまく環境の大きな変化に対応できる質の高い保育者が求められています。幼児教育学科第一部、第三部では、人としての思いやりと保育に対する使命感を持ち、専門の知識、技術そして実践的指導力を備え、社会の一員として、またチームで適切に行動できる人材の育成を目指し、子どもの生活に寄り添いながら心身ともに調和のとれた資質や生きる力、主体性を育むことのできる保育者、減配強い保育者、子どもから親、地域の人々から信頼される保育者を育成できる教育の充実を図り、学生の質の保証を担保します。

平成 31 年度より教職課程の再課程認定が文部科学省より認定されています。

(2) 教員組織の変更内容について

今回の学則変更（収容定員変更）に伴う変更はありません。令和 5 年度と同様の教員配置により、変更前より同等以上の教育内容を担保することができます。

(3) 短大全体の施設・設備の変更内容について

施設・設備については、現在使用している部分を継続します。生活文化学科のクラス数は変わりませんが、幼児教育学科第一部については入学定員 50 人から 40 人になり、1 クラス当たりの学生数が減少するため、学生に対する指導がより細やかな対応ができます。また、「幼稚園教諭養成」「保育士養成」として、十分な教育環境のもとゆとりある施設・設備で変更前より同等以上の教育の質の向上を図っていけると考えています。

上述のとおり、変更前と同等以上の教育の質を担保し、短期大学部の各学科の教育目標に則り、学科教育の更なる充実を図ってまいります。

学生の確保の見通し等を記載した書類（資料）

【目 次】

【資料 1】地域別の動向（短期大学・学科別）	2
【資料 2】主な学科別志願者・入学者動向	3
【資料 3】東海 4 県求人状況	4
【資料 4】業種別内定者状況（3 ヶ年）	5
【資料 5】令和 3 年度、4 年度、5 年度の就職率	6
【資料 6】8 歳人口と高等教育機関への進学率等の推移	6
【資料 7】2040 年の各都道府県進学者数等推計	7
【資料 8】短期大学部令和 6 年度在籍状況（男女比・出身県）	7
【資料 9】各高等教育機関の学校数の推移	8
【資料 10】出身高校所在地別入学者数（3 ヶ年）	8
【資料 11】修文大学・修文大学短期大学部入学定員充足率	9
【資料 12】修文大学・修文大学短期大学部収容定員充足率	10
【資料 13】入試方法別入学志願者状況	10
【資料 14】オープンキャンパス参加者の出願状況	12
【資料 15】競合校の過去 5 ヶ年の入学者数と充足率	12
【資料 16】令和 6 年度愛知県保育系養成学校学生数一覧	13
【資料 17】令和 7 年度短期大学部学納金一覧	14
【資料 18】過去 5 ヶ年の学科別退学率	14
【資料 19】学生アンケート	15
【資料 20】令和 5 年度卒業時学生アンケート	16

【資料 1】地域別の動向（短期大学・学科別）

3. 地域別の動向（短期大学・学科別）

全国を21の地域に区分した。集計は学科所在地ごととした。

地 域 区 分	年度	集 計 学 科 数	入学定員 A	志願者数 B	受験者数 C	合格者数 D	入学者数 E	志願倍率 B/A	合格倍率 D/C	歩留率 E/D	入学定員 充足率 E/A
		学科	人	人	人	人	人		%	%	%
北海道	R4	28	2,325	2,275	2,254	2,151	1,650	0.98	95.43	77.08	71.31
	R5	25	2,125	1,821	1,812	1,717	1,373	0.86	94.76	79.97	64.61
	増減	△ 3	△ 200	△ 454	△ 442	△ 434	△ 285	△ 0.12	△ 0.67	2.89	△ 6.70
東北 (宮城を除く)	R4	27	2,180	1,862	1,850	1,774	1,641	0.85	95.89	92.50	75.28
	R5	26	2,035	1,645	1,639	1,568	1,483	0.81	95.67	93.30	71.89
	増減	△ 1	△ 145	△ 217	△ 211	△ 206	△ 178	△ 0.04	△ 0.22	0.80	△ 3.39
宮城	R4	14	1,245	1,455	1,406	1,309	1,140	1.17	93.10	87.09	91.57
	R5	15	1,245	1,389	1,353	1,288	1,185	1.12	95.20	90.45	93.57
	増減	1	0	△ 66	△ 53	△ 21	25	△ 0.05	2.10	3.36	2.00
関東 (埼玉、千葉、東京、 神奈川を除く)	R4	23	2,335	2,080	2,069	1,996	1,735	0.89	96.47	86.92	74.30
	R5	22	2,190	1,790	1,782	1,710	1,528	0.82	95.96	89.36	69.77
	増減	△ 1	△ 145	△ 290	△ 287	△ 286	△ 207	△ 0.07	△ 0.51	2.44	△ 4.53
埼玉	R4	17	2,045	1,752	1,742	1,717	1,630	0.86	96.56	94.93	79.71
	R5	17	1,930	1,487	1,491	1,474	1,428	0.78	98.86	96.88	73.99
	増減	0	△ 115	△ 255	△ 251	△ 243	△ 202	△ 0.08	0.30	1.95	△ 5.72
千葉	R4	15	1,590	1,801	1,746	1,650	1,413	1.13	94.50	85.64	88.87
	R5	15	1,590	1,721	1,658	1,607	1,364	1.08	96.92	84.88	85.79
	増減	0	0	△ 80	△ 88	△ 43	△ 49	△ 0.05	2.42	△ 0.76	△ 3.08
東京	R4	48	5,235	5,572	5,409	5,000	3,818	1.06	92.44	76.36	72.93
	R5	46	4,675	4,686	4,538	4,232	3,339	1.00	93.26	78.90	71.42
	増減	△ 2	△ 560	△ 886	△ 871	△ 768	△ 479	△ 0.06	0.82	2.54	△ 1.51
神奈川	R4	16	2,570	2,379	2,324	2,214	2,001	0.93	95.27	90.38	77.86
	R5	16	2,570	1,996	1,939	1,863	1,681	0.78	96.08	90.23	65.41
	増減	0	0	△ 383	△ 385	△ 351	△ 320	△ 0.15	0.81	△ 0.15	△ 12.45
甲信越	R4	25	2,245	2,128	2,106	1,993	1,852	0.95	94.63	92.93	82.49
	R5	25	2,200	1,804	1,770	1,737	1,613	0.82	96.14	92.86	73.32
	増減	0	△ 45	△ 324	△ 336	△ 256	△ 239	△ 0.13	3.51	△ 0.07	△ 9.17
北陸	R4	19	1,530	2,003	1,976	1,862	1,311	1.31	94.23	70.41	85.69
	R5	17	1,430	1,457	1,443	1,407	1,078	1.02	97.51	76.82	75.38
	増減	△ 2	△ 100	△ 546	△ 533	△ 455	△ 233	△ 0.29	3.28	6.21	△ 10.31
東海 (愛知を除く)	R4	29	2,610	2,537	2,488	2,402	2,144	0.97	96.54	89.26	82.15
	R5	29	2,610	2,239	2,205	2,119	1,843	0.86	96.10	86.97	70.61
	増減	0	0	△ 298	△ 283	△ 283	△ 301	△ 0.11	△ 0.44	△ 2.29	△ 11.54
愛知	R4	31	3,257	3,061	3,005	2,822	2,264	0.94	93.91	80.23	69.51
	R5	31	3,142	2,655	2,600	2,458	2,021	0.85	94.54	82.22	64.32
	増減	0	△ 115	△ 406	△ 405	△ 364	△ 243	△ 0.09	0.63	1.99	△ 5.19
近畿 (京都、大阪、兵庫を除く)	R4	12	1,230	1,904	1,881	1,302	1,122	1.55	89.22	86.18	91.22
	R5	12	1,230	1,319	1,259	1,036	929	1.07	82.29	89.67	75.53
	増減	0	0	△ 585	△ 622	△ 266	△ 193	△ 0.48	13.07	3.49	△ 15.69
京都	R4	15	1,720	2,069	2,015	1,768	1,347	1.21	87.74	76.19	78.31
	R5	13	1,670	1,941	1,880	1,555	1,188	1.16	82.71	76.40	71.14
	増減	△ 2	△ 50	△ 148	△ 135	△ 213	△ 159	△ 0.05	△ 5.03	0.21	△ 7.17
大阪	R4	39	4,455	5,098	4,811	4,337	3,477	1.14	90.15	80.17	78.05
	R5	39	4,225	4,393	4,311	3,796	3,110	1.04	88.05	81.93	73.61
	増減	0	△ 230	△ 705	△ 500	△ 541	△ 367	△ 0.10	△ 2.10	1.76	△ 4.44
兵庫	R4	32	2,800	4,420	3,863	3,488	2,054	1.58	90.29	58.89	73.36
	R5	30	2,590	3,320	2,904	2,641	1,814	1.28	90.94	68.69	70.04
	増減	△ 2	△ 210	△ 1,100	△ 959	△ 847	△ 240	△ 0.30	0.65	9.80	△ 3.32
中国 (広島を除く)	R4	27	1,970	1,891	1,873	1,767	1,494	0.96	94.34	83.98	75.33
	R5	27	1,940	1,741	1,717	1,655	1,402	0.90	96.39	84.71	72.27
	増減	0	△ 30	△ 150	△ 156	△ 112	△ 82	△ 0.06	2.05	0.73	△ 3.06
広島	R4	10	790	770	762	734	653	0.97	96.33	88.96	82.66
	R5	10	790	899	881	857	583	0.88	96.48	88.74	73.86
	増減	0	0	△ 71	△ 81	△ 77	△ 70	△ 0.09	0.15	△ 0.22	△ 8.86
四国	R4	27	1,750	1,423	1,394	1,323	1,179	0.81	94.91	89.12	67.37
	R5	27	1,750	1,345	1,332	1,256	1,105	0.77	94.29	87.98	63.14
	増減	0	0	△ 78	△ 62	△ 67	△ 74	△ 0.04	△ 0.62	△ 1.14	△ 4.23
九州 (福岡を除く)	R4	36	3,420	3,331	3,291	3,122	2,718	0.97	94.86	87.06	79.47
	R5	36	3,345	3,232	3,198	2,891	2,551	0.97	90.40	88.24	76.26
	増減	0	△ 75	△ 99	△ 93	△ 231	△ 167	0.00	△ 4.46	1.18	△ 3.21
福岡	R4	37	3,555	3,805	3,514	3,283	2,820	1.01	93.43	85.90	79.32
	R5	36	3,535	3,299	3,238	3,112	2,583	0.93	96.11	82.36	72.50
	増減	△ 1	△ 20	△ 306	△ 276	△ 171	△ 257	△ 0.08	2.68	△ 3.54	△ 6.82
全国計	R4	527	50,857	53,436	51,779	48,014	39,481	1.05	92.73	82.19	77.59
	R5	514	48,817	45,969	44,750	41,779	35,141	0.94	93.36	84.11	71.99
	増減	△ 13	△ 2,040	△ 7,447	△ 7,029	△ 6,235	△ 4,339	△ 0.11	0.63	1.92	△ 5.60

(出典：令和 5 年度私立大学・短期大学等入試志願動向 日本私立学校振興・共済事業団)

【資料2】主な学科別志願者・入学者動向

5. 主な学科別の志願者・入学者動向（短期大学）

学科名称の表記は、集計数3以上の学科とし、集計数2以下は「その他」とした。

系 統 区 分	集計学科数			入学定員(人)			志願者数(人)			入学者数(人)			入学定員充足率(%)			
	学 科 名	R4年度	R5年度	増減	R4年度	R5年度	増減	R4年度	R5年度	増減	R4年度	R5年度	増減	R4年度	R5年度	増減
保健系		39	42	3	3,070	3,200	130	4,120	3,780	△ 340	2,763	2,661	△ 102	90.00	83.16	△ 6.84
歯科衛生(士)(学)科	14	14	0	1,080	1,080	0	1,464	1,328	△ 136	1,012	960	△ 52	93.70	88.89	△ 4.81	
看護(学)科	10	11	1	850	890	40	1,401	1,260	△ 141	843	808	△ 35	99.18	90.79	△ 8.39	
リハビリテーション学科	3	3	0	350	350	0	384	326	△ 58	311	264	△ 47	88.86	75.43	△ 13.43	
その他	12	14	2	790	880	90	871	866	△ 5	597	629	32	75.57	71.48	△ 4.09	
農工系		19	18	△ 1	1,725	1,715	△ 10	2,117	1,842	△ 275	1,377	1,156	△ 221	79.83	67.41	△ 12.42
自動車工業(学)科	3	3	0	350	350	0	232	192	△ 40	214	166	△ 48	61.14	47.43	△ 13.71	
その他	16	15	△ 1	1,375	1,365	△ 10	1,885	1,650	△ 235	1,163	990	△ 173	84.58	72.53	△ 12.05	
人文系		43	40	△ 3	4,370	4,120	△ 250	5,069	3,983	△ 1,086	2,839	2,466	△ 373	64.97	59.85	△ 5.12
英語科	5	5	0	610	570	△ 40	498	359	△ 139	340	246	△ 94	55.74	43.16	△ 12.58	
国際コミュニケーション(学)科	4	4	0	480	480	0	428	385	△ 43	398	372	△ 26	82.92	77.50	△ 5.42	
国文(学)科	3	3	0	180	180	0	217	173	△ 44	114	108	△ 6	63.33	60.00	△ 3.33	
英文(学)科	3	3	0	265	265	0	346	253	△ 93	158	121	△ 37	59.62	45.66	△ 13.96	
現代コミュニケーション学科	3	3	0	300	300	0	226	206	△ 20	211	192	△ 19	70.33	64.00	△ 6.33	
その他	25	22	△ 3	2,535	2,325	△ 210	3,354	2,607	△ 747	1,618	1,427	△ 191	63.83	61.38	△ 2.45	
社会系		67	65	△ 2	5,365	5,135	△ 230	6,251	5,758	△ 493	4,366	4,007	△ 359	81.38	78.03	△ 3.35
介護福祉(学)科	6	6	0	235	235	0	268	252	△ 16	166	166	0	70.64	70.64	0.00	
社会福祉(学)科	5	5	0	375	365	△ 10	447	406	△ 41	303	285	△ 18	80.80	78.08	△ 2.72	
現代ビジネス(学)科	4	4	0	290	290	0	323	296	△ 27	231	201	△ 30	79.66	69.31	△ 10.35	
商(学)科	4	4	0	390	390	0	476	365	△ 111	401	328	△ 73	102.82	84.10	△ 18.72	
経営情報(学)科	4	4	0	480	480	0	823	718	△ 105	546	507	△ 39	113.75	105.63	△ 8.12	
その他	44	42	△ 2	3,595	3,375	△ 220	3,914	3,721	△ 193	2,719	2,520	△ 199	75.63	74.67	△ 0.96	
家政系		109	103	△ 6	9,500	9,185	△ 315	10,315	8,316	△ 1,999	7,498	6,444	△ 1,054	78.93	70.16	△ 8.77
食物栄養(学)科	33	31	△ 2	2,650	2,505	△ 145	3,129	2,356	△ 773	2,205	1,855	△ 350	83.21	74.05	△ 9.16	
生活科学(学)科	11	10	△ 1	995	1,030	35	939	832	△ 107	698	657	△ 41	70.15	63.79	△ 6.36	
生活文化(学)科	8	8	0	910	910	0	767	720	△ 47	701	662	△ 39	77.03	72.75	△ 4.28	
生活(学)科	7	7	0	720	720	0	862	662	△ 200	626	511	△ 115	86.94	70.97	△ 15.97	
栄養(学)科	6	6	0	400	385	△ 15	473	419	△ 54	333	321	△ 12	83.25	83.38	0.13	
ライフデザイン学科	7	5	△ 2	610	480	△ 130	545	396	△ 149	466	315	△ 151	76.39	65.63	△ 10.76	
健康栄養学科	5	5	0	390	390	0	270	299	29	224	266	42	57.44	68.21	10.77	
総合生活学科	3	3	0	265	265	0	379	315	△ 64	171	128	△ 43	64.53	48.30	△ 16.23	
人間生活学科	3	3	0	170	170	0	174	169	△ 5	173	164	△ 9	101.76	96.47	△ 5.29	
その他	26	25	△ 1	2,390	2,330	△ 60	2,777	2,148	△ 629	1,901	1,565	△ 336	79.54	67.17	△ 12.37	

系 統 区 分	集計学科数			入学定員(人)			志願者数(人)			入学者数(人)			入学定員充足率(%)			
	学 科 名	R4年度	R5年度	増減	R4年度	R5年度	増減	R4年度	R5年度	増減	R4年度	R5年度	増減	R4年度	R5年度	増減
教育系		185	182	△ 3	19,927	18,912	△ 1,015	17,379	14,865	△ 2,514	14,738	12,928	△ 1,810	73.96	68.36	△ 5.60
	幼児教育（総合保育）（学）科	59	58	△ 1	6,167	5,787	△ 380	5,433	4,539	△ 894	4,400	3,829	△ 571	71.35	66.17	△ 5.18
	保育（学）科	58	57	△ 1	6,445	6,215	△ 230	5,152	4,749	△ 403	4,498	4,144	△ 354	69.79	66.68	△ 3.11
	幼児保育学科	14	14	0	1,470	1,390	△ 80	1,279	1,104	△ 175	1,155	1,006	△ 149	78.57	72.37	△ 6.20
	こども学科	13	13	0	1,550	1,375	△ 175	1,340	1,050	△ 290	1,253	1,003	△ 250	80.84	72.95	△ 7.89
	幼児教育（一）保育（学）科	9	9	0	1,080	1,060	△ 20	870	774	△ 96	800	706	△ 94	74.07	66.60	△ 7.47
	子ども学科	8	8	0	620	620	0	571	467	△ 104	516	441	△ 75	83.23	71.13	△ 12.10
	児童教育学科	4	3	△ 1	570	490	△ 80	576	470	△ 106	506	405	△ 101	88.77	82.65	△ 6.12
	その他	20	20	0	2,025	1,975	△ 50	2,158	1,712	△ 446	1,610	1,394	△ 216	79.51	70.58	△ 8.93
芸術系		26	26	0	2,355	2,255	△ 100	2,874	2,831	△ 43	2,192	2,044	△ 148	93.08	90.64	△ 2.44
	音楽（学）科	10	10	0	535	505	△ 30	426	427	1	331	337	6	61.87	66.73	4.86
	美術（学）科	4	4	0	415	415	0	786	816	30	492	456	△ 36	118.55	109.88	△ 8.67
	その他	12	12	0	1,405	1,335	△ 70	1,662	1,588	△ 74	1,369	1,251	△ 118	97.44	93.71	△ 3.73
その他		39	38	△ 1	4,545	4,295	△ 250	5,311	4,614	△ 697	3,688	3,435	△ 253	81.14	79.98	△ 1.16
	ライフデザイン総合学科	4	5	1	390	440	50	543	647	104	309	368	59	79.23	83.64	4.41
	こども教育学科	4	4	0	545	545	0	420	401	△ 19	334	319	△ 15	61.28	58.53	△ 2.75
	総合文化学科	3	3	0	190	210	20	178	165	△ 13	151	141	△ 10	79.47	67.14	△ 12.33
	その他	28	26	△ 2	3,420	3,100	△ 320	4,170	3,401	△ 769	2,894	2,607	△ 287	84.62	84.10	△ 0.52
合 計		527	514	△ 13	50,857	48,817	△ 2,040	53,436	45,989	△ 7,447	39,461	35,141	△ 4,320	77.59	71.99	△ 5.60

（出典：令和5年度私立大学・短期大学等入試志願動向 日本私立学校振興・共済事業団）

【資料3】東海4県求人状況

主な職種	R3 東海4県		R4 東海4県		R5 東海4県	
	3月末日	前年比	3月末日	前年比	3月末日	前年比
幼稚園・保育所・託児所	1,185	+2.0%	1,289	+8.8%	1,397	+8.4
介護職	345	-10.9%	387	+12.2%	402	+3.9
総合職	695	-11.8%	865	+24.5%	1,136	+31.3
営業・販売職	1,420	-9.4%	1,626	+14.5%	1,923	+18.3
サービス職	301	-162%	360	+19.6%	468	+30.0
パティシエ・調理職	67	-25.6%	82	+22.4%	123	+50.0
事務職(一般・営業・医療)	748	-15.4%	877	+17.2%	1,167	+33.1
合 計	4,761	-9.1%	5,486	+15.2%	6,616	+20.0

（本学調査）

【資料４】業種別内定者状況（３ヶ年）

生活文化学科内定者数推移	令和３年度		令和４年度		令和５年度	
業 種	内定者数	割 合	内定者数	割 合	内定者数	割 合
医療機関	23	45.1%	30	51.7%	8	15.1%
製菓店・菓子製造企業	11	21.5%	10	17.2%	12	22.6%
ホテル・ブライダル	3	5.9%	2	3.5%	4	7.6%
サービス	2	3.9%	3	5.2%	3	5.7%
アパレル販売・総合スーパー	2	3.9%	0	0.0%	0	0.0%
機械部品製造	2	3.9%	1	1.7%	10	18.9%
福祉施設・教育	2	3.9%	2	3.5%	0	0.0%
建築・住宅販売	2	3.9%	2	3.5%	4	7.6%
薬 局	1	2.0%	1	1.7%	2	3.8%
自動車販売	1	2.0%	3	5.2%	3	5.7%
飲食店	1	2.0%	1	1.7%	0	0.0%
倉庫業	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%
倉庫・運輸	0	0.0%	2	3.5%	2	3.8%
瓦斯メーカー	0	0.0%	1	1.7%	0	0.0%
卸売	0	0.0%	0	0.0%	2	3.8%
公務員(県職)	0	0.0%	0	0.0%	1	1.8%
携帯販売	0	0.0%	0	0.0%	2	3.8%

幼児教育学科内定者数推移	令和３年度		令和４年度		令和５年度	
業 種	内定者数	割 合	内定者数	割 合	内定者数	割 合
私立保育所	23	35.9%	36	42.3%	37	57.8%
認定こども園	14	21.9%	13	15.3%	9	14.1%
私立幼稚園	9	14.1%	8	9.4%	7	10.9%
公立保育園	7	10.9%	15	17.6%	4	6.3%
施設(障がい児・児童養護)	4	6.3%	6	7.1%	2	3.1%
介護施設・サービス業	4	6.3%	0	0.0%	0	0.0%
放課後デイサービス	2	3.1%	0	0.0%	2	3.1%
警察官	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%
一般企業	0	0%	6	7.1%	0	0.0%
医療業	0	0%	1	1.2%	0	0.0%
サービス業	0	0%	0	0%	2	3.1%
コンタクトレンズ製造	0	0%	0	0%	1	1.6%

(本学調査)

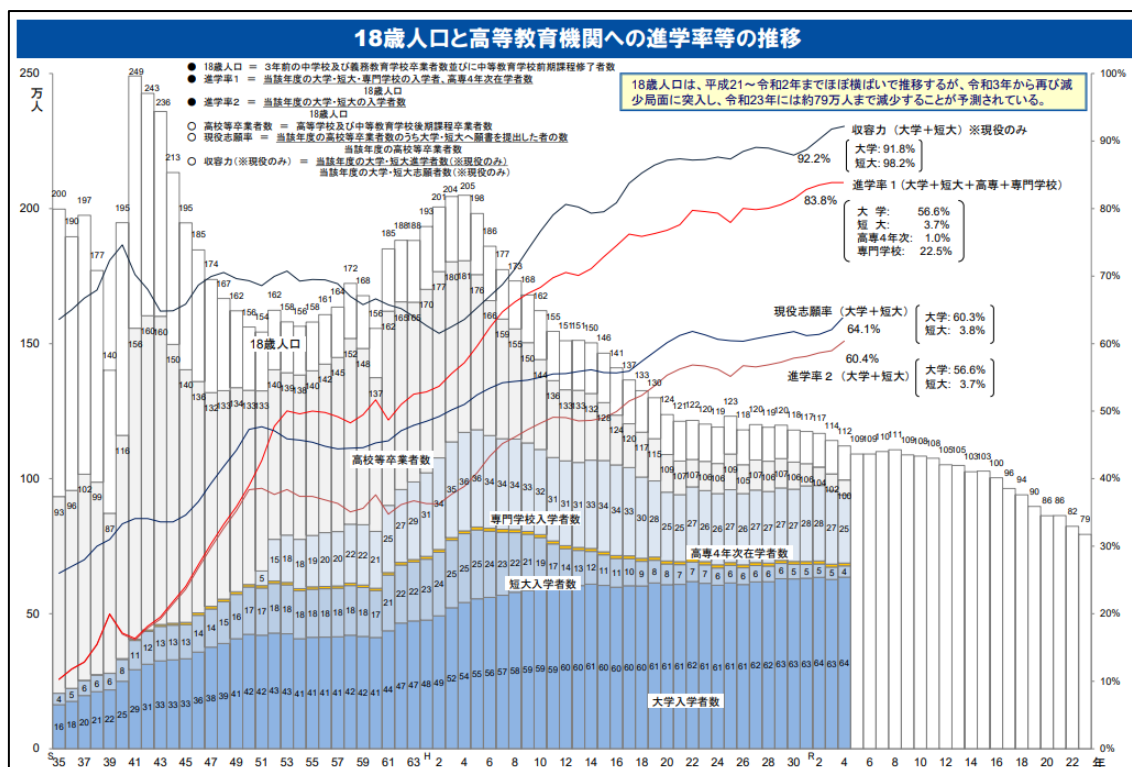
【資料5】令和3年度、4年度、5年度の就職率

(単位：人)

学 科	年 度	卒業生数	就職希望者	就職決定者	就職決定率
生活文化学科	令和 3 年度	56	52	51	98.1%
	令和 4 年度	68	60	58	96.7%
	令和 5 年度	57	54	53	98.1%
幼児教育学科 第一部	令和 3 年度	9	9	9	100.0%
	令和 4 年度	23	23	23	100.0%
	令和 5 年度	9	9	9	100.0%
幼児教育学科 第三部	令和 3 年度	58	55	55	100.0%
	令和 4 年度	66	63	62	98.4%
	令和 5 年度	63	55	55	100.0%

(本学調査)

【資料 6】 18 歳人口と高等教育機関への進学率等の推移



(出典：文部科学省)

【資料 7】2040 年の各都道府県進学者数等推計

(参考) 2040年の各都道府県進学者数等推計 (2021年基準) ②																								
	東京都			神奈川県			新潟県			富山県			石川県			福井県			山梨県			長野県		
18歳人口【2021】	104,150			78,433			19,807			9,656			10,574			7,584			7,768			20,242		
高校等卒業生数【2021】	101,997			67,477			18,071			8,898			10,073			7,246			7,874			18,424		
大学進学率【2021】	78.18%			44.49%			9.69%			4.56%			5.60%			4.10%			5.01%			9.26%		
大学進学率【2021】	75.1%			56.7%			43.9%			47.2%			53.0%			54.1%			64.6%			45.8%		
大学進学率【2021】	6.7%			1.0%			67.3%			3.7%			1.2%			51.8%			9.0%			4.0%		
短大進学率【2021】	1.9%			2.9%			3.8%			6.4%			5.7%			4.8%			5.4%			6.9%		
専門学校進学率【2021】	11.8%			14.7%			24.6%			15.8%			13.5%			13.9%			17.9%			19.5%		
大学数【2021】	146			32			22			5			14			6			7			11		
大学数【2021】	12			2			2			3			4			1			1			2		
大学数【2021】	132			20			3			15			1			3			2			4		
入学定員【2021】	153,377			44,893			6,699			2,575			6,502			2,300			4,169			4,020		
入学定員【2021】	9,716			1,570			142,091			1,662			1,130			2,467			765			3,467		
大学入学人数【2021】	153,519			45,619			6,592			2,588			6,492			2,362			4,245			4,163		
大学入学人数【2021】	10,055			1,592			141,872			1,697			1,174			2,547			826			3,219		
大学入学人数【2021】	10,055			1,592			141,872			1,697			1,174			2,547			826			3,219		
県外から流入【2021】	100,599			28,384			3,132			1,640			3,813			1,063			3,012			2,276		
県内から流出【2021】	25,261			27,263			5,238			3,613			2,928			2,825			3,785			7,382		
流出人数【2021】	75,339			1,121			-2,106			-1,973			885			-1,742			-773			-5,106		
県内進学率【2021】	67.7%			38.7%			20.8%			47.8%			31.2%			24.6%			20.4%			28.5%		
18歳人口推計【2040】	102,821			57,768			12,502			6,165			7,369			5,142			5,006			12,557		
大学進学率推計【2040】	82.61%			35.64%			6.08%			3.35%			4.42%			3.12%			3.66%			6.73%		
大学進学率推計【2040】	80.5%			61.7%			48.7%			54.4%			60.0%			60.7%			73.3%			53.7%		
大学入学人数推計【2040】	124,890			37,112			5,363			2,105			5,281			1,922			3,453			3,387		
大学入学人数推計【2040】	8,180			1,296			115,415			1,381			865			34,776			2,072			672		
入学定員充足率推計【2040】	81.4%			82.7%			80.1%			81.8%			81.2%			83.5%			82.6%			84.2%		
(国公立)【2040】	84.2%			82.5%			81.2%			83.1%			84.5%			82.6%			84.0%			87.8%		

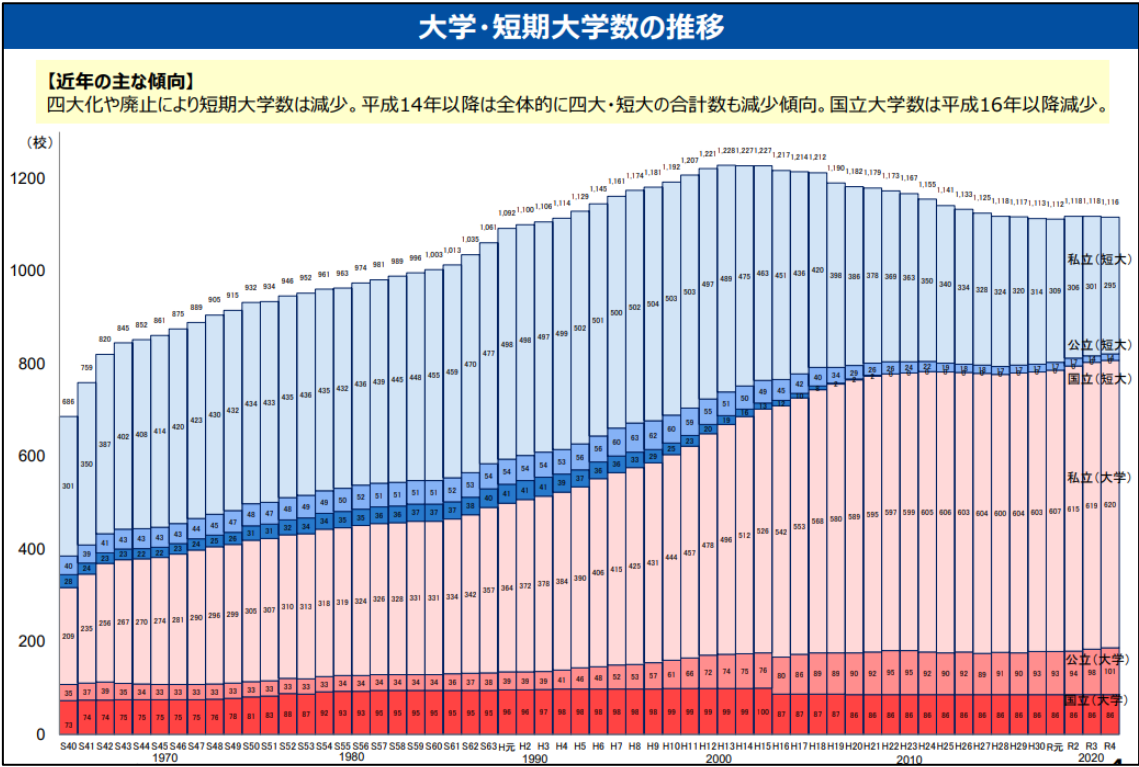
(出典：文部科学省)

【資料 8】短期大学部令和 6 年度在籍状況 (男女比・出身県)

短大 (男女比・出身県比)												
	学年	全体	男子	女子	愛知		岐阜		三重		その他	
生活	1 年	62	0	62	28	45.2%	27	43.5%	1	1.6%	6	9.7%
	2 年	73	0	73	31	42.5%	32	43.8%	3	4.1%	7	9.6%
	計	135	0	135	59	43.7%	59	43.7%	4	3.0%	13	9.6%
	割合		0.0%	100%								
幼教一部	1 年	15	0	15	12	80.0%	2	13.3%	1	6.7%	0	0.0%
	2 年	8	1	7	2	25.0%	4	50.0%	1	12.5%	1	12.5%
	計	23	1	22	14	60.9%	6	26.1%	2	8.7%	1	4.3%
	割合		4.3%	95.7%								
幼教三部	1 年	69	2	67	41	59.4%	25	36.2%	3	4.3%	0	0.0%
	2 年	63	4	59	40	63.5%	14	22.2%	6	9.5%	3	4.8%
	3 年	49	2	47	36	73.5%	7	14.3%	5	10.2%	1	2.0%
	計	181	8	173	117	64.6%	46	25.4%	14	7.7%	4	2.2%
	割合		4.4%	95.6%								
短大計	計	339	9	330	190	56.0%	111	32.7%	20	5.9%	18	5.3%
	割合		2.7%	97.3%								

(本学調査)

【資料 9】 各高等教育機関の学校数の推移



(出典：文部科学省)

【資料 10】 出身高校所在地別入学者数（3ヶ年）

所在地	学部学科	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
		入学人数	割合	入学人数	割合	入学人数	割合
山形県	生活文化学科	1	0.6%				
石川県	幼児教育学科 第三部			1	0.9%		
富山県	生活文化学科					1	0.7%
福井県	生活文化学科					1	0.7%
福島県	生活文化学科					1	0.7%
長野県	生活文化学科	1	0.6%	1	0.9%	2	1.3%
	幼児教育学科 第一部	1	0.6%	1	0.9%		
	幼児教育学科 第三部						
長野県 計		2	1.3%	2	1.7%	2	1.3%
静岡県	生活文化学科	1	0.6%	1	0.9%	1	0.7%
	幼児教育学科 第一部	1	0.6%			1	0.7%
	幼児教育学科 第三部					2	1.3%
静岡県 計		2	1.3%	1	0.9%	4	2.7%
岐阜県	生活文化学科	24	15.2%	28	23.9%	28	18.7%
	幼児教育学科 第一部	2	1.3%	5	4.3%	4	2.7%
	幼児教育学科 第三部	13	8.2%	6	5.1%	14	9.3%

岐阜県 計		39	24.7%	39	33.3%	46	30.7%
愛知県	生活文化学科	35	22.2%	26	22.2%	36	24.0%
	幼児教育学科 第一部	14	8.9%	2	1.7%	2	1.3%
	幼児教育学科 第三部	41	25.9%	36	30.8%	45	30.0%
愛知県 計		90	57.0%	64	54.7%	83	55.3%
三重県	生活文化学科	6	3.8%	1	0.9%	3	2.0%
	幼児教育学科 第一部	3	1.9%	1	0.9%	1	0.7%
	幼児教育学科 第三部	8	5.1%	5	4.3%	7	4.7%
三重県 計		17	10.8%	7	6.0%	11	7.3%
滋賀県	生活文化学科	1	0.6%	1	0.9%		
和歌山県	生活文化学科						
岡山県	幼児教育学科 第三部						
愛媛県	幼児教育学科 第三部	1	0.6%				
宮崎県	幼児教育学科 第三部	1	0.6%				
鹿児島県	幼児教育学科 第三部						
広域	生活文化学科			1	0.9%		
	幼児教育学科 第一部	1	0.6%				
	幼児教育学科 第三部	3	1.9%	1	0.9%	1	0.7%
広域 集計		4	2.5%	2	1.7%	1	0.7%

(本学調査)

【資料 11】修文大学・修文大学短期大学部入学定員充足率

学科名	入学 定員	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		入学者数	充足率	入学者数	充足率	入学者数	充足率	入学者数	充足率	入学者数	充足率
管理栄養学科	80	19	23.8%	50	62.5%	43	53.8%	37	46.3%	32	40.0%
看護学科	100	104	104.0%	108	108.0%	127	127.0%	104	104.0%	98	98.0%
臨床検査学科	80	63	78.8%	74	92.5%	78	97.5%	74	92.5%	61	76.3%
生活文化学科	100	58	58.0%	69	69.0%	59	59.0%	73	73.0%	62	62.0%
幼児教育学科 第一部	50	10	20.0%	22	44.0%	9	18.0%	8	16.0%	15	30.0%
幼児教育学科 第三部	80	77	96.3%	67	83.8%	49	61.3%	69	86.3%	67	83.8%

(本学調査)

【資料 12】修文大学・修文大学短期大学部収容定員充足率

学科名	収容 定員	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		在籍数	充足率	在籍数	充足率	在籍数	充足率	在籍数	充足率	在籍数	充足率
管理栄養学科	320	167	52.2%	159	49.7%	154	48.1%	141	44.1%	148	46.3%
看護学科	400	413	103.3%	424	106.0%	444	111.0%	449	112.3%	432	108.0%
臨床検査学科	320	63	19.7%	134	41.9%	208	65.0%	274	85.6%	264	82.5%
合計	1040	643	61.8%	717	68.9%	806	77.5%	864	83.1%	844	81.2%
生活文化学科	200	160	80.0%	127	63.5%	128	64.0%	132	66.0%	137	68.5%
幼児教育学科 第一部	100	44	44.0%	34	34.0%	32	32.0%	17	17.0%	23	23.0%
幼児教育学科 第三部	240	209	87.1%	198	82.5%	184	76.7%	184	76.7%	181	75.4%
合計	540	413	76.5%	359	66.5%	344	63.7%	333	61.7%	341	63.1%

(本学調査)

【資料 13】入試方法別入学志願者状況

学部学科	入試の種類	人数種類	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
生活文化学科	A O 入学試験 (総合型選抜)	募集人員	10	18	18	18	30
		志願者数	0	9	18	9	24
		合格者数	0	9	18	9	24
		入学者数	0	8	18	9	24
	推薦入学試験 (指定校推薦含)	募集人員	59	50	50	50	50
		志願者数	52	55	36	64	36
		合格者数	51	55	36	64	36
		入学者数	49	54	36	62	36
	一般入学試験	募集人員	21	22	22	22	10
		志願者数	23	16	5	5	2
		合格者数	22	15	5	5	2
		入学者数	7	5	5	1	2
	大学入学共通テスト 利用入学試験	募集人員	10	10	10	10	10
		志願者数	13	14	5	4	0
		合格者数	13	14	5	4	0
		入学者数	2	1	0	1	0
	社会人・留学生・ 帰国子女入学試験	募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		志願者数	0	1	0	0	0
		合格者数	0	1	0	0	0
		入学者数	0	1	0	0	0
	学科合計	募集人員	100	100	100	100	100
		志願者数	88	95	64	82	62
		合格者数	86	94	64	82	62
		入学者数	58	69	59	73	62
		定員超過率	58.0%	69.0%	59.0%	73.0%	62.0%

学部学科	入試の種類	人数種類	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
幼児教育学科（第一部）	ＡＯ入学試験 （総合型選抜）	募集人員	5	10	10	10	10
		志願者数	0	6	0	0	9
		合格者数	0	6	0	0	9
		入学者数	0	6	0	0	9
	推薦入学試験 （指定校推薦含）	募集人員	30	25	25	25	30
		志願者数	9	15	9	7	6
		合格者数	9	15	9	7	6
		入学者数	9	15	9	7	6
	一般入学試験	募集人員	10	10	10	10	5
		志願者数	8	6	1	3	0
		合格者数	8	6	1	3	0
		入学者数	1	2	0	1	0
	大学入学共通テスト 利用入学試験	募集人員	5	5	5	5	5
		志願者数	3	3	4	2	1
		合格者数	3	3	4	2	1
		入学者数	0	0	0	0	0
	社会人・留学生・ 帰国子女入学試験	募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		志願者数	0	0	0	0	0
		合格者数	0	0	0	0	0
		入学者数	0	0	0	0	0
	学科合計	募集人員	50	50	50	50	50
		志願者数	20	30	14	12	16
		合格者数	20	30	14	12	16
		入学者数	10	23	9	8	15
		定員超過率	20.0%	46.0%	18.0%	16.0%	30.0%
幼児教育学科（第三部）	ＡＯ入学試験 （総合型選抜）	募集人員	8	10	10	10	20
		志願者数	8	26	10	24	35
		合格者数	8	26	10	23	35
		入学者数	8	26	10	23	35
	推薦入学試験 （指定校推薦含）	募集人員	50	45	45	45	45
		志願者数	64	37	31	39	29
		合格者数	64	37	31	39	29
		入学者数	63	35	31	39	28
	一般入学試験	募集人員	17	20	20	20	10
		志願者数	21	7	15	9	4
		合格者数	21	7	15	9	4
		入学者数	6	5	7	6	3
	大学入学共通テスト 利用入学試験	募集人員	5	5	5	5	5
		志願者数	11	4	8	4	1
		合格者数	11	4	8	4	1
		入学者数	0	0	1	0	1
	社会人・留学生・ 帰国子女入学試験	募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		志願者数	0	0	0	1	0
		合格者数	0	0	0	1	0
		入学者数	0	0	0	1	0
	学科合計	募集人員	80	80	80	80	80
		志願者数	104	74	64	77	69
		合格者数	104	74	64	76	69
		入学者数	77	66	49	69	67
		定員超過率	96.3%	82.5%	61.3%	86.3%	83.8%

（本学調査）

【資料 14】オープンキャンパス参加者の出願状況

■生活文化学科												
	2年度			3年度			4年度			5年度		
実施月	参加者	出願者	出願率	参加者	出願者	出願率	参加者	出願者	出願率	参加者	出願者	出願率
3月	中止	中止	中止	11	3	27%	34	17	50%	13	4	30.8%
4月										19	12	63.2%
5月							37	19	51%	14	8	57.1%
6月	中止	中止	中止	中止	中止	中止	31	9	29%	15	9	60.0%
7月①	22	13	59%	28	11	39%	14	13	93%			
7月②	29	12	41%	34	15	44%	26	15	58%	32	13	40.6%
8月①				中止	中止	中止	26	17	65%	20	14	70.0%
8月②	32	20	63%	23	11	48%	15	9	60%	17	12	70.6%
9月	28	22	79%	中止	中止	中止	16	11	69%	9	5	55.6%
合計	111	67	60%	96	40	42%	199	110	55%	139	77	55.4%

■幼児教育学科												
	2年度			3年度			4年度			5年度		
実施月	参加者	出願者	出願率	参加者	出願者	出願率	参加者	出願者	出願率	参加者	出願者	出願率
3月	中止	中止	中止	37	1	3%	34	15	44%	22	14	63.6%
4月										17	7	41.2%
5月							28	11	39%	24	11	45.8%
6月	中止	中止	中止	中止	中止	中止	23	15	65%	29	19	65.5%
7月①	41	17	41%	21	15	71%	14	6	43%			
7月②	65	28	43%	35	16	46%	34	19	56%	35	11	31.4%
8月①				中止	中止	中止	21	19	91%	32	25	78.1%
8月②	33	19	58%	26	6	23%	27	10	37%	14	11	78.6%
9月	30	19	63%	中止	中止	中止	13	6	46%	14	12	85.7%
合計	169	83	49%	119	38	32%	194	101	52%	187	110	58.8%

(本学調査)

【資料 15】競合校の過去 5 ヶ年の入学者数と充足率

学科名	入学 定員	令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
		入学者数	充足率	入学者数	充足率	入学者数	充足率	入学者数	充足率	入学者数	充足率
生活文化学科	70	66	94.3%	75	107.1%	59	84.3%	57	81.4%	21	30.0%
幼児教育学科第一部	80	85	106.3%	65	81.3%	69	86.3%	31	38.8%	28	35.0%
幼児教育学科第三部	70	72	102.9%	89	127.1%	77	110.0%	58	82.9%	39	55.7%
合計	220	223	101.4%	229	104.1%	205	93.2%	146	66.4%	88	40.0%

(本学調査)

【資料 16】令和 6 年度愛知県保育系養成学校学生数一覧

令和6年度学生数調査一覧

()内は男子で内数

No.	養 成 校 名		学 年 数				令和5年度 学生募集数
			1年	2年	3年	4年	
1	名古屋市立大学	人文社会学部心理教育学科	68 (13)	66 (8)	61 (8)	73 (11)	64
2	愛知学泉大学	家政学部こどもの生活学科	35 (8)	48 (11)	44 (11)	48 (13)	70
3	愛知学泉短期大学	幼児教育学科	52 (1)	71 (1)	-	-	120
4	名古屋女子大学	児童教育学科	77 -	74 -	78 -	118 -	-
5	名古屋女子大学短期大学部	保育学科第一部	9 -	23 -	-	-	-
		保育学科第三部	71 -	73 -	53 -	-	-
6	金城学院大学	現代子ども教育学科	89 -	104 -	120 -	119 -	120
7	徳文大学短期大学部	幼児教育学科第一部	15 -	8 (1)	-	-	50
		幼児教育学科第三部	69 (7)	63 (4)	49 (2)	-	80
8	名古屋情報女子大学	こども学部こども学科	49 -	56 -	44 -	35 -	70
9	名古屋情報短期大学	保育科	61 (4)	91 (2)	-	-	100
10	名古屋経済大学	人間生活科学部 教育保育学科	47 (24)	31 (4)	35 (10)	53 (22)	100
11	名古屋文化学園保育専門学校	保育科第一部	118 (17)	169 (16)	-	-	-
		保育科第二部	41 (5)	20 (5)	25 (5)	-	-
12	愛知文教女子短期大学	幼児教育学科第1部	11 -	27 -	-	-	50
		幼児教育学科第3部	46 -	40 -	56 -	-	70
13	愛知県立大学	教育福祉学部	44 (2)	42 (3)	42 (2)	46 (3)	40
14	岡崎女子大学	子ども教育学部 子ども教育学科	36 -	57 -	53 -	67 -	100
15	岡崎女子短期大学	幼児教育学科 第一部	67 -	89 -	-	-	172
		幼児教育学科 第三部	65 -	66 -	99 -	-	80
16	日本福祉大学	教育・心理学部子ども発達学科	43 (16)	-	-	-	120
教育・心理学部子ども発達学科保育・幼児教育専修		-	46 (9)	54 (17)	70 (28)	-	
子ども発達学部子ども発達学科保育専修		-	-	-	1 (1)	-	
17	桜花学園大学	保育学部保育学科	111 (5)	116 -	146 -	134 -	130
		保育学部国際職業こども学科	25 -	30 -	22 -	26 -	45
18	名古屋短期大学	保育科	149 (2)	155 -	-	-	200
19	同朋大学	社会福祉学部社会福祉学科子ども学専攻	37 (11)	29 (6)	39 (10)	40 (9)	60
20	名古屋芸術大学	教育学部こども学科 (人間発達学部子ども発達学科含)	43 (15)	40 (9)	39 (8)	50 (12)	100
21	茶学館大学	健康科学部 こども健康・教育学科	43 (14)	66 (31)	63 (22)	68 (26)	60
22	中部福祉保育医療専門学校	こども保育教育学科幼児園教師・保育士コース/保育士コース	7 (2)	7 (1)	-	-	40
23	豊橋創造大学短期大学部	幼児教育・保育科	54 (5)	46 (5)	-	-	100
24	慈恵福祉保育専門学校	保育学科	24 (3)	34 (7)	-	-	58
25	保育・介護・ビジネス名古屋専門学校	社会福祉学科(保育士資格取得希望者)	3 -	2 (1)	1 -	-	40
26	名古屋医療秘書福祉&IT専門学校	医療保育科	22 -	30 (1)	47 (2)	-	99
27	愛知東邦大学	教育学部子ども発達学科	47 (27)	39 (9)	41 (15)	59 (21)	186
28	名古屋経営短期大学	子ども学科	30 (2)	22 (4)	32 (7)	-	84
29	南山学園大学	こども発達学科 保育・初等教育専修	88 -	95 -	90 -	89 -	90
30	愛知教育大学	幼児教育専攻	30 (1)	31 -	30 -	31 (1)	30
31	名古屋リゾート&スポーツ専門学校	スポーツ保育科	14 (4)	12 (5)	13 (2)	-	40
32	名古屋学芸大学	ヒューマンケア学部 子どもケア学科幼児保育専攻	94 (1)	132 (6)	126 (4)	116 (5)	120
33	東海学園大学	教育学部教育学科	41 (8)	50 (15)	44 (7)	51 (4)	50
34	中部大学	現代教育学部幼児教育学科	74 (8)	65 (8)	78 (9)	85 (9)	80
35	愛知敬徳大学	福祉実践学部福祉実践学科子ども福祉専攻	63 (2)	52 (1)	52 -	51 -	218
36	名古屋こども専門学校	こども総合学科	113 (25)	115 (15)	86 (16)	-	160
		保育科	80 (12)	119 (15)	-	-	120
37	愛知みずほ短期大学	現代幼児教育学科	33 -	34 -	-	-	50
38	名古屋学院大学	こどもスポーツ教育学科	0 -	10 (6)	15 (4)	21 (17)	募集停止
39	名古屋医療スポーツ専門学校	こども保育科	10 (1)	22 (5)	12 (4)	-	20
		合 計	2,348 (245)	2,617 (214)	1,789 (165)	1,451 (182)	3,586

(出典：愛知県保育系学生就職連絡協議会)

【資料 17】 令和 7 年度短期大学部学納金一覧

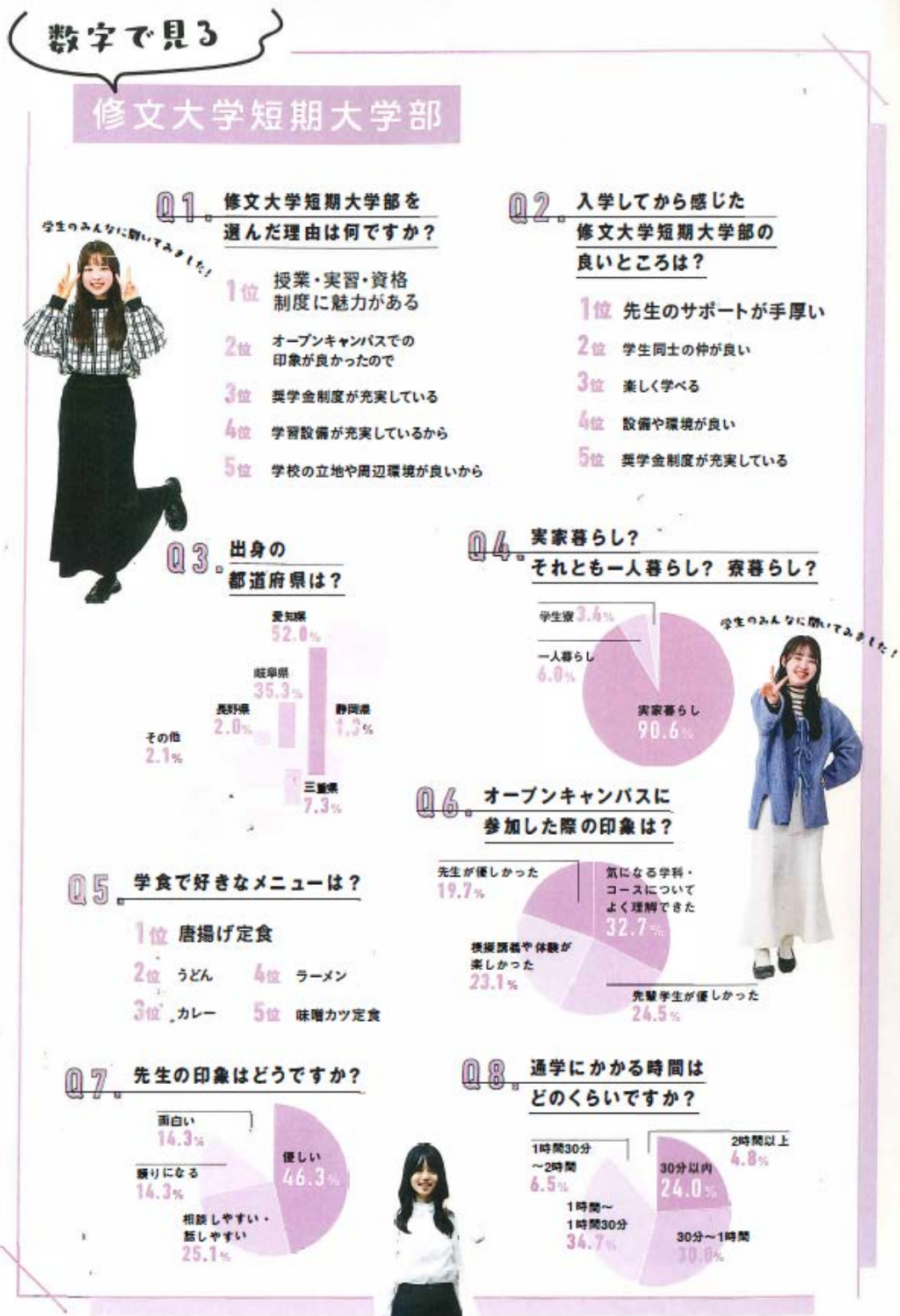
学科	項目	金額
生活文化学科	入学金	200,000 円
	授業料（年間）	690,000 円
	教育充実費（年間）	420,000 円
	合 計	1,310,000 円
幼児教育学科第一部	入学金	200,000 円
	授業料（年間）	620,000 円
	教育充実費（年間）	220,000 円
	合 計	1,040,000 円
幼児教育学科第三部	入学金	200,000 円
	授業料（年間）	420,000 円
	教育充実費（年間）	140,000 円
	合 計	760,000 円

（本学調査）

【資料 18】 過去 5 ヶ年の学科別退学率

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
生活文化学科	1	1	1	1	0
中退率	0.6%	0.6%	0.8%	0.8%	0.0%
幼児教育学科第一部	1	1	1	0	0
中退率	1.2%	2.3%	2.9%	0.0%	0.0%
幼児教育学科第三部	5	7	6	3	5
中退率	2.1%	3.3%	3.0%	1.7%	2.7%
計	7	11	8	4	5
中退率	2.6%	5.1%	4.7%	2.5%	3.2%

（本学調査）



(本学募集パンフレット)

【資料 20】 令和 5 年度卒業時学生アンケート

2023 年度(令和 5 年度) 修文大学短期大学部 卒業時アンケート集計結果

□実施期間 令和 6 年 1 月 16 日(火)～2 月 6 日(火)

□回答率 100.0%

	回答者/卒業予定者(人)	回答率(%)
短期大学部全体	130/130	100.0%
生活文化学科	57/57	100.0%
幼児教育学科	73/73	100.0%

1.「建学の精神（国家・社会に貢献できる人材の育成）」についてお尋ねします。上記の精神を理解し短大生活に取り組みましたか？下記より1つ選んでください

④全く理解していなかった

0.8%

③あまり理解していなかった

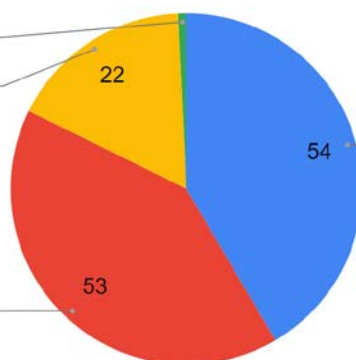
16.9%

②やや理解し取り組んだ

40.8%

①充分理解し取り組んだ

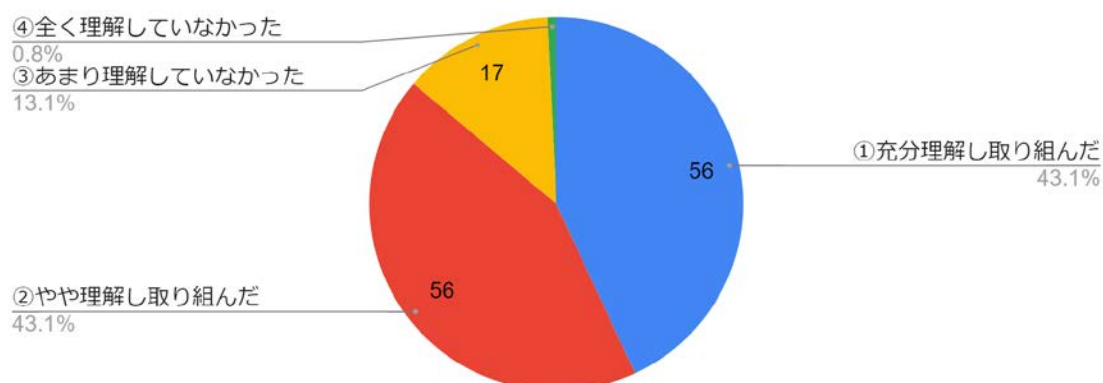
41.5%



回答者数 130 名【平均値：3.2】

○①②併せた値が、生活文化学科では約 89%、幼児教育学科では約 77%と差が開く結果となった。全体では約 82%と概ね良好な結果であった。前年度と比較すると①②併せた値は約 8 ポイント下落した。

2.「教育研究上の理念（人間を重視し、人間の生き方の創造に貢献できる人材の育成）」についてお尋ねします。上記の理念を理解し学修に取り組みましたか？



回答者数 130 名【平均値：3.3】

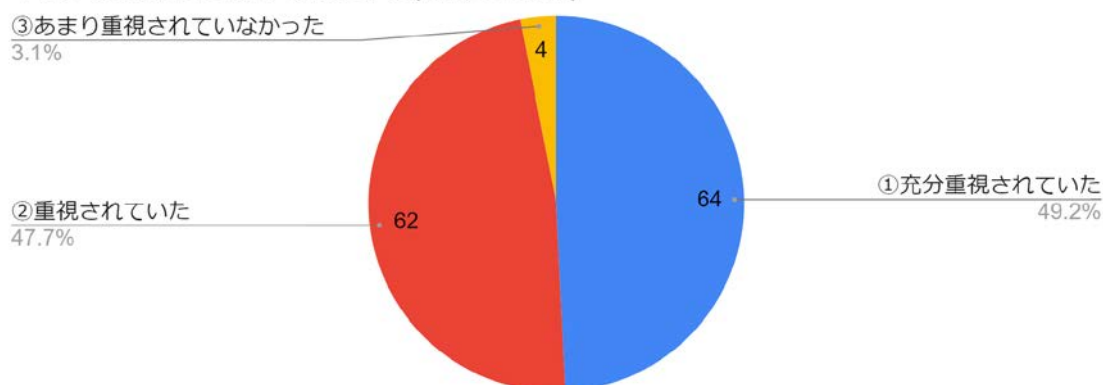
○①②を併せた値が、前年度の約 92%から約 86%と 6 ポイント下落した。学科別では生活文化学科が約 93%、幼児教育学科が約 80%と差が開く結果となった。

3. 短大での授業や活動を通して、次の力を身に付けることができましたか？（ディプロマポリシー）

3（1）から 3（3）は各学科により質問内容が異なるため、詳細は学科のまとめに記載されている。

4. 本学での学修内容や方法について下記の面は重視されていたと思いますか？

4（1）専門分野の理論や概念の学修(講義での学修)



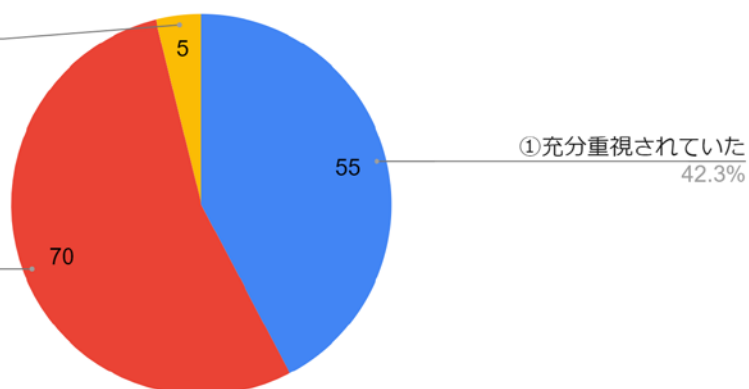
回答者数 130 名【平均値：3.5】

○専門分野の学修については、前年度とほぼ同様の結果であった。①②を併せた値が生活文化学科は 100%、幼児教育学科は約 95%であり良好な結果であった。

4 (2) コミュニケーション能力の習得(グループワークなど)

③あまり重視されていなかった
3.8%

②重視されていた
53.8%

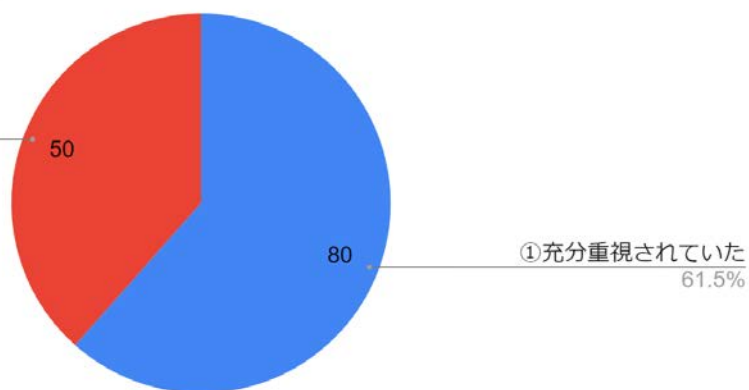


回答者数 130 名【平均値：3.4】

○①②を併せて値は、全体では昨年度が約 87%に対し、今年度は約 96%と 9 ポイント上昇した。学科別では生活文化学科の①②を併せた値は約 97%、幼児教育学科は約 96%とほぼ同じで良好な結果であった。

4 (3) 在学中の就業体験(実習)

②重視されていた
38.5%



回答者数 130 名【平均値：3.6】

○前年度は①②を併せた値は約 93%であったが本年度は 100%と 7 ポイント上昇した。両学科とも①②を併せた値が 100%と良好な結果であった。

4 (4) 学修内容や方法について印象に残っている授業科目は何ですか、具体的にどのようなことが印象に残って

いますか？印象に残っている授業科目があれば記入してください。（授業科目とその理由を具体的に記入してください。）

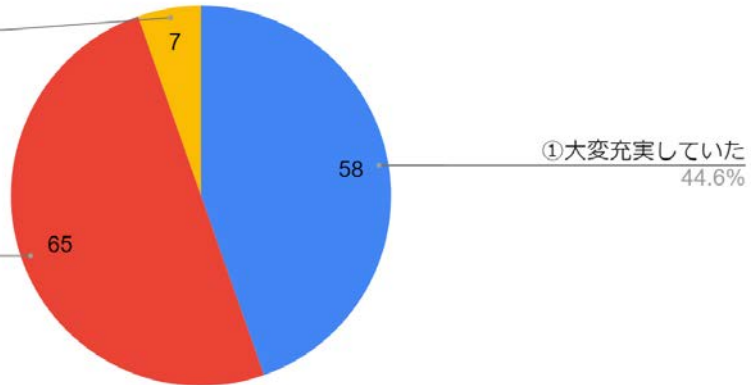
詳細は各学科のまとめに記載されている。

5.本学において、学修に必要な条件は充実していましたか？

5（1）学修全般に関する指導体制

③あまり充実していなかった
5.4%

②充実していた
50.0%



回答者数 130 名【平均値：3.4】

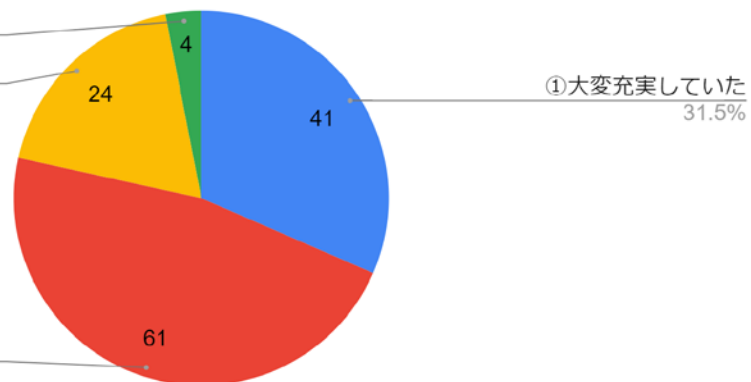
○前年度と比較してほぼ同様の結果となった。①②を併せて約 95%となり良好な結果となった。

5（2）選択できる授業の多様さ(多さ)

④全く充実していなかった
3.1%

③あまり充実していなかった
18.5%

②充実していた
46.9%



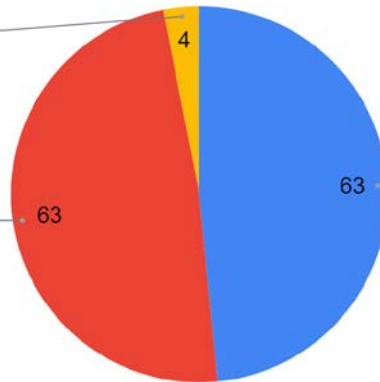
回答者数 130 名【平均値：3.2】

○前年度とほぼ同じ結果となった。学科間では、背勝文化学科が約 83%、幼児教育学科では約 75%と若干の差が開く結果となった。

5 (3) 授業における実学性(実践で役立つ授業)の重視

③あまり充実していなかった
3.1%

②充実していた
48.5%



①大変充実していた
48.5%

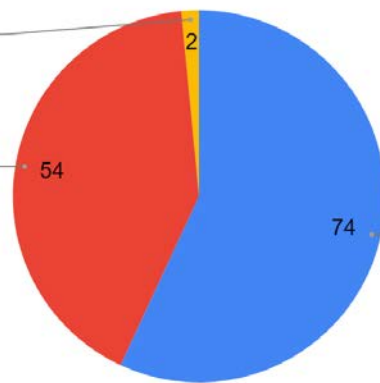
回答者数 130 名【平均値：3.5】

○前年度とほぼ同じ結果となった。①②を併せた値では、生活文化学科では 100%、幼児教育学科では約 95%と非常に良好な結果となった。

5 (4) パソコン・ピアノや実習用具・実験機器

③あまり充実していなかった
1.5%

②充実していた
41.5%



①大変充実していた
56.9%

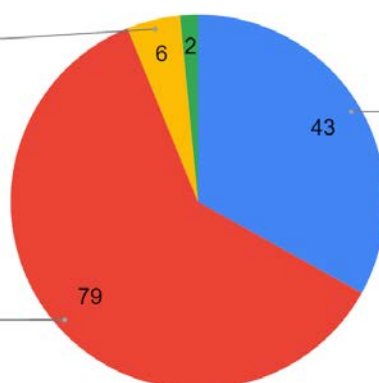
回答者数 130 名【平均値：3.6】

○前年度とほぼ同じ結果となった。①②を併せた値では生活文化学科が約 97%、幼児教育では 100%と非常に良好な結果であった。

5 (5) シラバスの充実度

③あまり充実していなかった
4.6%

②充実していた
60.8%



①大変充実していた
33.1%

回答者数 130 名 【平均値：3.3】

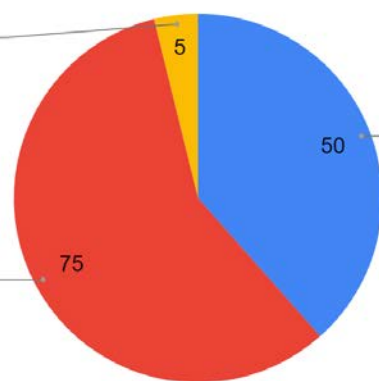
○①②を併せた値が昨年度の約 87%から約 95%と 8 ポイント上昇した。学科別では生活文化学科で約 97%、幼児教育学科で約 92%と非常に良好な結果となった。

6.本学での学修経験等について伺います。

6 (1) ①履修指導について

③ややわかりにくかった
3.8%

②わかりやすかった
57.7%



①大変わかりやすかった
38.5%

回答者数 130 名 【平均値：3.3】

○①②を併せた値が昨年度の約 85%から 7 ポイント上昇した訳 96%という良好な結果であった。学科別では生活文化学科 100%、幼児教育学科約 93%と非常に良好な結果となった。

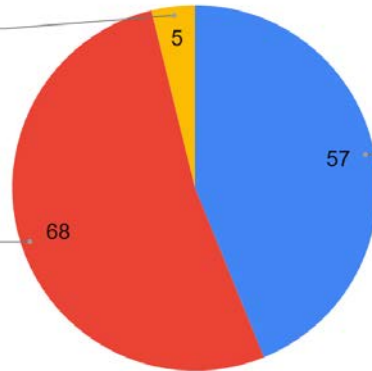
6 (1) ②履修指導について意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

6 (2) 希望する資格・検定等の配備は充実していましたか。

③あまり充実していなかった
3.8%

②充実していた
52.3%



①大変充実していた
43.8%

回答者数 130 名【平均値：3.4】

○①②を併せた値が昨年度の 93%から今年度の約 96%と若干上昇した。学科別では生活文化学科 98%、幼児教育学科約 95%といずれも非常に良好な結果であった。

6 (3) 本学では取得できない資格または検定等で、卒業までに取得したかった資格または検定等について意見がありましたら記入してください。

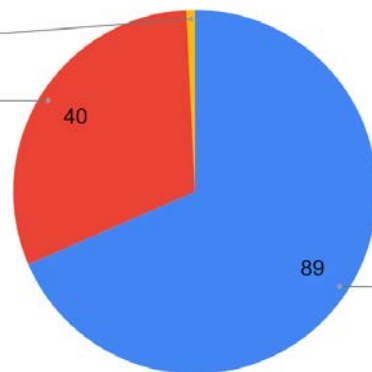
詳細は各学科のまとめに記載されている。

7.学修以外のことについて伺います。なお、選んだ結果について意見があれば記入してください。

7 (1) ①担任制について

③あまり良くなかった
0.8%

②良かった
30.8%



①大変良かった
68.5%

回答者数 130 名【平均値：3.7】

○①②を併せた値では、昨年度が約 89%に対し、今年度は約 99%と 10 ポイントの上昇となった。学科別では生活文化学科が 100%、幼児教育学科は約 99%と両学科とも非常に良好な結果であった。

7 (1) ②意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

7 (2) ①就職・進学指導について

④良くなかった

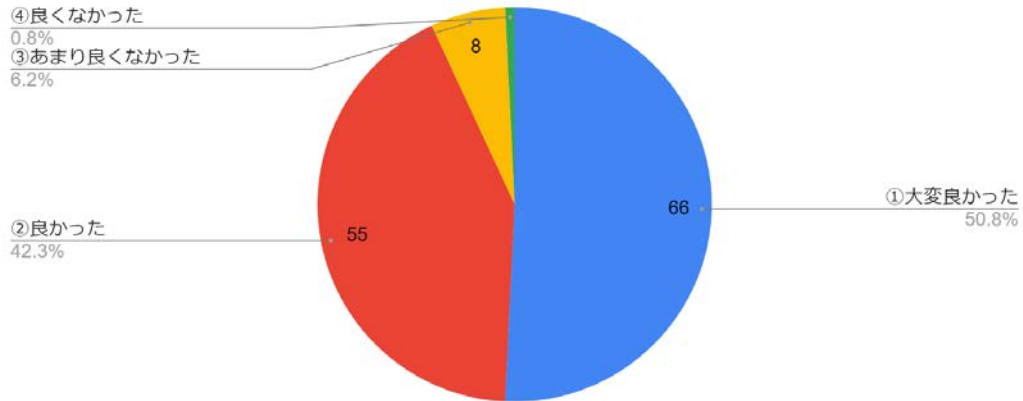
0.8%

③あまり良くなかった

6.2%

②良かった

42.3%



回答者数 130 名【平均値：3.4】

○①②を併せた値では、昨年度が約 88%に対し、今年度は約 93%と 5 ポイントの上昇となった。学科別では生活文化学科が約 91%、幼児教育学科は約 95%と両学科とも非常に良好な結果であった。

7 (2) ②意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

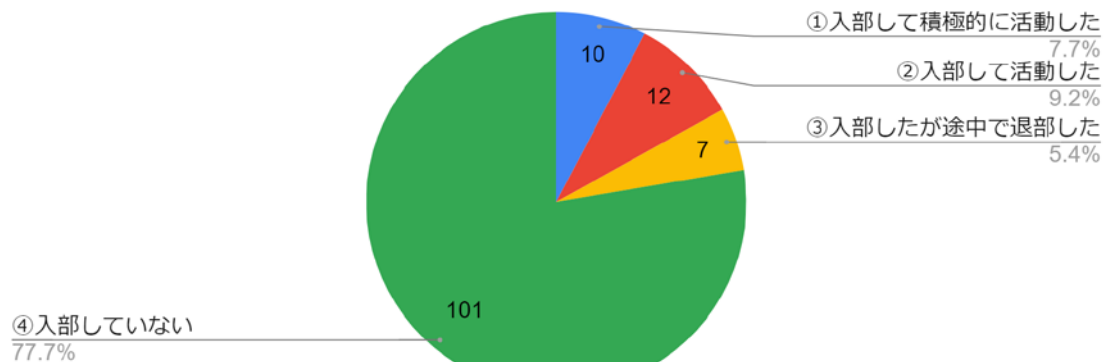
7 (3) 学生相談室を利用した方で、意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

7 (4) 医務室を利用した方で、意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

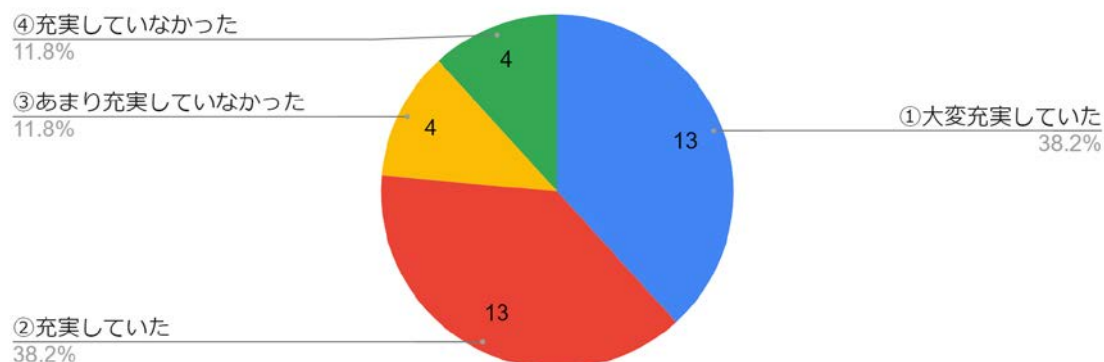
7 (5) ①クラブ・同好会活動について、伺います。



回答者数 130 名

○両学科併せて④の「入部していない」が約 78%であり、前年度の約 81%より約 4%下回った。若干の改善が見られたが、クラブ・同好会の在籍率としては依然として低い数値である。新しいクラブ・同好会の立ち上げが少しずつ見られてはいるが、引き続き魅力のあるクラブ・同好会の発足が望まれる。

7 (5) ②上記7 (5) ①で①.②.③を回答した方に伺います。クラブ・同好会活動は充実したものでしたか？



回答者数 34 名【平均値：3.0】

○①②を併せた値が昨年度の約 68%から今年度は約 76%と 8 ポイント上昇した。新型コロナによる活動制限がほぼなくなり、学生の満足度が上がってきていると思われる。この数値がますます上昇することがクラブ・同好会への参加率アップに寄与すると思われるので、更なる満足度アップのための方策を考えていきたい。

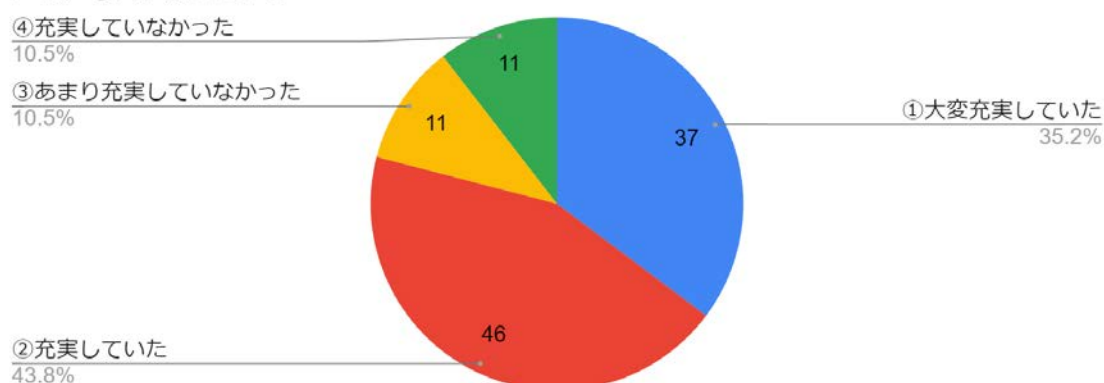
7 (5) ③全員に伺います。倶楽部・同好会活動について、意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

7 (5) ④全員に伺います。現在のクラブ・同好会以外にあったら良かったと思われるクラブ・同好会があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

7 (6) ①大学祭について



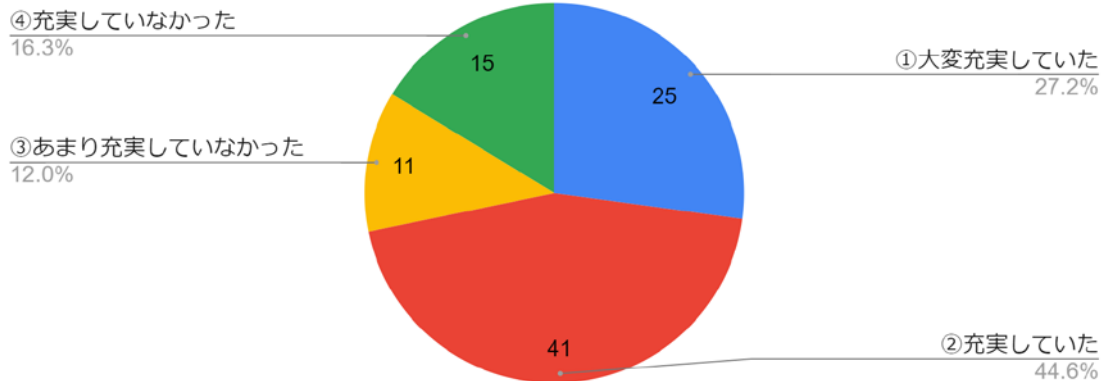
回答者数 105 名【平均値：3.0】

○①②を併せた値が79%とまずまずの結果であった。学科別では生活文化学科で約88%、幼児教育学科で約75%と差が開く結果となった。新型コロナ禍の前に徐々に戻りつつあるので、さらに多くの学生が参加し満足度が上がる企画を大学祭実行委員会メンバーを中心に作り上げていきたい。

7 (6) ②参加したことのある方に伺います。大学祭について、意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

7 (7) ①スポーツ大会について



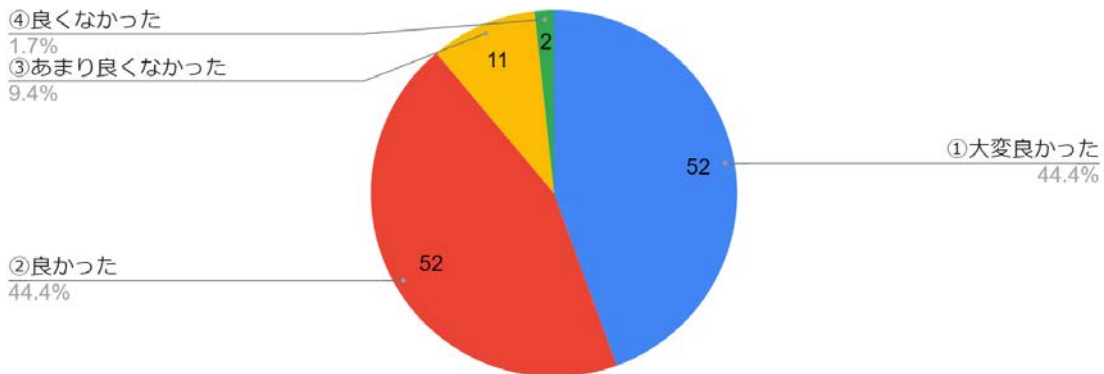
回答者数 92 名【平均値：2.8】

○①②を併せた値が約72%とまあまあの結果となった。学科別では生活文化学科で約84%、幼児教育学科で約68%と差が開く結果となった。幼児教育学科では日程が実習と重なり、参加できない学年があったことが影響していると思われる。次年度以降の改善が必要である。

7 (7) ②参加したことのある方に伺います。スポーツ大会について、意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

7 (8) ①事務局での対応について



回答者数 117 名【平均値：3.3】

○①②を併せた値が昨年度の約94%から今年度の約89%と5ポイント下落したものの概ね良好な評価であった。

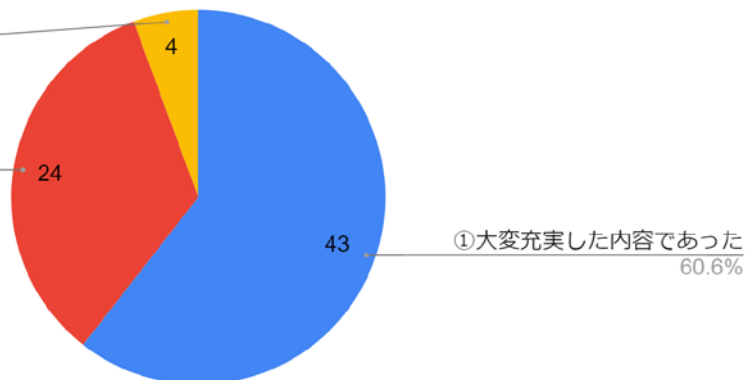
7 (8) ②意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

7 (9) ①奨学金制度や経済的な学生支援について

③あまり充実した内容でなかった
5.6%

②充実した内容であった
33.8%



回答者数 71 名【平均値：3.5】

○ほぼ前年度と同様の評価であった。①②を併せた値が約 94%と良好な評価であった。

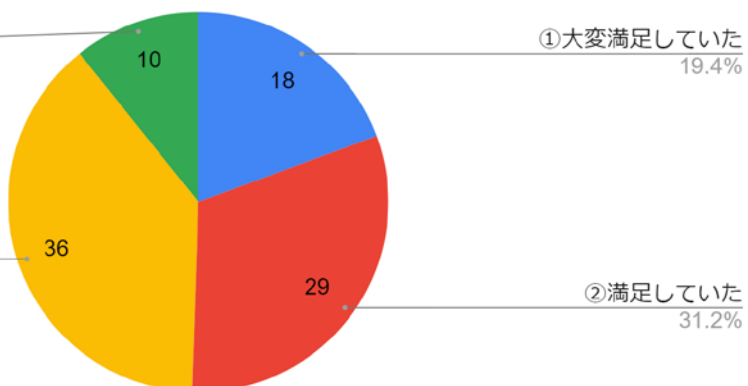
7 (9) ②意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

7 (10) ①通学バスの利便性(本数・時間帯等)について

④満足していなかった
10.8%

③あまり満足していなかった
38.7%



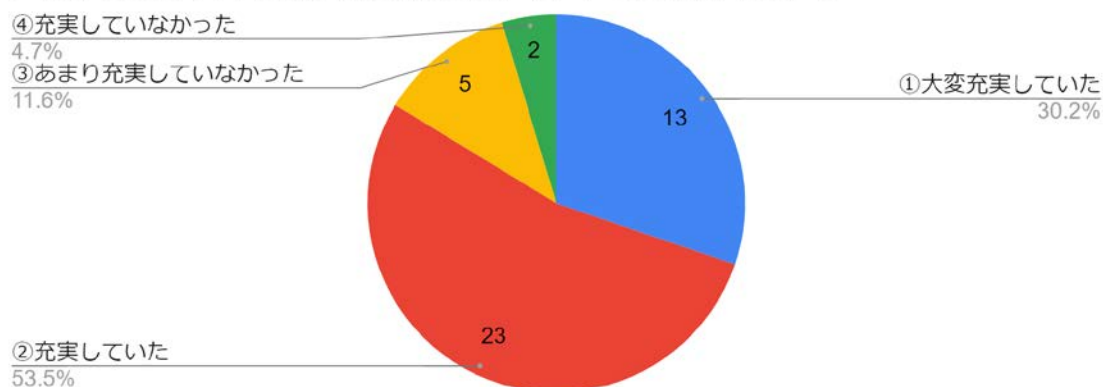
回答者数 93 名【平均値：2.6】

○①②を併せた値が前年度は約 46%に対して本年度は約 51%と 5 ポイント上回る結果となった。さらに満足度を上げるために、意見・要望を参考にバス運営会社と検討していきたい。

7 (10) ②意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

7 (11) ①アルバイト情報(学内掲示またはホームページ内掲載)について



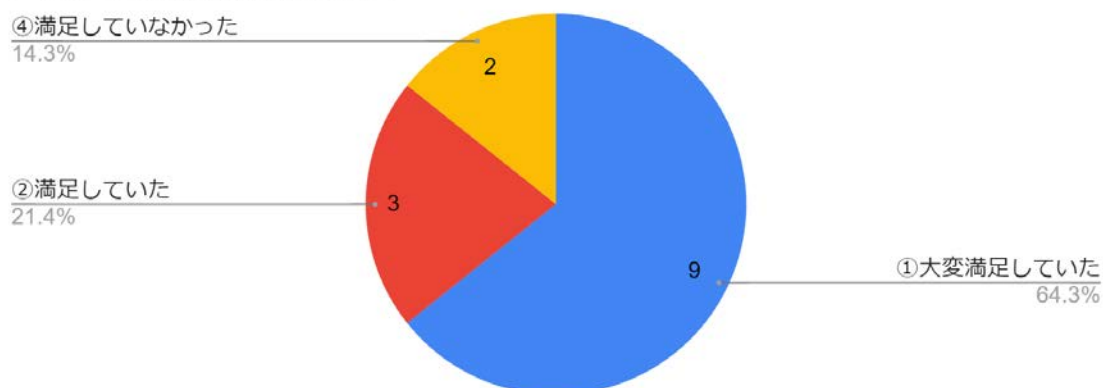
回答者数 43 名【平均値：3.1】

○回答数が少なく十分な回答は得られないが約 84%と良好な評価を得られた。現在は多数のアルバイト紹介媒体があり、そちらを利用する学生も多いと思われる。少しでも学生のサービスになればありがたい。

7 (11) ②意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

7 (12) ①学生寮(桃花寮)について



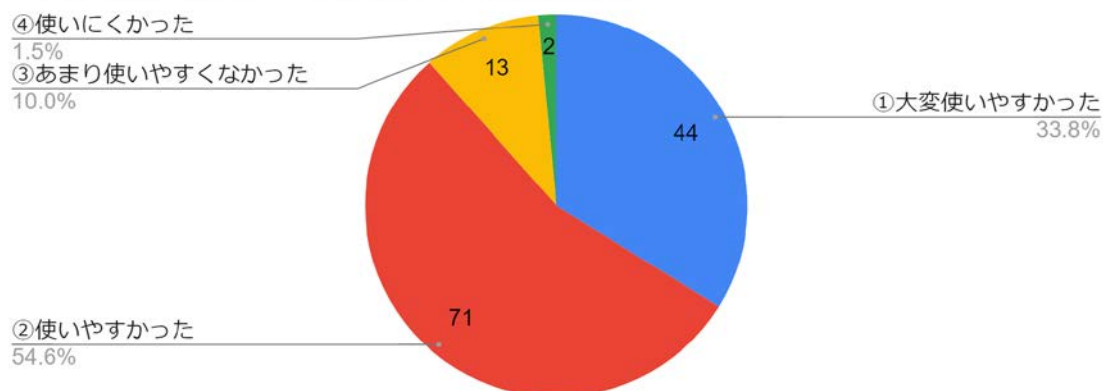
回答者数 14 名【平均値：3.4】

○①②を併せた値が前年度は約 78%に対して本年度は約 86%と 8 ポイント上回る結果となった。概ね良好な結果と思われる。意見・要望を参考に学生の満足度のためさらに改善できる点は見直していきたい。

7 (12) ②意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

7 (13) ①ポータルサイトの使い勝手や利便性について



回答者数 130 名【平均値：3.2】

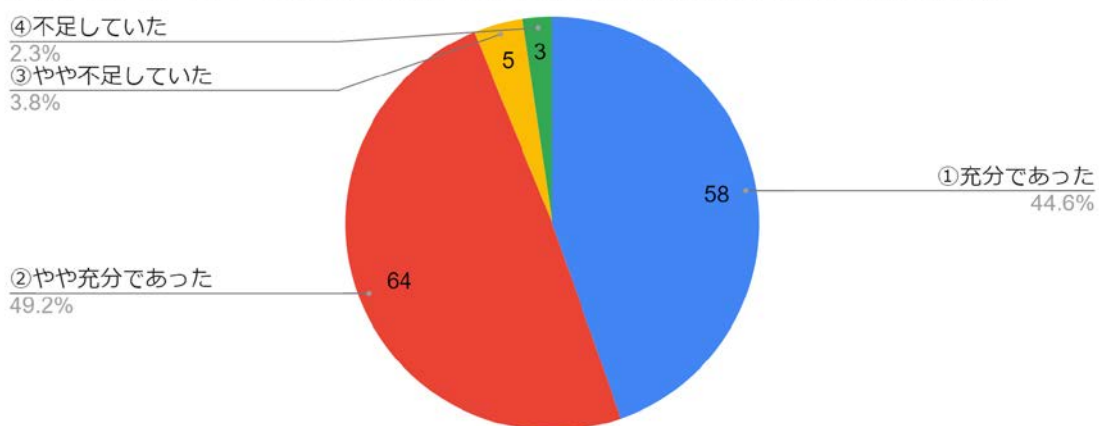
○①②を併せた値が昨年度の約 82%から今年度は約 88%と 6 ポイント上昇した。概ね良好な評価と思われ、意見・要望を参考に改善できる点は見直していきたい。

7 (13) ②意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

8.本学のホームページについて伺います。

8 (1) 本学ホームページは情報発信機能として十分に情報を発信していたと思いますか。



回答者数 130 名【平均値：3.4】

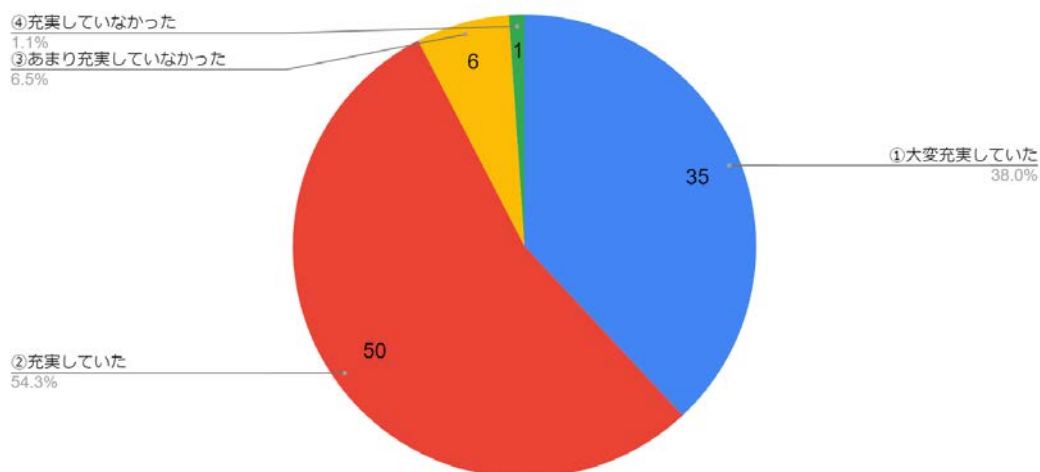
○前年度とほぼ同様の結果であった。①②を併せて約 94%と良好な評価ではあるが、意見・要望を参考に改善できる点は見直していきたい。

8 (2) 本学のホームページに載せて欲しかった（不足していた）機能や記事など意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

9.学内施設や設備等について伺います。なお、選んだ結果について意見があれば記入してください。

9 (1) ①図書館の設備や蔵書



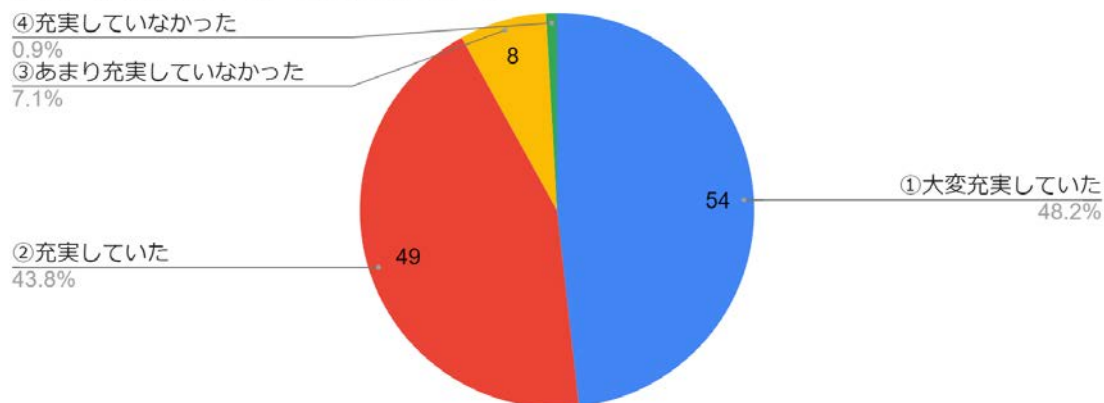
回答者数 92 名【平均値：3.3】

○前年度とほぼ同様の結果であった。回答者数もまずまずの人数であり①②を併せて約 92%と良好な評価であった。意見・要望を参考に改善できる点は見直していきたい。

9 (1) ②図書館の設備または蔵書についての意見があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

9 (2) ① 食堂のメニューや座席数について



回答者数 112 名【平均値：3.4】

○①②を併せた値が前年度は約 86%に対して本年度は約 92%と 6 ポイント上回る結果となった。今後も意見・要望を参考に改善できる点は見直していきたい。

9 (2) ②食堂全般についての意見があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

9 (3) ①学内コンビニの品揃えについて

④充実していなかった

2.1%

③あまり充実していなかった

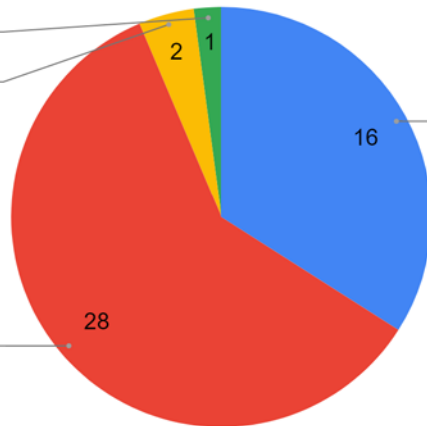
4.3%

②充実していた

59.6%

①大変充実していた

34.0%



回答者数 117 名【平均値：3.1】

○①②を併せた値が昨年度の約 80%から今年度は約 94%と 14 ポイント上昇した。今後も意見・要望を参考に改善できる点は見直していきたい。

9 (3) ②学内コンビニ全般についての意見があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

9 (4) ①インターネット・Wi-Fiの環境について

④整備されていなかった

1.7%

③あまり整備されていなかった

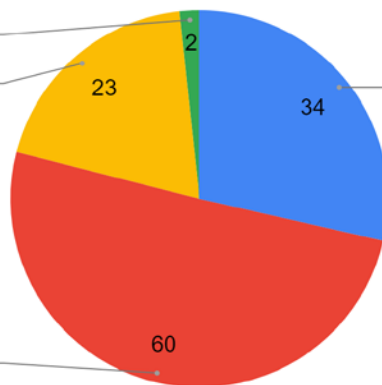
19.3%

②整備されていた

50.4%

①大変整備されていた

28.6%



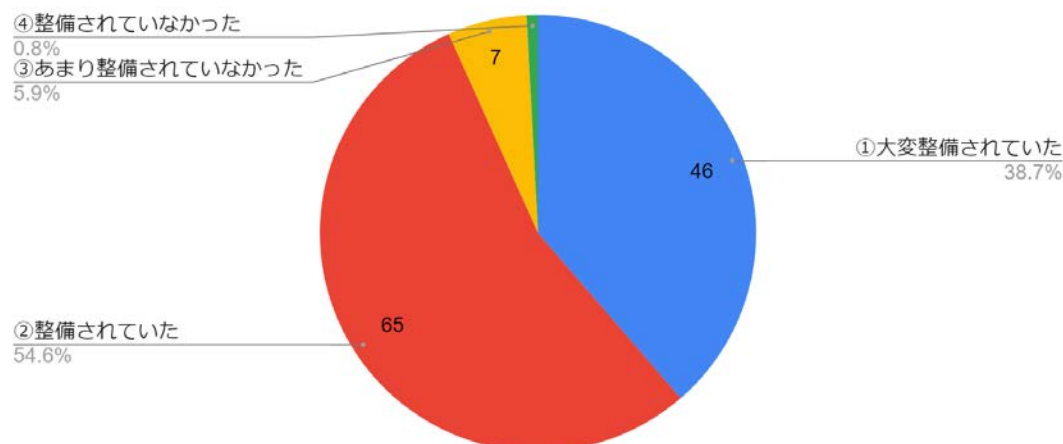
回答者数 119 名【平均値：3.1】

○①②を併せた値が前年度は約 73%であるのに対して、本年度は 79%と 6 ポイント上昇する結果となった。満足度としては若干低い評価であるが、Wi-Fi の環境は年々整備されているものの、つながりにくい、重いなどの不満が全体的な満足度を下げた理由と思われる。

9 (4) ②意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

9 (5) ①パソコン室の設備について

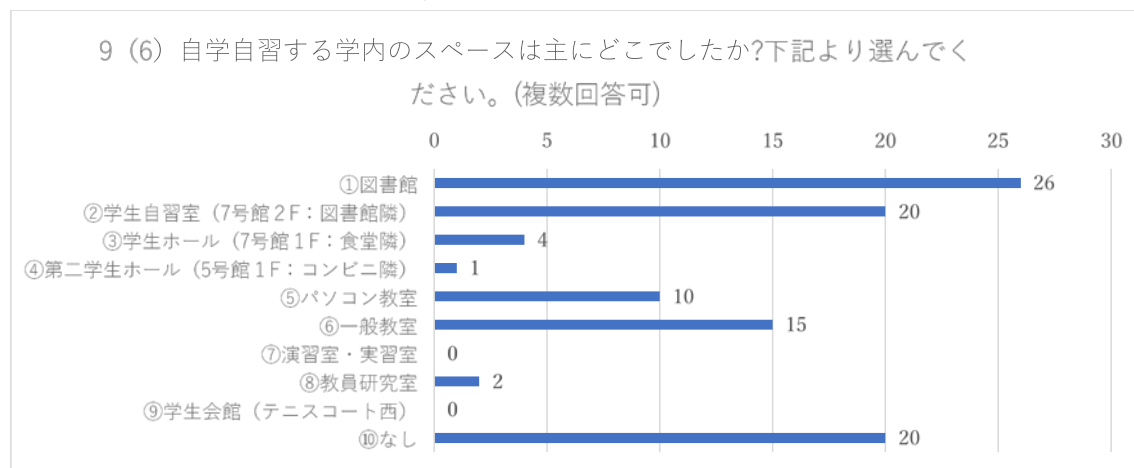


回答者数 119 名【平均値：3.3】

○前年度とほぼ同様の結果であった。①については生活文化学科では約 47%の評価に対して、幼児教育学科では、約 32%と学科間の差が見られた。授業形態の違いが評価に表れている。なお、①②併せた値は約 93%であり、良好な評価を得ている。

9 (5) ②意見・要望があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。



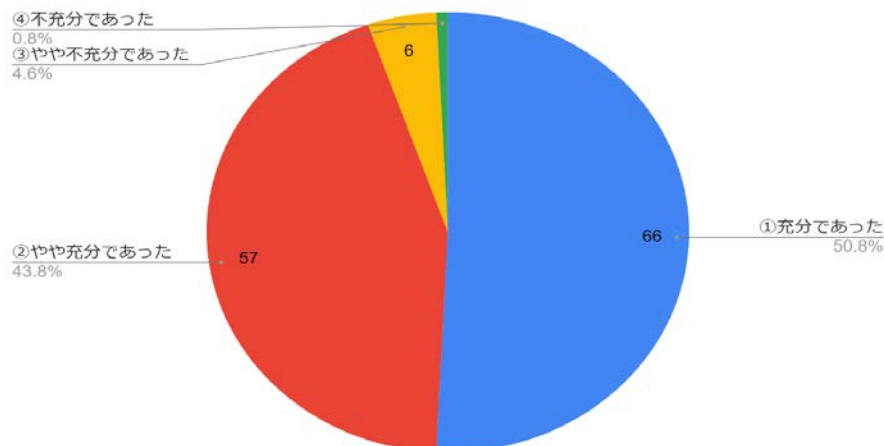
回答者数 129 名

○生活文化学科の上位は、①学生自習室 (7号館 2階: 図書館横)、②一般教室、③パソコン教室の順となった。一方、幼児教育学科の上位は、①図書館、②なし、③一般教室の順となった。全体でみると図書館と学生自習室 (7号館 2F: 図書館隣) が多い結果となった。

9 (7) 学内に欲しかった (不足していた) 施設・設備があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

9 (8) 本学の新型コロナウイルス等の対策についてどのように思われましたか。



回答者数 130 名 【平均値：3.4】

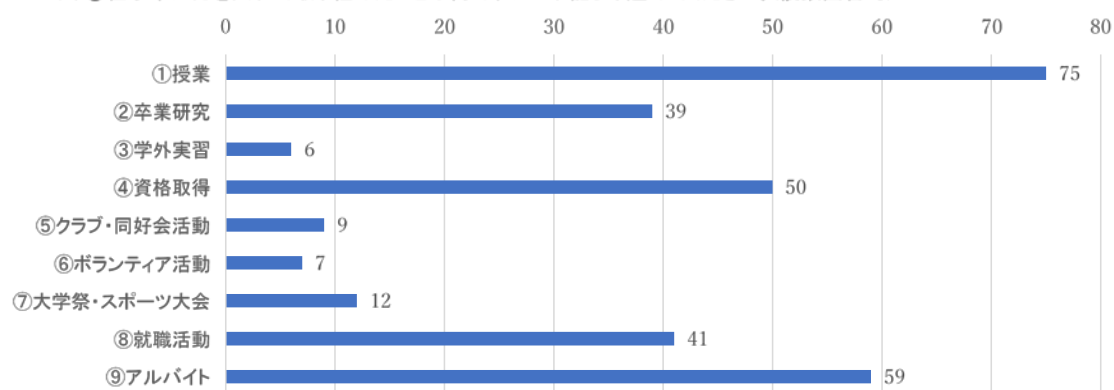
○①②を併せた値では前年度が約 89%から今年度は約 95%と 6 ポイント上昇する結果となった。感染対策が充実してきていると評価された結果である。また、新型コロナウイルス感染症が第 5 類になったことも影響していると思われる。

9 (9) 上記 9 (8) で③または④と回答した方に伺います。不十分（不足していた）と思われる対策がありましたら記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

10. その他、全般的なことについて伺います。

10(1)①在学中に力を入れて取り組んだことは何ですか？ 下記より選んでください。(複数回答可)



回答者数 130 名

○生活文化学科は、上位より①資格取得、②授業、③アルバイトの順であったのに対して、幼児教育学科では①授業、②アルバイト、③卒業研究の順であった。前年度と上位の内容は同じ結果であったが、アルバイトが両学科共に上位に入ったことは本学の四大生のアンケートと比べて異なる点である。

10 (1) ②理由があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

10 (2) ①あなたの短大生活全般に対する満足度について

④満足していない

2.3%

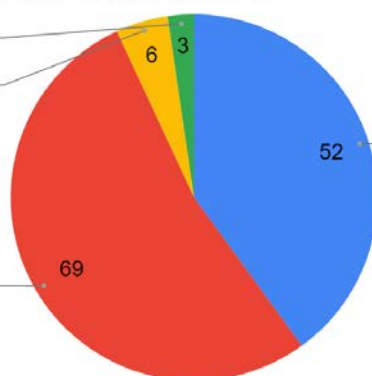
③あまり満足していない

4.6%

②満足している

53.1%

①大変満足している
40.0%



回答者数 130 名【平均値：3.3】

○①②を併せた値が前年度は約 91%であったのに対して、本年度は約 93%とやや上回る結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響がやや落ち着き、授業やイベントなどが制限がありつつも正常化してきたことが要因と考えられる。

10 (2) ②短大生活全般を振り返ってお気づきの点があれば記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

10 (3) ご自身の経験を振り返って短大教育は今後どうしていけば良いと思いますか。ご自由に記入してください。

詳細は各学科のまとめに記載されている。

学生確保の見通し等を記載した書類（本文）

【目次】

（１）収容定員を変更する組織の概要	
①定員を変更する組織の概要	2
②定員を変更する組織の特色	2
（２）人材需要の社会的な動向	
①定員を変更する組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析	4
②中長期的な18歳人口等入学対象人口の全国的、社会的動向の分析	5
③定員を変更する組織の主な学生募集地域	5
④既設組織の定員充足状況	5
（３）学生確保の見通し	
①学生確保に向けた具体的な取り組みと見込まれる効果	
ア 既設組織における取組とその目標	5
イ 定員を変更する組織における取組とその目標	7
ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく、定員を変更する組織での入学者の見込み数	7
②競合校との状況分析（立地条件、養成人材、教育内容と方法の類似性と定員充足状況）	
ア 競合校の選定理由と新設組織との比較分析、優位性	8
イ 競合校の入学志願動向等	9
ウ 定員を変更する組織において定員を充足できる根拠	9
エ 学生納付金等の金額設定の理由	9
③先行事例分析	9
④学生確保に関する実績	9
⑤人材需要に関する調査等	10
（４）収容定員を変更する組織の定員設定の理由	10

(1) 収容定員を変更する組織の概要

① 収容定員を変更する組織の概要

令和7年度の入学生より下記のとおり入学定員を変更いたします。

組織	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	所在地
生活文化学科	80	0	160	愛知県一宮市日光町6番地
幼児教育学科第一部	40	0	80	
幼児教育学科第三部	70	0	210	

	(変更前)	(変更後)
生活文化学科	入学定員 100 人	⇒ 80 人 (△20 人)
幼児教育学科第一部	入学定員 50 人	⇒ 40 人 (△10 人)
幼児教育学科第三部	入学定員 80 人	⇒ 70 人 (△10 人)

② 収容定員を変更する組織の特色

A「国家・社会に貢献できる女性の育成」を建学の精神として、「広い教養と高い専門的知識・技術を身につけた社会に貢献できる近代女性の育成」に取り組んできました。国を挙げての男女共同参画社会の時代を迎え、短期大学部・幼児教育学科を男女共学（生活文化学科は令和7年度より）としたことに伴い、建学の精神を「国家・社会に貢献できる人材の育成」と改め、現在に至っています。

教育の使命は個性を啓培し伸張し、優秀な人格を形成するところにあり、建学の精神に則り「人間を重視し、人間の生き方の創造に貢献できる人材の育成」という教育理念のもと、社会に有為な人材の育成に取り組んでいます。

生活文化学科の教育目標は次の通りです。

- ア 生活者として教養を深め、生活を客観的に把握し、自ら問題を発見し、様々な人と協働して解決していくことができる人材の養成。
- イ 社会人に必要な知識や技術をもち、自らのスキルを向上するための努力を継続することができる人材の養成。
- ウ 各分野のスペシャリストとして、専門的な知識や技術を修得し、社会に貢献することができる人材の養成。

幼児教育学科（第一部、第三部）の教育目標は次の通りである。

- ア 保育者として社会に貢献できる人材の養成
- イ 専門職としての使命感と知識、実践的な技能・指導力を備えた現場に強い保育者の養成

ウ マナーをわきまえ、チームで働く力を備え、社会人として評価される保育者の養成

エ 子ども、保育者、地域から愛され、信頼される保育者の養成

B 教育課程の編成方針

生活文化学科では前述の教育目標に沿って 3 つのコースを設定し、特色ある教育課程の編成に取り組んでいます。

〈生活・医療事務コース〉

豊かな生活を目指し、衣食住の基本から、暮らしの中での環境問題、高齢化社会に対する医療・福祉などの知識とスキルを実践的に学修しています。

2 年間で自らの専門性を見出し、卒業後の就職へとつなぎ、卒業後は医療・福祉施設や医療関係の事務技能を実践・理論と共に学び、就職を目指しています。

福祉の分野においては、まずはボランティア活動を通じて現場を学び、さらに、少人数の介護実習を受講し、福祉制度を学び、1 年修了時には介護職員初任者研修の資格取得を目指しています。

〈オフィスキャリアコース〉

秘書とはオフィスで連絡対応や情報管理などの細かな業務を行い、社長や重役などの組織のトップの仕事をサポートすることを始め、会社組織の一員として働く知識と技能を修得します。まずは社会人としての基礎的なマナーを修得し、その後、オフィスにおける基本的なビジネスマナーの知識や実務を取得しています。単位修得により、秘書士の資格が取得できます。

さらに、コンピュータの知識や技術も取得する。社会人にも人気の高いマイクロソフトオフィススペシャリストの取得を始め、ネットワーク技術、CAD 技術の習得など、総合的に学ぶ。単位の修得により情報処理士、プレゼンテーション実務士の資格が取得できます。

卒業後は、一般企業の秘書職、事務職への就職を目指します。

〈製菓コース〉

あらゆる製菓の技術とその周辺の知識や技術など多彩に学修しています。

製菓衛生師のカリキュラムに従い 1020 時間以上の授業を行い、1 時間の欠席も認められないため全出席が求められます。欠席についてはすべて補講を行っています。2 年前期に全カリキュラムが終了するため、在学中に「製菓衛生師」の国家試験の受験が可能になり、支援授業も手厚く、毎年 100%の合格率となっています。

資格取得以外にも、洋菓子や、シュガークラフトのコンテストに参加し、これまでも毎年多数受賞している。年度末には学内外において作品展を開催しています。

卒業後は、洋菓子店や外食産業において製菓にかかわる仕事への就職を目指しています。

生活文化学科では短期大学部における学びの前提となる基礎知識を修得するために、リメディアル教育も実施しています。いろいろな教材を使い個別指導を行い、一般教養講座として、自学自習がむづかしい理数系科目の講座も開講しています。また、デュプロマ・ポリシーの達成のため、それぞれの専門分野における学習をサポートしています。

幼児教育学科（第一部、第三部）では保育士資格と幼稚園教諭二種免許中の取得を目指しています。資格取得だけでなく、保育実践力の育成を大切にしています。そのために 1 年次より付属幼稚園と連携を取り子供と触れ合う機会を多く設けています。大好きな子供たちと接しながら、学修した知識と保育現場での体験をリンクさせて、子どもたちの育ちをしっかりと支えられる保育士の育成を目指しています。

さらに、教育を進めるにあたって主体的な学びの姿勢や方法を身につけることが重要だと考えています。基礎教養科目である「基礎演習」において、大学での学びのベースとなる学修経験が必要であるとの考えから、聞き取る・ノートをとる・調べる・とまめる・発表するなどの基礎トレーニングを盛り込み、併せて「日本語表現」においては、読み・書きを中心とした文章表現・作成力の学修に力を注いでいます。

また、生活文化学科と同様、基礎知識を修得するためにリメディアル教育を実施しています。

（２）人材需要の社会的な動向等

①定員を変更する組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析

日本私立学校振興・共済事業団のデータ【資料 1、2】によると、令和 5 年度の入学定員充足率は全国で 71.99% となり前年度より 5.6% 減、愛知県では 64.32% で前年より 5.19% 減という状況にあり、短期大学を取り巻く見通しは厳しく、分野別では社会系が 3.35% 減、教育系が 5.60% 減となっており、志願者数の回復は見込めないと分析しました。入学定員充足の為の改善が必要であるということで今回の判断となりました。

その一方で本学が養成する人材の求人状況は【資料 3】新型コロナウイルスの影響で激減した令和 3 年度からの回復という状況ではあるが、各業種での人材需要増が見込まれると分析しました。本学の内定状況【資料 4】においても各業種での実績が回復しており、過去 3 ヶ年の就職率【資料 5】もほぼ 96%～100% を達成しております。特に幼児教育の人材養成は本学の社会的使命と考えていますので、社会的需要が高まる半面、全国的に志願者が減少している状況の中で、何としてでも養成施設として存続する方策のひとつとして、今回の定員削減が妥当であると判断いたしました。

」

②中長期的な18歳人口等入学対象人口の全国的、社会的動向の分析

【資料6】18歳人口の推移推計は、今後10年で緩やかに減少しつつ100万人を割り、その後8年で80万人を割る予測がなされています。進学率については若干右肩上がりの予測があり、18歳人口の減少に比例して、短期大学の進学率は、今後10年間は3.5%から0.2~0.3%の減少で推移すると推測します。

【資料7】の2040年県別推計によると愛知県の短期大学進学率は3.1%と予測していますので、3%以上は見込めると推測します。

また、愛知県の県外流入率71.3%の高さと本学の令和6年度出身県別在籍者実績【資料8】を分析すると、岐阜県、三重県からの入学者維持が見込まれます。

【資料9】にありますとおり、短期大学の学校数減少がすすんでおり、近隣の競合校の募集停止などもアナウンスされていますので、中長期的な動向としましては、現状維持で推移するのではないかと推測します。

③定員を変更する組織の主な学生募集地域

【資料10】の本学が調査した過去3ヶ年の出身高校所在地別入学者数によると愛知県で50%弱、岐阜県では30%を超えてきている反面、三重県が10%に満たないといった傾向にあります。附属の高等学校からの内部進学を含めて愛知県から60%以上を確保し、岐阜県は30%を維持、地元志向の強い三重県からは10%を目標に学生募集戦略を立て直すことで、定員充足率の向上を図ります。

④既設組織の定員充足状況

【資料11、12、14】大学の3つの学部のうち健康栄養学科の入学定員充足率については、令和3年度に一旦復調の兆しを見せましたが、それ以降は収容定員もあわせて70%を下回っており、学部長を中心にして教育編成や募集戦略の改革を進めておりますが、まだ結果にはつながっていない状況にあり、令和7年度募集より入学定員を60名に削減します。

(3) 学生確保の見通し

① 学生確保に向けた具体的な取り組みと見込まれる効果

ア 既設組織における取組とその目標

本学の学生確保に向けて、以下に示す取り組みを実施しています。

(a) 幼児教育学科第一部の学納金の値下げ

令和6年度入学生より幼児教育学科第一部の学納金を第三部と同じとしました。

(令和5年度、届出済み)

これにより、学納金の負担額が、令和5年度入学生に比べて、卒業までに52万円減額となります。この結果、令和6年度の入学者は前年度を若干上回っています。

(b) オープンキャンパスの実施

高校生が幅広く参加できる日程を調整し、内容においても開催時期ごとに異なる内容を設定して各学部学科領域への興味をより抱かせるように企画しています。高校3年生を対象とするだけでなく低学年も対象としたプログラムを設定しています。また、保護者を対象とした「保護者ガイダンス」を実施し保護者への認知向上にも力を入れ、長期的かつ安定的な入学者確保に力を入れています。

現在、3月から9月にかけて年6回開催しており、学部学科の紹介、キャンパス案内、入試案内、模擬授業、体験授業、個別相談を行っています。

(c) 学外進学相談会/高校内ガイダンス

本学への通学圏内である東海地方を中心に年間を通して業者主催の「学外進学相談会」に参加しています。この機会を通じて本学各学科に興味関心のある生徒との接点を増やすと同時に業者や高校からの依頼に基づき各高校で行われる「高校内ガイダンス」にも積極的に参加し、長期的かつ安定的な学生の確保に取り組んでいます。

(d) 高校訪問による本学取り組みの説明

現在、愛知県、岐阜県、三重県を中心に高校訪問を実施し、進路指導担当者に対して本学の募集要項および入試要項等を手渡すと共にオープンキャンパスのポスター・チラシ類の掲示を依頼しています。各学科の3ポリシー（アドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・デュプロマポリシー）を中心に設置の理念・育成する人物像、仕事内容や活躍の場などを説明し、受験生に告知していただき、本学の認知度を高め当分野に関心のある生徒の獲得を目指していきます。

※. 令和5年度実績：訪問時期 6月中旬～7月初旬に335校、11月中旬～12月中旬に335校を訪問。（訪問区域は、愛知県、岐阜県、三重県内の高校。）

(e) 教員対象入試説明会

本学主催の説明会を毎年5月に高校進路指導担当者向けに愛知・岐阜・三重県内で開催しています。入試に関する情報提供のほか、本学の教育の取り組み等の情報提供を行っています。

※. 令和5年度実績:本学、名古屋市、岐阜市、四日市市の4会場で開催

(f) 電子媒体(WEB サイト)

大学のホームページにおいて、大学の最新情報を発信しています。受験生がストレスなく知りたい情報を得られるようなデザイン、システム構築に継続的に取り組んでいます。年々、使用頻度が高まりスマートフォンの対応も強化しています。

(g) 受験雑誌/進学サイト

受験雑誌や進学サイトにこれまで掲載してきた内容に加え、新学部設置に関する情報提供を順次掲載し、新学部の募集に繋げていきます。当該媒体を通じた本学への資料請求数は、年々増加傾向にあります。

イ 収容定員を変更する組織における取組とその目標

(3)①アの取組みに加えて、修文学院高等学校の入学者の増加による本学への増加の進学が見込まれます。

修文学院高等学校が令和4年より男女共学化を実施し、入学者が増加しました。令和4年度は400名を超え、令和5年度は500名を超える入学者がいました。修文学院高等学校への入学者は「修文大学・修文大学短期大学部」への進学希望者も多くいます。過去5年間の平均で進学者のうち、本学短期大学部に進学した学生は約18%でした。これをもとに算出すると、5年度の入学者24名に対して、大幅に増加することが見込まれます。加えて入学者を増加させるため、修文学院高等学校と高大連携による相互の教育資源を活用した学修の実践や、指定校推薦による入試改革を推進します。このためには、修文学院高等学校と一段と高大連携や情報交換を強化しています。高等学校入学者の約30%は修文大学・修文大学短期大学部への進学を希望しています。このことから、本学入学者の増加が見込まれます。

その他、生活文化学科では、資格等の充実を図り学修内容の見直しをしています。毎年、結果を大学内で再検証しています。その中で、学科の内容を高校生に紹介する手法に欠けた点が問題点として挙げられ、インスタグラムなどで高校生に学科の取組を伝えることに重きを置き、情報の発信をしています。また、高等学校への訪問も尾張地区と岐阜市中心に重点を置き、生活文化学科の取り組み等を分かりやすく説明することを徹底しています。また、オープンキャンパス等の内容も改善し、高校生に生活文化学科を知ってもらうことを目的としています。

幼児教育学科は、愛知県内には大学、短期大学、専門学校併せて40近い幼稚園教諭養成、保育士養成の施設がある激戦区です。県内の大学、短期大学でも入学者の減少は大きな問題となっています。保育系の人気は下降気味です。本学では地域社会との取り組みや、学修内容の見直し等さまざまな改革を進めています。また、広報活動としても高等学校に対して在学生の状況報告や幼児教育学科での取り組みの紹介を詳細に説明しています。高等学校内でも以前に比べて保育系への進学者が減ってきているとの回答も多くあります。本学学科の特色を分かりやすく説明し告知していきます。

ウ 数該取組の実績の分析結果に基づく、収容定員を変更する組織での入学者の見込

修文学院高等学校の入学者の増加の一因として男女共学化があげられ、高等学校の入学時希望調査では生活文化学科の医療、介護、情報に興味を示す男子学生が何名かいたとの情報があり、令和7年度より生活文化学科も男子学生を受け入れることが決

定いたしましたので、入学定員 80 名を充足できると期待しています。また、資格の充実、情報発信やオープンキャンパスの改善など、教職員一丸となって取り組んでおりますので、最低でも 80%はクリアできるものと確信しております。

幼児教育学科においては、附属高等学校との連携で内部進学を強化する方針により保育コースからの進学者増加が期待できます。男子学生もオープンキャンパスや学内説明会に足を運んでくれております。但し前述のように幼児教育分野の低迷を回復するには職業イメージの改善も必要であり、少子化による求人数の減少なども予想されるため、オープンキャンパスや高校訪問、進学説明会などで保育職の魅力と必要性をアピールしつつ、他の養成機関との差別化を図り、学科の定員合計 80 名を確保したいと考えております。第三部においては上記の取組で定員充足は十分確保できると判断しております。第一部については県内の養成校の動向を念頭に置いた入試日程、広報スケジュールの調整をしておりますが、内部進学者のみの入試を設定して、そのうえで A.O 入試、指定校推薦の広報戦略を見直すことで充足率 80%を達成すると見込んでおります。

② 競合校との状況分析（立地条件、養成人材、教育内容と方法の類似性と定員充足状況）

ア 競合校の選定理由と収容定員を変更する組織との比較分析、優位性

尾張地区で同じ鉄道沿線上に立地しており、生活文化学科、幼児教育学科と学科構成が同じで、学問分野については、本学のオフィスキャリアコースと生活文化専攻は類似しています。幼児教育学科においては第一部と第三部を設置しており、競合しております。また入学定員も合計 220 名とほぼ変わらず、募集地域、学生層も本学と重なります。

生活文化学科の教育内容については競合校の生活文化専攻では情報デザインと総合ビジネスの二本立てで、情報処理の資格やビジネスマネジメントのスキルを修得します。本学ではそれに加えて、医療事務のコースがあり、取得可能な資格も充実しています。

幼児教育学科は学科構成から教育内容、就職支援ともに大きな差異はありませんが、本学では食と栄養に関しては健康栄養学部の教員が授業を担当しており、地域のイベントなどでは看護学部の学生と共同開催しています。

学費の面では生活文化学科と幼児教育学科第三部は本学の年間納入費用の方が高くなっていますが、幼児教育学科第一部は昨年学費をさげておりますので、本学のほうが安く設定しています。

入試日程については直接日程が重ならないように調整しています。

イ、ウ 競合校の入学志願者動向および定員を充足できる根拠

競合校の入試情報ホームページ上では確認できませんでしたので、過去5年間の入学者数と充足率【資料15】を元にした分析では、令和3年度までは安定した学生募集が続いていましたが、令和4年度に幼児教育学科が急減して、令和5年度は全学科で急減しています。資料にはありませんが、令和6年度は、幼児教育学科第一部はさらに11名減少し、第三部は若干戻していますが、46名と令和4年度レベルまでには届いていません。愛知県保育系学生就職連絡協議会の調べ【資料16】では令和6年度の私立大学、短期大学部で定員充足率を満たしている養成校がないという結果で、厳しい状況にありますが、国公立大学や一部の専門学校が入学定員を充足している現状において、上述の取組で募集目標を達成できると分析しています。

エ 学生納付金等の金額設定の理由

入学金200,000円は全学共通事項であり、変更する予定はありません。愛知県内の短期大学は入学金250,000円前後で設定しておりますので遜色ないと考えております。

令和7年度の学費内訳は【資料17】のとおりです。令和7年度より教育充実費の値上げを予定しております。

競合する学校の年間学費は下記のとおりです。

生活文化学科：授業料600,000円、教育充実費等470,000円、合計1,070,000円

幼児教育学科第一部：生活文化学科と同じ

幼児教育学科第三部：330,000円、教育充実費等160,000円、合計490,000円

愛知県内の短期大学の年間学費が1,005,000円から1,358,520円まで幅があり、本学は低いほうに分類されます。

第三部に関しては愛知県下3校のうち本学が一番高い学費となっております。

【資料11】の充足率において、第三部は令和4年を除いて80%以上を確保できておりますので、今回の定員変更後の状況を見据えながら、他学の動向を注視して対策を検討していきます。

第一部については昨年度の値下げにより、本学がどの競合校より安くなっておりますので、金額面では十分に対抗できると分析しております。

③ 先行事例分析

該当なし

④ 学生確保に関する実績

オープンキャンパスにおいても楽しい雰囲気を伝えることを第一にしてプログラムを組み立てています。生活文化学科においてはInstagramなどSNSを活用して、さまざまな取り組みを掲載して、楽しく学べる雰囲気を発信しています。【資料18】に示すように、生活文化学科の中退率は1%以下を継続していることから

それがうかがえます。幼児教育学科においても模擬授業は廃止して、在學生を主体とした参加型のプログラムで、本学の雰囲気伝えていきます。

學生アンケート【資料 19】でも先生のサポートが手厚い、學生同士の仲が良い、楽しく学べるが上位 3 位を占めています。

令和 5 年度の卒業生に実施した学修を中心とした満足度調査結果【資料 20】については、概ね良好な結果でしたが、新型コロナ禍で學生時代を過ごしていた影響か、クラブ活動や、学園祭、スポーツ大会などのイベントについては活動中止が多かったため、あまり良い評価は得られていません。様々な改善点は残りますが、高評価で卒業した學生が多く、この結果を踏まえて、高等学校からの評価向上を図り、學生募集につなげていければと期待しております。

④ 人材需要に関する調査

【資料 3】の過去 3 年間の求人状況において、幼稚園、保育所、託児所関連の業種は新型コロナ禍直下の令和 3 年度においてもプラスを示しており、社会的には需要過多は継続していくものと予想されます。事務職においても令和 4 年度以降コロナ禍以前の求人状況に戻り、短期大學生の需要は少子化による人材確保の困難さも手伝って、今後しばらくは売り手市場が続くものと分析します。

(4) 定員を変更する組織の定員設定の理由

少子化による 18 歳人口の減少や短期大学進學者の激減及び家政系学科、幼児教育・保育系の志願者の減少など様々な要因により、令和 2 年度の入学定員変更後も本學の入學者数の充足率は 100%を下回っています。このことから本學は定員充足率を達成するため、生活文化学科、幼児教育学科第一部、幼児教育学科第三部の 3 学科の入学定員及び収容定員の変更をいたします。このことにより、一定水準以上の志願倍率を確保しながら、入学定員に見合う入學者を確保することが十分可能と考えています。

具体的には修文大学短期大学部（以下「本學」という）は入学定員の適正化を図るため、生活文化学科の入学定員を 100 人から 80 人に変更、幼児教育学科第一部の入学定員を 50 人から 40 人に変更、幼児教育学科第三部の入学定員を 80 人から 70 人に変更します。それに伴い、それぞれの学科の収容定員は生活文化学科を 200 人から 160 人、幼児教育学科第一部を 100 人から 80 人、幼児教育学科第三部を 240 人から 210 人に変更します。